

令和7年度当初予算 一般会計(臨時経費)査定状況

最終更新日: 令和7年2月25日

(単位: 千円)

No	所属名	款	事業名	要求額			査定額			査定状況
				一般財源	特定財源	要求総額	一般財源	特定財源	査定総額	
1	議会事務局	1款 議会費	市議会ICT化推進事業	1,089	0	1,089	1,089	0	1,089	要求どおり査定
2	行政管理課	2款 総務費	議会答弁管理システム事業	883	41	924	883	41	924	要求どおり査定
3	人事課	2款 総務費	障害者庁内就労推進事業	27,966	0	27,966	14,295	0	14,295	会計年度任用職員に係る経費を精査し、その一部を減額
4	人事課	2款 総務費	人事給与厚生研修システム事業	52,140	0	52,140	52,127	0	52,127	事業用消耗品を精査し、その一部を減額
5	人事課	2款 総務費	法務能力向上事業	1,830	0	1,830	1,830	0	1,830	要求どおり査定
6	行政管理課	2款 総務費	文書管理システム事業	9,398	439	9,837	9,398	439	9,837	要求どおり査定
7	佐倉図書館	2款 総務費	市史資料調査・収集・保存事業	2,218	0	2,218	168	0	168	報償金及び謝礼金、写真現像焼付代、マイクロフィルム作成委託料等を精査し、その全部を減額
8	佐倉図書館	2款 総務費	市史資料普及事業	1,158	0	1,158	30	745	775	講師謝礼、刊行物、報告書等印刷、筆耕料を精査し、その一部又は全部を減額
9	広報課	2款 総務費	国際化施策事業	3,081	895	3,976	3,081	895	3,976	要求どおり査定
10	広報課	2款 総務費	平和施策事業	1,798	4,673	6,471	1,272	5,018	6,290	報償品、ミニコンサート開催委託料、会場使用料を増額 謝礼金、特別旅費、行事用食糧費等を精査し、その一部を減額
11	広報課	2款 総務費	インターネット等広報事業	8,465	1,343	9,808	8,465	1,343	9,808	要求どおり査定
12	企画政策課	2款 総務費	ウクライナ避難民支援事業	0	470	470	0	470	470	要求どおり査定
13	財政課	2款 総務費	財務会計システム整備運営事業	13,837	188	14,025	13,837	188	14,025	要求どおり査定
14	契約検査課	2款 総務費	入札事務電子化事業	3,169	693	3,862	3,169	693	3,862	要求どおり査定
15	資産経営課	2款 総務費	ファシリティマネジメント推進事業	6,460	0	6,460	6,476	0	6,476	費用弁償、普通旅費、事業手法等検討業務委託料を増額
16	資産経営課	2款 総務費	公有財産取得・処分事業	16,394	0	16,394	16,064	0	16,064	GISシステム更新業務委託料を精査し、その一部を減額
17	資産経営課	2款 総務費	公共施設包括管理事業	199,616	0	199,616	199,616	0	199,616	要求どおり査定
18	資産経営課	2款 総務費	本庁舎保全事業	8,313	0	8,313	8,313	0	8,313	要求どおり査定
19	人事課	2款 総務費	食堂施設整備事業	809	0	809	793	0	793	機器保守点検委託料の一部を事業用消耗品へ付け替え 機器保守点検委託料を精査し、その一部を減額
20	佐倉の魅力推進課	2款 総務費	ふるさとまちづくり応援寄附推進事業	307,675	0	307,675	175,593	0	175,593	ふるさと納税受付システム通信費、キャッシュレス決済手数料、返礼品管理委託料等を精査し、その一部を減額
21	佐倉の魅力推進課	2款 総務費	シティプロモーション事業	4,609	0	4,609	2,868	0	2,868	謝礼金、事業用食糧費、チラシ、パンフ等印刷等を精査し、その一部を減額
22	企画政策課	2款 総務費	行政評価事業	284	0	284	225	0	225	行政評価懇話会委員等謝礼を精査し、その一部を減額
23	佐倉の魅力推進課	2款 総務費	ふるさと事業基金積立費	-740	740	0	0	740	740	ふるさと事業基金積立金(利子分)を増額
24	都市計画課	2款 総務費	地域公共交通対策事業	132,710	21,079	153,789	130,968	22,374	153,342	地域公共交通会議委員報酬、費用弁償、施設等維持管理工事等を精査し、その一部又は全部を減額
25	道路維持課	2款 総務費	自転車ヘルメット購入助成事業	3,560	2,460	6,020	2,790	1,800	4,590	事務用消耗品を精査し、増額 チラシ、パンフ等印刷、自転車乗車用ヘルメット購入補助金を精査し、その一部又は全部を減額

(単位:千円)

No	所属名	款	事業名	要求額			査定額			査定状況
				一般財源	特定財源	要求総額	一般財源	特定財源	査定総額	
26	都市計画課	2款 総務費	公共交通継続支援事業	2,700	0	2,700	2,700	0	2,700	要求どおり査定
27	危機管理課	2款 総務費	自主防災組織支援事業	1,438	577	2,015	1,238	577	1,815	自主防災組織活動助成金を精査し、その一部を減額
28	危機管理課	2款 総務費	防災資器材等管理事業	24,555	0	24,555	23,102	0	23,102	事業機械用燃料費、施設修繕料、機械器具費を増額 電気料、防災井戸維持管理負担金を精査し、その一部を減額、備蓄毛布リバック委託料の全部を減額
29	危機管理課	2款 総務費	防災啓発事業	1,320	0	1,320	1,320	0	1,320	要求どおり査定
30	危機管理課	2款 総務費	防災施設整備事業	2,387	2,266	4,653	2,387	2,266	4,653	防災行政無線移設工事費を委託料へ付け替え
31	危機管理課	2款 総務費	防災対策計画事業	284	0	284	26,442	0	26,442	防災アセスメント調査等委託料を増額
32	自治人権推進課	2款 総務費	市民協働推進事業	6,849	1,900	8,749	6,799	1,700	8,499	費用弁償を増額 講師謝礼、費用弁償、広報誌発行等委託料を精査し、その一部又は全部を減額
33	自治人権推進課	2款 総務費	自治会等活動推進事業	37,018	0	37,018	36,089	0	36,089	事業用消耗品を増額 事業用消耗品、物品等修繕料、施設修繕料等を精査し、その一部を減額
34	自治人権推進課	2款 総務費	コミュニティ環境整備事業	16,870	0	16,870	16,870	0	16,870	要求どおり査定
35	自治人権推進課	2款 総務費	ボランティア活動等振興事業	1,920	0	1,920	1,920	0	1,920	要求どおり査定
36	自治人権推進課	2款 総務費	住居表示整備事業	5,283	0	5,283	4,489	0	4,489	普通旅費を増額 普通旅費、システムデータ移行委託料を精査し、その一部を減額
37	自治人権推進課	2款 総務費	結婚支援事業	1,327	0	1,327	1,218	0	1,218	記念品、婚活支援事業交付金を精査し、その一部又は全部を減額
38	資産経営課	2款 総務費	庁用車調達事業	17,269	0	17,269	16,339	0	16,339	自動車賃借料を精査し、その一部を減額
39	情報システム課	2款 総務費	住民情報システム整備事業	6,254	191,928	198,182	5,000	191,928	196,928	システム修正及び保守委託料を精査し、その一部を減額
40	情報システム課	2款 総務費	電子自治体推進事業	43,177	0	43,177	14,051	0	14,051	回線使用料、電子計算機ソフトウェア使用料、庁用器具費を精査し、その一部減額、オンライン申請におけるクレジットカード決済手数料の全部を減額
41	自治人権推進課	2款 総務費	西志津ふれあいセンター施設整備事業	69,903	0	69,903	28,003	41,900	69,903	要求どおり査定
42	和田ふるさと館	2款 総務費	和田コミュニティセンター施設整備事業	10,389	0	10,389	10,389	0	10,389	要求どおり査定
43	千代田・染井野ふれあいセンター	2款 総務費	千代田・染井野ふれあいセンター施設整備事業	555	0	555	313	0	313	施設修繕料を精査し、その一部を減額
44	ミレニアムセンター佐倉	2款 総務費	ミレニアムセンター佐倉エレベーター利活用推進事業	2,404	0	2,404	2,404	0	2,404	要求どおり査定
45	志津コミュニティセンター	2款 総務費	志津コミュニティセンター施設整備事業	2,187	0	2,187	0	0	0	0査定
46	自治人権推進課	2款 総務費	人権施策推進事業	2,385	358	2,743	2,277	358	2,635	佐倉人権擁護委員協議会負担金を増額 普通旅費、事業用消耗品、草刈委託料等を精査し、その一部を減額

(単位:千円)

No	所属名	款	事業名	要求額			査定額			査定状況
				一般財源	特定財源	要求総額	一般財源	特定財源	査定総額	
47	自治人権推進課	2款 総務費	男女平等参画推進事業	434	0	434	386	0	386	費用弁償、普通旅費を増額 費用弁償、普通旅費、講師手数料等を精査し、その一部を減額
48	危機管理課	2款 総務費	地域防犯活動推進事業	12,326	1,683	14,009	8,343	1,183	9,526	青色回転灯装備車維持管理費補助金を増額 事業用消耗品、事務用消耗品等を精査し、その一部を減額
49	佐倉市パスポートセンター	2款 総務費	旅券発給事業	950	59,299	60,249	0	59,299	59,299	会計年度任用職員報酬、会計年度任用職員期末手当(パートタイム)、会計年度任用職員勤勉手当(パートタイム)等を精査し、その一部又は全部を減額
50	市民税課	2款 総務費	課税資料電子化推進事業	17,473	0	17,473	17,473	0	17,473	要求どおり査定
51	債権管理課	2款 総務費	収納方法拡大事業	23,193	7,700	30,893	22,574	7,700	30,274	コンビニ収納委託料を精査し、その一部を減額
52	債権管理課	2款 総務費	納税案内委託事業	17,760	0	17,760	17,748	0	17,748	納税案内業務委託料を精査し、その一部を減額
53	資産税課	2款 総務費	固定資産システム運用等事業	96,206	0	96,206	96,163	0	96,163	不動産鑑定委託料を精査し、その一部を減額
54	市民課	2款 総務費	戸籍電算システム整備事業	17,007	10,582	27,589	17,007	10,582	27,589	要求どおり査定
55	市民課	2款 総務費	個人番号カード等交付事業	528	49,672	50,200	474	49,492	49,966	報償金及び謝礼金、事務用消耗品を精査し、その一部を減額
56	市民課	2款 総務費	証明書コンビニ交付事業	0	21,246	21,246	0	22,346	22,346	コンビニ交付システム連携再構築委託料を増額
57	市民課	2款 総務費	戸籍氏名振り仮名記載事業	0	31,048	31,048	0	25,417	25,417	庁用器具費を増額 会計年度任用職員報酬、会計年度任用職員期末手当(パートタイム)、会計年度任用職員勤勉手当(パートタイム)等を精査し、その一部又は全部を減額
58	選挙管理委員会事務局	2款 総務費	選挙システム整備事業	460	5,962	6,422	460	5,962	6,422	要求どおり査定
59	選挙管理委員会事務局	2款 総務費	参議院議員選挙事業	0	96,019	96,019	0	94,313	94,313	会計年度任用職員報酬を増額 広告料、庁用器具費、機械器具費を精査し、その一部を減額
60	情報システム課	2款 総務費	経済センサス事業	0	113	113	0	113	113	要求どおり査定
61	情報システム課	2款 総務費	国勢調査事業	63	82,274	82,337	63	82,274	82,337	要求どおり査定
62	情報システム課	2款 総務費	農林業センサス事業	0	32	32	0	32	32	要求どおり査定
63	社会福祉課	3款 民生費	民生委員・児童委員推薦事業	2,095	10	2,105	1,852	10	1,862	報償金及び謝礼金、報償品、印刷製本費を精査し、その一部を減額
64	社会福祉課	3款 民生費	地域福祉計画策定事業	345	0	345	276	0	276	地域福祉計画推進委員会委員謝礼を精査し、その一部を減額
65	健康保険課	3款 民生費	国民健康保険特別会計等への繰出経費(臨時)	785,193	0	785,193	580,603	0	580,603	国民健康保険特別会計繰出金(臨時)、国民健康保険特別会計繰出金(その他一般会計繰出分)を精査し、その一部を減額
66	健康保険課	3款 民生費	後期高齢者の健診事業	561	121,317	121,878	562	121,316	121,878	要求どおり査定
67	健康保険課	3款 民生費	後期高齢者人間ドック助成事業	7,234	9,736	16,970	7,234	9,736	16,970	要求どおり査定
68	高齢者福祉課	3款 民生費	成年後見推進事業	9,596	1,563	11,159	9,227	1,665	10,892	成年後見支援センター業務委託料を精査し、その一部を減額
69	社会福祉課	3款 民生費	生活困窮者自立支援事業	18,152	40,011	58,163	16,382	36,365	52,747	生活困窮者自立支援事業委託料、住居確保給付金を精査し、その一部を減額
70	健康保険課	3款 民生費	保健事業と介護予防の一体的実施事業	0	7,322	7,322	0	7,322	7,322	要求どおり査定

(単位:千円)

No	所属名	款	事業名	要求額			査定額			査定状況
				一般財源	特定財源	要求総額	一般財源	特定財源	査定総額	
71	社会福祉課	3款 民生費	避難行動要支援者対策事業	2,925	2,925	5,850	2,913	2,912	5,825	個別避難計画作成委託料を精査し、その一部を減額
72	社会福祉課	3款 民生費	西部地域福祉センター修繕事業	802	0	802	802	0	802	要求どおり査定
73	障害福祉課	3款 民生費	ひきこもり対策推進事業	108	106	214	108	106	214	要求どおり査定
74	障害福祉課	3款 民生費	障害者理解促進事業	692	158	850	502	238	740	講師謝礼、事業用消耗品、チラシ、パンフ等印刷を精査し、その一部を減額
75	障害福祉課	3款 民生費	難病者等見舞金支給事業	26,582	0	26,582	26,582	0	26,582	要求どおり査定
76	障害福祉課	3款 民生費	障害福祉システム改修事業	691	690	1,381	691	690	1,381	要求どおり査定
77	障害福祉課	3款 民生費	障害福祉計画策定事業	2,474	0	2,474	100	0	100	封筒類印刷を増額 調査委託料を精査し、その全部を減額
78	障害福祉課	3款 民生費	障害者福祉施設整備事業	4,452	25,510	29,962	3,113	25,500	28,613	ESCOサービス委託料を増額 施設修繕料を精査し、その一部を減額
79	こども保育課	3款 民生費	南部保健福祉センター施設改修事業	1,411	0	1,411	7,661	0	7,661	施設修繕料を増額 施設等改修工事を精査し、その全部を減額
80	高齢者福祉課	3款 民生費	高齢者福祉・介護計画推進事業	199	0	199	199	0	199	要求どおり査定
81	介護保険課	3款 民生費	介護施設整備推進事業	47	359,620	359,667	47	389,095	389,142	民間社会福祉施設整備事業補助金を増額
82	高齢者福祉課	3款 民生費	おじいちゃん・おばあちゃんありがとうの気持ちを伝えたい事業	9,676	0	9,676	0	9,599	9,599	おじいちゃん・おばあちゃんありがとうの気持ちを伝えたい事業交付金を精査し、その一部を減額
83	高齢者福祉課	3款 民生費	高齢者安心キット給付事業	874	0	874	874	0	874	要求どおり査定
84	高齢者福祉課	3款 民生費	介護人材確保対策事業	3,009	2,001	5,010	3,009	2,001	5,010	要求どおり査定
85	介護保険課	3款 民生費	介護保険特別会計への臨時繰出経費	1,283	0	1,283	1,283	0	1,283	要求どおり査定
86	こども保育課	3款 民生費	ファミリーサポートセンター事業	12,963	5,400	18,363	11,392	5,400	16,792	ファミリーサポートセンター事業業務委託料を精査し、その一部を減額
87	こども保育課	3款 民生費	病児・病後児保育事業	20,164	19,150	39,314	9,489	15,538	25,027	病児・病後児保育事業委託料を精査し、その一部を減額
88	母子保健課	3款 民生費	こども家庭センター(母子保健機能)事業	4,354	21,717	26,071	4,354	21,717	26,071	要求どおり査定
89	こども保育課	3款 民生費	子育て短期支援事業	117	232	349	117	232	349	要求どおり査定
90	子育て交流センター	3款 民生費	子育て交流センター事業	9,176	3,406	12,582	9,168	3,298	12,466	講師謝礼、事業用消耗品、庁用器具費を精査し、その一部を減額
91	こども政策課	3款 民生費	こどもの居場所づくり推進支援事業	799	0	799	790	0	790	チラシ、パンフ等印刷を精査し、その一部を減額
92	こども政策課	3款 民生費	こども支援施策推進事業	19	0	19	0	0	0	0査定(児童福祉一般事務費に付替え)
93	こども家庭課	3款 民生費	家庭児童支援事業	1,637	2,422	4,059	1,612	2,422	4,034	養育支援訪問事業委託料を精査し、その一部を減額
94	こども家庭課	3款 民生費	ひとり親家庭等自立支援事業	6,316	7,298	13,614	5,774	5,672	11,446	日常生活支援事業委託料、自立支援教育訓練給付金、高等職業訓練促進給付金を精査し、その一部を減額
95	こども家庭課	3款 民生費	ひとり親家庭等児童入学及び就職祝い金支給事業	4,000	0	4,000	4,000	0	4,000	要求どおり査定
96	こども保育課	3款 民生費	認可外保育施設利用者・運営助成事業	2,604	0	2,604	1,176	0	1,176	認可外保育施設運営費等補助金を増額 認可外保育施設入所児童扶助費を精査し、その一部を減額
97	こども保育課	3款 民生費	保育園施設整備事業	61,643	0	61,643	18,199	7,311	25,510	調査委託料、施設等改修工事を精査し、その一部又は全部を減額
98	障害福祉課	3款 民生費	さくらんぼ園施設整備事業	266	10,571	10,837	0	10,837	10,837	要求どおり査定
99	こども保育課	3款 民生費	学童保育所施設整備事業	6,778	7,388	14,166	9,029	12,770	21,799	Wi-Fi整備委託料を増額 庁用器具費を精査し、その一部を減額
100	こども保育課	3款 民生費	児童センター施設整備事業	396	0	396	0	0	0	0査定

(単位:千円)

No	所属名	款	事業名	要求額			査定額			査定状況
				一般財源	特定財源	要求総額	一般財源	特定財源	査定総額	
101	こども政策課	3款 民生費	青少年施設整備事業	758	0	758	527	0	527	施設修繕料を精査し、その全部を減額
102	人事課	3款 民生費	災害対応支援事業	3,689	0	3,689	313	0	313	職員派遣に係る経費を1人1回分として精査し、その一部を減額
103	健康推進課	4款 衛生費	健康増進企画事業	397	0	397	234	0	234	事業用消耗品を精査し、その一部を減額
104	こども家庭課	4款 衛生費	子ども医療費助成事業(市費拡充分)	317,284	0	317,284	276,433	0	276,433	審査手数料、子ども医療費助成事業扶助費を精査し、その一部を減額
105	健康推進課	4款 衛生費	地域医療対策事業	66,000	0	66,000	66,000	0	66,000	要求どおり査定
106	健康推進課	4款 衛生費	ドナー支援事業	315	315	630	315	315	630	要求どおり査定
107	こども家庭課	4款 衛生費	高校生等医療費助成事業	126,212	96	126,308	110,333	96	110,429	審査手数料、子ども医療費助成事業扶助費を精査し、その一部を減額
108	健康推進課	4款 衛生費	がん患者QOL向上事業	2,429	2,429	4,858	1,942	1,942	3,884	がん患者アピアランスケア支援事業助成金、若年がん患者在宅療養支援事業助成金を精査し、その一部を減額
109	健康推進課	4款 衛生費	保健情報管理システム整備事業	12,439	1,793	14,232	11,470	1,793	13,263	機器賃借料を精査し、その一部を減額
110	母子保健課	4款 衛生費	妊産婦等福祉避難所備蓄物資管理事業	6,975	1,296	8,271	2,391	3,839	6,230	事業用消耗品、発電機用燃料費、庁用器具費等を精査し、その一部又は全部を減額
111	母子保健課	4款 衛生費	保健情報管理システム整備事業(母子保健分)	836	836	1,672	836	836	1,672	要求どおり査定
112	健康推進課	4款 衛生費	保健センター整備事業	40,359	0	40,359	3,221	28,300	31,521	ESCOサービス委託料を精査し、その一部を減額
113	健康推進課	4款 衛生費	口腔がん検診事業	1,876	1,068	2,944	1,440	1,068	2,508	健診等業務委託料(個別検診分)を精査し、その一部を減額
114	母子保健課	4款 衛生費	産婦健康診査事業	3,094	2,978	6,072	3,094	2,978	6,072	要求どおり査定
115	母子保健課	4款 衛生費	産後ケア事業	2,364	7,089	9,453	2,123	6,366	8,489	産後ケア事業委託料を精査し、その一部を減額
116	母子保健課	4款 衛生費	多胎妊産婦支援事業	293	292	585	214	214	428	多胎妊産婦支援委託料を精査し、その一部を減額
117	健康推進課	4款 衛生費	前立腺がん検診事業	2,305	0	2,305	1,739	0	1,739	健診等業務委託料(集団検診分)を増額 郵便料、健診等業務委託料(個別検診分)を精査し、その一部を減額
118	母子保健課	4款 衛生費	妊婦等包括相談・支援給付事業	3,452	89,024	92,476	3,148	85,778	88,926	システム改修委託料、電子計算機ソフトウェア使用料、出産・子育て応援給付金を精査し、その一部又は全部を減額
119	健康推進課	4款 衛生費	熱中症対策事業	200	0	200	128	0	128	事業用消耗品を精査し、その一部を減額
120	健康推進課	4款 衛生費	感染症等予防事業(任意予防接種)	11,056	196	11,252	10,222	196	10,418	予防接種扶助費を精査し、その一部を減額
121	健康推進課	4款 衛生費	健康危機対策事業	1,282	3,472	4,754	0	2,707	2,707	事業用消耗品、発電機用燃料費、医薬材料費等を精査し、その一部又は全部を減額
122	健康推進課	4款 衛生費	印旛郡市小児救急医療事業	24,422	82,029	106,451	19,682	85,657	105,339	キャッシュレス決済手数料を増額 事業用消耗品、電気料、医薬材料費等を精査し、その一部又は全部を減額
123	生活環境課	4款 衛生費	飼い主のいない猫不妊・去勢事業	250	250	500	250	250	500	要求どおり査定
124	生活環境課	4款 衛生費	水質汚濁防止対策事業	9,287	1,927	11,214	9,049	1,927	10,976	電気料、地下水汚染に係る浄水器設置費補助金を精査し、その一部を減額
125	生活環境課	4款 衛生費	放射性物質対策事業	221	629	850	0	630	630	物品等修繕料を精査し、その全部を減額
126	生活環境課	4款 衛生費	住宅用省エネルギー設備等導入促進事業	4,960	15,500	20,460	2,800	15,500	18,300	住宅用省エネルギー設備等設置費補助金を精査し、その一部を減額

(単位:千円)

No	所属名	款	事業名	要求額			査定額			査定状況
				一般財源	特定財源	要求総額	一般財源	特定財源	査定総額	
127	生活環境課	4款 衛生費	気候変動対策室管理運営事業	1,920	0	1,920	950	1,076	2,026	講師謝礼、費用弁償、刊行物、報告書等印刷を増額 普通旅費、事務用消耗品、校外学習用バス運行委託料等を精査し、その一部又は全部を減額
128	廃棄物対策課	4款 衛生費	土地埋め立て違反對策事業	1,128	0	1,128	200	0	200	測量委託料、埋め立て土砂等検査委託料を精査し、その一部を減額
129	生活環境課	4款 衛生費	合併浄化槽普及促進事業	5,652	10,655	16,307	4,592	7,057	11,649	合併処理浄化槽設置事業補助金を精査し、その一部を減額
130	企画政策課	4款 衛生費	水源確保事業	1,642	66,100	67,742	1,642	66,100	67,742	要求どおり査定
131	農業委員会事務局	5款 農林水産業費	農地基本台帳電子化推進事業	660	0	660	660	0	660	要求どおり査定
132	農政課	5款 農林水産業費	佐倉草ぶえの丘整備事業	10,450	0	10,450	2,049	10,300	12,349	水道事前協議設計申請業務委託料、ESCOサービス委託料を増額
133	農政課	5款 農林水産業費	担い手強化事業	9,764	27,448	37,212	9,764	27,448	37,212	要求どおり査定
134	農政課	5款 農林水産業費	地域資源推進事業	37,500	12,904	50,404	37,500	12,904	50,404	要求どおり査定
135	農政課	5款 農林水産業費	生産性向上事業	338	20,035	20,373	300	19,854	20,154	会計年度任用職員報酬、パートタイム会計年度任用職員費用弁償(通勤費)を増額 会計年度任用職員期末手当(パートタイム)、会計年度任用職員勤勉手当(パートタイム)、職員共済組合負担金等を精査し、その全部を減額
136	農政課	5款 農林水産業費	農業環境保全事業	29,388	4,148	33,536	17,534	15,242	32,776	賄材料費、有害鳥獣捕獲委託料、農産物保全対策事業補助金を増額 有機農業関係業務委託料の一部を減額し、みどりの食料システム戦略(有機農業産地づくり推進事業)補助金を賄材料費へ付替え
137	農政課	5款 農林水産業費	農業災害支援対策事業	5	7	12	6	6	12	要求どおり査定
138	農政課	5款 農林水産業費	畜産総合対策事業	1,600	0	1,600	1,600	0	1,600	要求どおり査定
139	農政課	5款 農林水産業費	多面的機能保全対策事業	12,320	37,553	49,873	12,320	37,753	50,073	調査委託料を増額
140	農政課	5款 農林水産業費	農業生産基盤整備事業	30,901	9,095	39,996	30,901	9,095	39,996	要求どおり査定
141	農政課	5款 農林水産業費	農業集落排水事業特別会計への繰出経費(臨時)	52,672	0	52,672	6,803	0	6,803	農業集落排水事業特別会計繰出金を精査し、その一部を減額
142	農政課	5款 農林水産業費	田んぼダム普及事業	6,326	0	6,326	0	1,219	1,219	事業用消耗品費を増額 田んぼダム資材購入及び設置補助金を精査し、その一部を減額(負担金へ付替え)
143	農政課	5款 農林水産業費	森林整備事業	22,858	19,635	42,493	24,569	19,635	44,204	森林環境譲与税基金積立金を増額
144	商工振興課	6款 商工費	中小企業代位弁済損失補償事業	800	0	800	600	0	600	預託融資代位弁済損失補償金を精査し、その一部を減額
145	商工振興課	6款 商工費	産業振興ビジョン推進事業	415	0	415	312	0	312	産業振興推進会議委員報酬、費用弁償を精査し、その一部を減額
146	商工振興課	6款 商工費	企業誘致事業	55,817	5,053	60,870	55,734	5,069	60,803	産業用地可能性調査委託料を増額 企業誘致・再投資促進助成金を精査し、その一部を減額
147	商工振興課	6款 商工費	市内商工業啓発事業	4,859	0	4,859	4,327	0	4,327	産業大博覧会業務委託料を精査し、その一部を減額
148	商工振興課	6款 商工費	街中にぎわい推進事業	18,000	0	18,000	15,400	0	15,400	街中にぎわい推進事業補助金、街路灯等維持整備事業補助金を精査し、その一部を減額
149	商工振興課	6款 商工費	佐倉市スマートオフィスプレイス管理運営事業	8,763	0	8,763	8,763	0	8,763	要求どおり査定
150	商工振興課	6款 商工費	創業支援事業	110	0	110	110	0	110	要求どおり査定

(単位:千円)

No	所属名	款	事業名	要求額			査定額			査定状況
				一般財源	特定財源	要求総額	一般財源	特定財源	査定総額	
151	佐倉の魅力推進課	6款 商工費	観光イベント事業	53,717	9,411	63,128	38,068	18,977	57,045	佐倉の秋祭り休憩所設置等委託料、会場整備(渋滞対策)委託料、佐倉市民花火大会交付金(基金分)を増額 佐倉フラワーフェスタ業務委託料、佐倉市観光協会事業補助金(チューリップ植栽事業)等を精査し、その一部を減額し、雷電キャンペーン業務委託料を全部減額
152	佐倉の魅力推進課	6款 商工費	観光情報発信事業	1,744	0	1,744	1,402	0	1,402	チラシ、パンフ等印刷を精査し、その一部を減額
153	佐倉の魅力推進課	6款 商工費	観光資源創出事業	8,568	1,670	10,238	4,947	839	5,786	運行业務委託料を精査し一部を減額し、物品修繕料を全部減額
154	佐倉の魅力推進課	6款 商工費	飯野台観光振興施設管理運営事業	16,944	11,433	28,377	13,278	11,483	24,761	会計年度任用職員期末手当(パートタイム)、会計年度任用職員勤勉手当(パートタイム)、職員共済組合負担金等を増額 会計年度任用職員報酬、パートタイム会計年度任用職員費用弁償(通勤費)、事業用消耗品等を精査し、その一部を減額
155	佐倉の魅力推進課	6款 商工費	マイクロツーリズム推進事業	3,319	0	3,319	3,474	0	3,474	佐倉市観光案内委託料を増額
156	佐倉の魅力推進課	6款 商工費	観光拠点整備事業	15,980	60,354	76,334	2,941	54,000	56,941	城下町エリア社会実験実施委託料、旧平井家住宅改修工事を精査し、その一部を減額
157	商工振興課	6款 商工費	特定求職者雇用促進事業	2,225	0	2,225	2,225	0	2,225	要求どおり査定
158	道路維持課	7款 土木費	交通安全施設整備事業	65,191	0	65,191	15,434	49,409	64,843	GISシステム更新業務委託料を精査し、その一部を減額
159	建築指導課	7款 土木費	既存建築物耐震改修等支援事業	4,734	8,650	13,384	4,734	8,650	13,384	要求どおり査定
160	建築指導課	7款 土木費	建築行政適正化推進事業	5,566	0	5,566	3,916	0	3,916	GISシステム更新業務委託料を精査し、増額 建築確認システムデータ移行委託料を精査し、その全部を減額
161	道路維持課	7款 土木費	道路改修事業	49,321	204,700	254,021	36,633	164,910	201,543	道路維持補修工事(計画事業)を精査し、その一部を減額(令和6年度へ前倒し)
162	道路建設課	7款 土木費	幹線道路整備事業	251,937	14,832	266,769	117,565	19,400	136,965	埋蔵文化財調査委託料を精査し、増額 草刈委託料、道路用地購入費、家屋・工作物補償費等を精査し、その一部を減額
163	道路維持課	7款 土木費	生活道路整備事業	421,158	128,331	549,489	79,736	409,631	489,367	調査委託料を精査し、増額 設計委託料、樹木伐採委託料、道路補修工事等を精査し、その一部又は全部を減額
164	治水課	7款 土木費	勝田川(上志津原地区)改修事業	8	9,400	9,408	8	9,400	9,408	要求どおり査定
165	治水課	7款 土木費	河川関連施設改修事業	18,046	105,500	123,546	1,287	105,500	106,787	調整池浚渫委託料を精査し、増額 清掃委託料、施設等改修工事を精査し、その一部又は全部を減額
166	治水課	7款 土木費	急傾斜地崩壊対策事業	0	8,000	8,000	0	8,000	8,000	要求どおり査定
167	道路建設課	7款 土木費	橋梁維持事業	99,244	147,075	246,319	61,334	110,350	171,684	施設維持管理工事を精査し、その一部を減額(令和6年度へ前倒し) 原太橋補修工事負担金を精査し、その一部を減額
168	都市計画課	7款 土木費	景観推進事業	4,808	0	4,808	2,870	0	2,870	事業用消耗品、施設修繕料を精査し、その一部を減額
169	都市計画課	7款 土木費	都市計画推進事業	2,411	0	2,411	2,411	0	2,411	要求どおり査定
170	市街地整備課	7款 土木費	宅地耐震化推進事業	13,218	6,603	19,821	13,218	6,603	19,821	要求どおり査定

(単位:千円)

No	所属名	款	事業名	要求額			査定額			査定状況
				一般財源	特定財源	要求総額	一般財源	特定財源	査定総額	
171	道路建設課	7款 土木費	3・4・5井野・酒々井線外1路線道路改良事業	25,959	95,260	121,219	15,956	95,200	111,156	測量委託料、調査委託料を精査し、その一部を減額
172	土木管理課	7款 土木費	下水道事業会計への繰出経費(臨時)	101,180	0	101,180	101,180	0	101,180	要求どおり査定
173	治水課	7款 土木費	都市排水施設改修事業	1,674	105,600	107,274	674	106,600	107,274	要求どおり査定
174	公園緑地課	7款 土木費	佐倉里山自然公園整備事業	38,692	80,230	118,922	15,304	89,085	104,389	チラシ、パンフ等印刷、鑑定手数料、測量委託料等を精査し、その一部を減額
175	公園緑地課	7款 土木費	公園整備事業	66,971	369,150	436,121	29,252	245,870	275,122	施設等改修工事を精査し、その一部を減額(令和6年度へ前倒し) ESCOサービス委託料、機械器具費を精査し、その一部を減額
176	公園緑地課	7款 土木費	ふるさと広場拡張整備事業	64,413	428,488	492,901	25,458	399,500	424,958	地質調査委託料を精査し、増額 指定管理者等選定委員報酬、費用弁償、施設等新設工事等を精査し、その一部又は全部を減額
177	公園緑地課	7款 土木費	岩名運動公園拡張整備事業	94,861	181,060	275,921	82,993	157,420	240,413	施設等新設工事、機械器具費を精査し、その一部を減額
178	公園緑地課	7款 土木費	佐倉城址公園整備事業	26,816	32,451	59,267	25,917	32,420	58,337	鳥類対策委託料を精査し、その全部を減額
179	公園緑地課	7款 土木費	緑地整備事業	69,285	155,130	224,415	69,285	159,130	228,415	樹林整備工事を精査し、増額
180	住宅課	7款 土木費	住生活基本計画推進事業	82,493	57,884	140,377	82,493	57,884	140,377	要求どおり査定
181	住宅課	7款 土木費	市営住宅修繕事業	10,208	0	10,208	0	0	0	0査定
182	危機管理課	8款 消防費	救命救急処置事業	5,997	0	5,997	193	5,698	5,891	庁用器具費を増額 AED賃借料を精査し、その一部を減額
183	危機管理課	8款 消防費	消防団活動支援事業	12,014	488	12,502	9,268	1,694	10,962	有料道路通行料、千葉県消防協会負担金を増額 記念品、費用弁償、事務用消耗品等を精査し、その一部を減額
184	危機管理課	8款 消防費	消防団施設等維持整備事業	28,213	55,657	83,870	28,146	48,973	77,119	廃車手数料、インターネット公有財産売却手数料を増額 消防団機庫等建築工事、庁用器具費等を精査し、その一部を減額、測量委託料、調査委託料の全部を減額
185	危機管理課	8款 消防費	消防施設整備事業	31,906	0	31,906	12,949	0	12,949	設計委託料、害虫駆除委託料を増額 報償品、事業用消耗品、施設修繕料等を精査し、その一部を減額
186	指導課	9款 教育費	社会人活用推進事業	750	0	750	750	0	750	要求どおり査定
187	教育センター	9款 教育費	学校図書館活性化事業	21,944	0	21,944	19,230	0	19,230	会計年度任用職員報酬、会計年度任用職員期末手当(パートタイム)、会計年度任用職員勤勉手当(パートタイム)等を精査し、その一部を減額
188	学務課	9款 教育費	教科書指導書購入事業	54,284	0	54,284	54,284	0	54,284	要求どおり査定
189	指導課	9款 教育費	英語・外国語活動推進事業	120,967	0	120,967	120,615	0	120,615	パートタイム会計年度任用職員費用弁償(通勤費)を精査し、その一部を減額
190	教育センター	9款 教育費	特別支援教育推進事業	210,502	0	210,502	195,179	3,301	198,480	医療的ケア業務委託料を増額 会計年度任用職員報酬、会計年度任用職員時間外勤務手当、会計年度任用職員期末手当(パートタイム)等を精査し、その一部を減額
191	指導課	9款 教育費	日本語適応指導事業	6,550	0	6,550	6,550	0	6,550	要求どおり査定
192	学務課	9款 教育費	少人数指導支援推進事業	29,199	0	29,199	19,646	0	19,646	会計年度任用職員給料、会計年度任用職員地域手当、会計年度任用職員通勤手当等を精査し、その一部を減額
193	指導課	9款 教育費	いじめ防止対策推進事業	145	0	145	145	0	145	要求どおり査定

(単位:千円)

No	所属名	款	事業名	要求額			査定額			査定状況
				一般財源	特定財源	要求総額	一般財源	特定財源	査定総額	
194	教育センター	9款 教育費	インクルーシブ教育システム推進事業	3,885	0	3,885	2,528	0	2,528	会計年度任用職員報酬、パートタイム会計年度任用職員費用弁償(通勤費)、パートタイム会計年度任用職員費用弁償(出張費)を精査し、その一部を減額
195	指導課	9款 教育費	部活動地域指導事業	33,160	0	33,160	360	32,800	33,160	チラシ、パンフ等印刷、事業用消耗品を増額 部活動地域指導調査委託料を精査し、その一部を減額
196	指導課	9款 教育費	幼保小架け橋プログラム推進事業	91	0	91	0	83	83	架け橋プログラム推進協議会委員謝礼を精査し、その一部を減額
197	教育センター	9款 教育費	多様な学びの教育相談事業	24,435	0	24,435	18,351	778	19,129	施設等改修工事、教材備品費を増額 会計年度任用職員報酬、会計年度任用職員期末手当(パートタイム)、会計年度任用職員勤勉手当(パートタイム)等を精査し、その一部を減額
198	教育センター	9款 教育費	学習状況調査事業	660	0	660	660	0	660	要求どおり査定
199	教育センター	9款 教育費	道徳教育推進事業	30	1,269	1,299	5	0	5	事業用消耗品を精査し、その一部を減額
200	指導課	9款 教育費	小学校水泳指導委託事業	43,155	0	43,155	33,381	0	33,381	小学校水泳指導委託料を精査し、その一部を減額
201	学務課	9款 教育費	小学校情報機器整備事業	347,590	0	347,590	292,192	0	292,192	回線使用料、廃棄物処理委託料、機器賃借料等を精査し、その一部を減額
202	学務課	9款 教育費	小規模特認校学習支援事業	9,734	180	9,914	9,825	180	10,005	職員共済組合負担金、社会保険料を増額
203	学務課	9款 教育費	小学校図書館図書整備事業	9,500	0	9,500	6,769	0	6,769	新聞雑誌購読料、図書購入費を精査し、その一部を減額
204	教育総務課	9款 教育費	小学校施設改築・改造事業	147,914	321,367	469,281	376,400	14,400	390,800	施設修繕料、設計委託料を増額 (仮称)学校のあり方基本方針策定懇話会委員謝礼、建物賃借料、施設等改修工事等を精査し、その一部又は全部を減額 (施設等改修工事は、国の1次補正予算を活用する事業として令和6年度2月補正予算に前倒し計上するため、減額)
205	教育総務課	9款 教育費	小学校体育施設整備事業	11,102	39,971	51,073	0	0	0	令和6年度2月補正予算案に前倒し計上したため、0査定
206	学務課	9款 教育費	中学校情報機器整備事業	180,869	0	180,869	153,529	0	153,529	物品等修繕料、回線使用料、廃棄物処理委託料等を精査し、その一部を減額
207	学務課	9款 教育費	中学校図書館図書整備事業	7,984	0	7,984	5,838	0	5,838	新聞雑誌購読料、図書購入費を精査し、その一部を減額
208	教育総務課	9款 教育費	中学校施設改築・改造事業	99,186	291,832	391,018	160,017	51,600	211,617	施設修繕料を増額 設計委託料、調査委託料、施設等改修工事を精査し、その一部を減額 (施設等改修工事は、国の1次補正予算を活用する事業として令和6年度2月補正予算に前倒し計上するため、減額)
209	教育総務課	9款 教育費	幼稚園施設改修事業	314	0	314	314	0	314	要求どおり査定
210	社会教育課	9款 教育費	社会教育施設改築・改造事業	16,893	0	16,893	755	12,600	13,355	測量委託料を精査し、その全部を減額
211	社会教育課	9款 教育費	地域連携事業	28,478	4,637	33,115	23,649	8,328	31,977	謝礼金、自動車賃借料を増額 事業用消耗品、会議用食糧費、ポスター等印刷等を精査し、その一部又は全部を減額
212	文化課	9款 教育費	国際理解促進事業	260	0	260	170	0	170	佐倉日蘭協会助成補助金を精査し、その一部を減額

(単位:千円)

No	所属名	款	事業名	要求額			査定額			査定状況
				一般財源	特定財源	要求総額	一般財源	特定財源	査定総額	
213	文化課	9款 教育費	本佐倉城跡保存整備事業	2,434	0	2,434	2,194	0	2,194	事業用消耗品、事業機械用燃料費、草刈委託料を精査し、その一部を減額
214	文化課	9款 教育費	井野長割遺跡保存整備事業	3,068	1,266	4,334	3,068	1,266	4,334	要求どおり査定
215	文化課	9款 教育費	日本遺産活用推進事業	5,953	13,221	19,174	2,772	14,177	16,949	謝礼金、事業用消耗品、施設修繕料を精査し、その一部を減額
216	文化課	9款 教育費	文化財保存整備事業	2,072	153	2,225	336	153	489	謝礼金、事業用消耗品、文化財説明板作成委託料等を精査し、その一部を減額
217	文化課	9款 教育費	市内遺跡整理事業	10,244	0	10,244	10,244	0	10,244	要求どおり査定
218	臼井公民館	9款 教育費	臼井公民館施設改修事業	13,794	0	13,794	13,794	0	13,794	要求どおり査定
219	社会教育課	9款 教育費	図書館機器等整備事業	75,240	0	75,240	74,316	0	74,316	事業用消耗品を精査し、その全部を減額
220	佐倉南図書館	9款 教育費	佐倉南図書館改修事業	12,292	0	12,292	12,292	0	12,292	要求どおり査定
221	市民音楽ホール	9款 教育費	市民音楽ホール施設整備事業	11,209	0	11,209	1,650	0	1,650	施設修繕料を精査し、その一部減額し、機械器具費全部を減額
222	市民音楽ホール	9款 教育費	市民音楽ホール管理運営事業	6,082	0	6,082	2,953	0	2,953	舞台オペレーター業務委託料を精査し、その一部を減額
223	美術館	9款 教育費	美術館企画展事業	18,734	10,457	29,191	14,820	9,434	24,254	普通旅費、特別旅費を増額 会計年度任用職員報酬、謝礼金、普通旅費等を精査し、その一部を減額
224	美術館	9款 教育費	美術館施設改修事業	23,763	0	23,763	23,763	0	23,763	要求どおり査定
225	生涯スポーツ課	9款 教育費	指導者育成・支援事業	1,952	0	1,952	1,949	0	1,949	費用弁償、普通旅費を増額 費用弁償、普通旅費、東印旛地区スポーツ推進委員連合会負担金を精査し、その一部を減額
226	生涯スポーツ課	9款 教育費	郡・県民スポーツ大会事業	2,210	0	2,210	2,201	0	2,201	事業用食糧費を精査し、その一部を減額
227	生涯スポーツ課	9款 教育費	スポーツ啓発事業	7,137	0	7,137	6,391	0	6,391	普通旅費、イースタンリーグ事業補助金を増額 普通旅費、事業用消耗品、行事用食糧費等を精査し、その一部を減額し、少年野球教室中継業務委託の全部を減額
228	生涯スポーツ課	9款 教育費	スポーツ施設整備事業	6,070	0	6,070	2,961	0	2,961	樹木剪定委託料、庁用器具費を精査し、その一部を減額
229	指導課	9款 教育費	第3子以降学校給食費補助事業	35,877	35,876	71,753	0	77,396	77,396	第3子以降学校給食費補助金を増額
230	指導課	9款 教育費	小学校給食施設整備事業	23,817	0	23,817	0	9,715	9,715	施設修繕料、給食備品費を精査し、その一部を減額
231	指導課	9款 教育費	中学校給食施設整備事業	19,213	0	19,213	0	11,737	11,737	施設修繕料、給食備品費を精査し、その一部を減額
232	指導課	9款 教育費	学校給食食材支援事業	91,053	0	91,053	0	91,053	91,053	要求どおり査定

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	1. 議会費	大事業	6. 市議会ICT化推進事業
項	1. 議会費	中事業	
目	1. 議会費	担当所属	議会事務局

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計		
臨時	補助	計画	1,089	0	1,089	実施計画	第5章	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	令和7年度	1,089
							基本施策98	その他事業	令和8年度	1,089
							施策98	その他事業(議会・選挙)	令和9年度	1,089

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		1,089
本年度当初査定額		1,089

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							1,089
本年度当初査定額							1,089

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・タブレット端末及びクラウド型文書共有システムを活用した議会運営を行います。</p>	<p>(事業の目的) ・議会運営の効率化・円滑化を推進するとともに、大規模災害の発生や重大な感染症のまん延など非常時における会議形態の一つとしてオンラインによる方法を確保します。</p>	<p>(事業の効果) ・タブレット端末及びクラウド型文書共有システムを活用することにより、文書管理の効率化、迅速な情報共有など議会運営の効率化が図られるとともに、資料の電子化によるペーパーレス化にもつながります。また、非常事態下においても会議等を実施するなど、議会機能を堅持します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・クラウド型文書共有システムをより効果的に活用するため、定期的な運用方法の見直し等が必要です。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
11	99	99	0
13	990	990	0

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源											
							差引一般財源	1,089	1,089	1,089	0

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	7. 議会答弁管理システム事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	1. 一般管理費	担当所属	行政管理課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計		
臨時	補助	計画	462	462	0	実施計画	第5章	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	令和7年度	924
							基本施策5	行財政運営	令和8年度	924
							施策2	健全で持続可能な行財政運営を推進します	令和9年度	924

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	41	924
本年度当初査定額	41	924

財源内訳	諸収入						一般財源
本年度当初要求額	41						883
本年度当初査定額	41						883

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・議会答弁管理システムの運用を行います。 ・適切な答弁作成事務の処理について庁内に説明を行います。	(事業の目的) ・新システムの導入により、今後も安定的かつ効率的に答弁作成事務を処理することが必要です。	(事業の効果) ・安定的かつ効率的に答弁作成事務を処理することができます。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積りに関する特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
13	924	462	462

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	22	05	04	01	50	15	上下水道部機器使用料	41	41	20	21
								差引一般財源	883	883	442

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	2. 障害者庁内就労推進事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	2. 人事管理費	担当所属	人事課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	総合計	81,730	
臨時	単独	計画	14,089	13,877	9,167	第5章 基本施策5 施策1	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	26,445	
							行財政運営	28,531	
							人事管理の適正化を推進します	26,754	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		27,966
本年度当初査定額		14,295

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	27,966
本年度当初査定額	14,295

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・ 障害者を8名任用し、各所属から軽易な事務の代行を 請け負うことで、障害者の職業訓練を実施します。 ・ 職業訓練を行った障害者について、一般企業への就労支援を行います 。	(事業の目的) ・ 任用環境が厳しい状況下にある障害者について、市役 所内で職業訓練を実施し、一般企業で働く能力を養成します。	(事業の効果) ・ 社会的マナーやルール等、一般企業で働く能力の習得 を行います。 ・ 一般企業への就労を目標としています。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点) ・ 障害者活躍の推進および法定雇用率を達成し、 民間の事業者に対して率先垂範するため、障害者および支援員の増員を 図ります。	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	8,955	8,502	453
03	2,685	2,998	△313
04	2,000	1,934	66
08	655	655	0

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源										
	差引一般財源						27,966	14,295	14,089	206

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	5. 人事給与厚生研修システム事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	2. 人事管理費	担当所属	人事課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	単独	計画	52,601	△461	23,613	実施計画	第5章	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	総合計	156,420
							基本施策5	行財政運営	令和7年度	52,140
							施策1	人事管理の適正化を推進します	令和8年度	52,140
									令和9年度	52,140

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		52,140
本年度当初査定額		52,127

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							52,140
本年度当初査定額							52,127

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・人事給与健康管理システム、庶務事務システムの運用 ・保守管理</p>	<p>(事業の目的) ・現行の人事給与厚生研修システムの運用管理支援作業、及び健康管理システムの保守業務を行います。 ・事務効率の向上のためシステムを再構築し、システムの安定化を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・給与支給計算事務等の効率化を行います。 ・各所属における庶務的事務の軽減を行います。 ・健康管理事務の効率化により、きめ細かい健康管理指導を行います。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・各種制度変更に伴うシステムの修正対応が必要です。 ・安定したシステム運用のため、システムの操作方法等の継続した周知が必要となります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・システム初期導入において、カスタマイズ調達機能を改めて精査し、調達費用の抑制に努めました。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	20	26	△6
13	52,107	52,107	0

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源											
							差引一般財源	52,140	52,127	52,601	△474

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	6. 法務能力向上事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	2. 人事管理費	担当所属	人事課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	単独	計画	1,830	0	1,830	実施計画	第5章	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	総合計	5,490
							基本施策5	行財政運営	令和7年度	1,830
							施策1	人事管理の適正化を推進します	令和8年度	1,830
									令和9年度	1,830

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		1,830
本年度当初査定額		1,830

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								1,830
本年度当初査定額								1,830

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・各種法律に関するセミナー等を開催します。	(事業の目的) ・実務において必要となる各種法務能力を高めることを目的とします。	(事業の効果) ・各種法務能力を高めるための研修を実施することによって、職員の法務能力アップが図られ、問題解決能力や政策形成能力などの充実が期待できます。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点) 実施を年度早期へ変更することについて、講師と調整を図ります。	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	1,830	1,830	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	1,830	1,830	1,830

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	3. 文書管理システム事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	3. 文書管理費	担当所属	行政管理課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	総合計	14,827	
臨時	単独	計画	3,077	6,760	3,684	第5章 基本施策5 施策4	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営) 行財政運営 行政手続の簡素化と利便性の向上を図ります	令和7年度 令和8年度 令和9年度	9,837 2,495 2,495

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	439	9,837
本年度当初査定額	439	9,837

財源内訳	諸収入	一般財源
本年度当初要求額	439	9,398
本年度当初査定額	439	9,398

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・文書管理システムの更新・運用を行います。 ・適切な文書管理の維持について庁内に説明を行います。	(事業の目的) ・業務効率を向上させるとともに、現物文書の適切な保存を行います。	(事業の効果) ・業務効率の向上により、職員が他の業務に注力することができることから、行政サービスの質を向上させることができます。 ・文書量の縮減により、執務室の労働環境が向上します。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点) 現行の文書管理システムをバージョンアップした上で引き続き利用するため、債務負担行為 (R7年度～R8年度) を設定します。	(見直しについての特記事項) 文書管理システムの運用に伴い、債務負担行為 (R6年度～R7年度) を設定しています。

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	7,051	0	7,051
13	2,786	3,077	△291

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	22	05	04	01	50	15 上下水道部機器使用料	439	439	139	300
	差引一般財源							9,398	9,398	2,938

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	3. 市史資料調査・収集・保存事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	4. 市史編さん費	担当所属	佐倉図書館

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第3章	地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	総合計	6,654
臨時	単独	計画	538	1,680	168		基本施策4	文化・芸術振興	令和7年度	2,218
							施策1	文化財の保存・活用を推進します	令和8年度	2,218
									令和9年度	2,218

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		2,218
本年度当初査定額		168

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	2,218
本年度当初査定額	168

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・「下総佐倉堀田家文書」を中心とした佐倉関係の古文書等の歴史資料の画像や複製を用意し、歴史の学習や研究の活用に供します。</p> <p>・所在が確認された古文書等の歴史資料を調査し、収集保存します。</p> <p>・歴史資料を将来に継承するため、防虫防菌作業など、歴史資料の保存環境を整備します。</p>	<p>(事業の目的) ・佐倉地域の歴史がさざまれた貴重な歴史資料を後世に継承します。</p> <p>・一般に残されている古文書等の歴史資料を整理・保存することにより、市史編さん事業における活用のほか、市民による利用、研究等を進めます。</p>	<p>(事業の効果) ・貴重な歴史資料の散逸、消滅することを防ぎ、後世への継承と活用が進みます。</p> <p>・市民の歴史資産に対する理解や関心が高まり、郷土の魅力や愛着を感じ、それを後世に伝えていくことの重要性を認識する契機となります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 佐倉市域は、歴史資料の悉皆調査が行われておらず、重要な資料が埋もれたままになっている可能性があります。そのような資料の所在を把握し、内容を解明するとともに、当該資料を整理保存していく必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・所蔵している史料の整理保存とともに、地域に埋もれ、知られていない未把握史料の確認調査等を実施します。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	168	168	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	2,218	168	538

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	4. 市史資料普及事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	4. 市史編さん費	担当所属	佐倉図書館

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計	
臨時	単独	計画	45	1,113	20	実施計画	第3章	地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	6,485
							基本施策4	文化・芸術振興	1,158
							施策1	文化財の保存・活用を推進します	2,701
								令和9年度	2,626

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		1,158
本年度当初査定額	745	775

財源内訳	繰入金						一般財源
本年度当初要求額	0						1,158
本年度当初査定額	745						30

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・「佐倉の歴史講演会」の実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『佐倉市史研究』第35号の刊行。 ・「佐倉市史料叢書」の刊行準備。 ・旧堀田邸における資歴史料展示。 ・夢咲くら館における歴史資料展示。 	<p>(事業の目的) ・佐倉の歴史に関する研究誌・史料集の刊行、講演会の実施、歴史資料の展示により、市民が佐倉の歴史に対する理解を深めて、「歴史のまち佐倉」と呼ばれる郷土に関する意識を喚起します。</p> <p>・現在の佐倉市史は、古いものは刊行から半世紀が過ぎ、見直すべき点が多く見られるため、新しい佐倉市史の刊行が必要なために、その準備作業を進めます。</p>	<p>(事業の効果) ・郷土の歴史を知ることによって、佐倉市に対する理解や関心をもつ市民が増えることによって、郷土に愛着と誇りを持ち、地域を大切に作る気風が育まれます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・『佐倉市史研究』は、佐倉における歴史研究レベルを最新のものに維持していくために必要な定期刊行物ですが、現在刊行が中断しています。</p> <p>・歴史研究の基礎である資料を広めるために、刊行を予定されていた「佐倉市史料叢書」が予定通り刊行されていません。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 『佐倉市史研究』を復活させるとともに、「佐倉市史料叢書」の刊行準備を進めます。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	330	45	285
10	445	0	445

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	1,158	775	45

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	6. 国際化施策事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	5. 広報費	担当所属	広報課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第5章	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	総合計	11,928
臨時	単独	計画	3,651	325	2,383	実施計画	基本施策2	平和・国際化	令和7年度	3,976
							施策2	多文化が共生できる地域づくりを推進します	令和8年度	3,976
									令和9年度	3,976

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	895	3,976
本年度当初査定額	895	3,976

財源内訳	県支出金	寄附金					一般財源
本年度当初要求額	155	740					3,081
本年度当初査定額	155	740					3,081

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 多文化共生の地域づくり事業実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人のための生活相談、日本語講座を実施します。 ・国際理解促進のための機会を提供します。 ・多文化共生や国際理解を深めるための国際理解講演会を実施します。 	<p>(事業の目的) ・外国人住民の生活向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多文化共生の地域づくりを図ります。 	<p>(事業の効果) ・多文化に寛容な市民生活を営むことのできる共生社会の実現を目指します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 外国人の住民の生活文化と地元住民の生活文化に相違がある。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ウクライナ避難民のための生活ガイド(翻訳資料)は令和5年度に完成したため、令和7年度は、日本語支援、生活の付き添い、同行支援のみを実施します。</p>	<p>(見積についての特記事項) 多文化共生の地域づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人市民の増加により、医療や教育、防災など生活に密着した問題が顕著化している中、外国人市民への行政サービス等の的確な提供が求められています。

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	100	100	0
12	3,876	3,551	325

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
特定財源	17	02	01	01	07	00	千葉県市町村地域日本語教育推進事業補助金	155	155	0	155
	19	01	02	01	01	00	ふるさとまちづくり応援寄附金	740	740	740	0
差引一般財源							3,081	3,081	2,911	170	

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	7. 平和施策事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	5. 広報費	担当所属	広報課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	総合計	17,911	
臨時	単独	計画	5,661	810	991	第5章 基本施策2 施策1	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営) 平和・国際化 平和の尊さを啓発し、恒久平和に向けた世界の取組 と連携します	令和7年度 令和8年度 令和9年度	6,471 5,720 5,720

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	4,673	6,471
本年度当初査定額	5,018	6,290

財源内訳	財産収入	繰入金	一般財源
本年度当初要求額	175	4,498	1,798
本年度当初査定額	175	4,843	1,272

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・恒久平和に向けて啓発事業を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平和啓発講演会を毎年7校程度の小学校を会場に行います。 ・市内小中高校生の阿見町予科練平和記念館入館料を補助します。 ・8月15日に戦没者への追悼と世界の恒久平和を願い、平和式典を実施します。 ・市民団体による平和活動を支援します。 ・恒久平和に向けて国内外の都市と連携を図ります。 	<p>(事業の目的) ・恒久平和実現の大切さを啓発します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・恒久平和実現を目指します。 	<p>(事業の効果) ・広く市民に原爆や戦争の悲惨さを理解してもらいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・恒久平和実現の大切さを啓発する市民団体の活動を支援します。 ・恒久平和の重要性を理解してもらいます。
<p>(事業実施上の問題点) ・戦後80年を控え、近い将来、戦争体験者自身の記憶の継承が、時間的限界を迎えつつある。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・市内に住む外国のかたへの平和啓発事業として、被爆者の著書を英訳し、市ホームページに掲載します。</p>	<p>(見直しについての特記事項) 佐倉市平和行政の基本に関する条例」に基づく事業を継続して実施し、市民の平和意識醸成に取り組みます。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	145	50	95
08	838	529	309
10	428	63	365
11	16	166	△150
12	220	0	220
13	371	745	△374
18	4,097	3,914	183
24	175	194	△19

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	18	01	02	01	14	00	佐倉平和使節団基金利子	175	175	194	△19
	20	01	01	01	04	00	佐倉平和使節団基金繰入金	3,837	3,837	3,654	183
	20	01	01	01	05	00	ふるさと事業基金繰入金	661	1,006	0	1,006
差引一般財源								1,798	1,272	1,813	△541

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	8. インターネット等広報事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	5. 広報費	担当所属	広報課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計		
臨時	単独	計画	7,828	1,980	7,828	実施計画	第5章	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	令和7年度	9,808
							基本施策3	情報発信・共有、広聴	令和8年度	9,808
							施策1	シティプロモーションの視点による情報発信・情報 提供の充実を図ります	令和9年度	9,808

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	1,343	9,808
本年度当初査定額	1,343	9,808

財源内訳	諸収入						一般財源
本年度当初要求額	1,343						8,465
本年度当初査定額	1,343						8,465

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・リニューアルした公式ウェブサイトを中心として、インターネット等のICTを活用した情報提供および情報発信を行います。</p> <p>・誰もが必要な情報を得られるようアクセシビリティに配慮し、多言語(自動翻訳)に対応します。Google Analyticsを使った分析を行います。</p> <p>・オンラインサービスやソーシャルメディア等との連携による多様な情報発信を行います。</p>	<p>(事業の目的) ・インターネット等のICTの活用により、市政情報を迅速かつ的確に提供し、サービスの向上を図ります。</p> <p>・市内外に向けて佐倉の魅力を広くアピールし、関係人口、交流人口、定住人口の増加を図り、まちの活力を高めます。</p>	<p>(事業の効果) ・佐倉市公式ウェブサイトを中心として、オンラインサービスやソーシャルメディア等との連携により、市民が必要な情報を迅速に入手し、活用できるよう図ります。</p> <p>・市内外に向けて佐倉の魅力を広くアピールし、関係人口、交流人口、定住人口の増加を図り、まちの活力を高めます。</p>
<p>(事業実施上の課題点) ・ホームページを令和4年6月にリニューアルしました。操作に慣れないかたでも、使いやすいホームページとなるよう、少しずつでも改善していく必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・令和6年10月から導入した、AIスタッフ総合案内サービス(AIチャットボット)を継続利用しながら、回答精度の向上と効果検証を図ります。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
13	9,808	7,828	1,980

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	22	05	04	01	50	13	広告料収入	1,000	1,000	1,000	0
	22	05	04	01	50	15	上下水道部機器使用料	343	343	350	△7
	22	05	04	01	50	82	観光協会機器使用料	0	0	21	△21
差引一般財源								8,465	8,465	6,457	2,008

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	9. ウクライナ避難民支援事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	5. 広報費	担当所属	企画政策課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第5章	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	総合計	1,410
臨時	単独	計画	445	25	1,157	実施計画	基本施策2	平和・国際化	令和7年度	470
							施策2	多文化が共生できる地域づくりを推進します	令和8年度	470
									令和9年度	470

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	470	470
本年度当初査定額	470	470

財源内訳	寄附金						一般財源
本年度当初要求額	470						0
本年度当初査定額	470						0

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・家具、家電、日用品の提供 ・テレビ、インターネット環境の提供 ・通訳機の購入 ・日本赤十字社のウクライナ人道危機救援金への寄附</p>	<p>(事業の目的) ・ウクライナからの避難民を人道的見地から支援することで、市の平和に対する思いを表明するほか、ウクライナ支援を行いたい市民等からの寄附を支援につなげます。</p>	<p>(事業の効果) ・市民に平和の大切さを啓発するとともに、外国人と共生できる地域づくりを推進することができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・市営住宅による受け入れや家具提供等の支援をHP等で表明していますが、避難世帯がない状況です。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・令和6年10月時点で避難世帯がないものの、ロシアによるウクライナ軍事侵攻が収束していないことから、1世帯分の支援費用を要求します。</p>	<p>(見積についての特記事項) (1世帯分) ・家具、家電、日用品の提供 ・インターネット環境の提供</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	44	50	△6
11	27	27	0
13	398	317	81
25	1	1	0

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	19	01	02	01	01	ふるさとまちづくり応援寄附金	470	470	445	25
	差引一般財源						0	0	0	0

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	2. 財務会計システム整備運営事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	6. 財政管理費	担当所属	財政課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第5章	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	総合計	36,850
臨時	単独	計画	14,025	0	14,025	実施計画	基本施策5	行財政運営	令和7年度	14,025
									令和8年度	12,100
								施策2	健全で持続可能な行財政運営を推進します	令和9年度

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	188	14,025
本年度当初査定額	188	14,025

財源内訳	諸収入						一般財源
本年度当初要求額	188						13,837
本年度当初査定額	188						13,837

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・ 現行の財務会計システムを安定的に運用します。</p>	<p>(事業の目的) ・ 予算の編成から執行、決算、行政評価、契約、備品管理等、市の財務会計データを有機的に連携し、横断的に処理できるシステムを導入することにより、健全で効率的な財務事務を進めることを目的とします。</p>	<p>(事業の効果) ・ 効率的な財務事務を行うことができ、全庁的に職員の事務負担を軽減するとともに、財務会計データの適正管理により、財政の健全化を図ります。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積りに関する特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	14,025	14,025	0

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
特定財源	22	05	04	01	50	17	財務会計システム使用負担金	188	188	188	0
	差引一般財源							13,837	13,837	13,837	0

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	5. 入札事務電子化事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	8. 財産管理費	担当所属	契約検査課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		総合計		
臨時	単独	計画	3,785	77	4,398	実施計画	第5章 基本施策5	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	19,658
							施策4	行政手続の簡素化と利便性の向上を図ります	4,823
									7,306
									7,529

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	693	3,862
本年度当初査定額	693	3,862

財源内訳	諸収入					一般財源
本年度当初要求額	693					3,169
本年度当初査定額	693					3,169

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・事務の迅速化と入札契約の透明性を確保するため、県内自治体が共同で運用する「ちば電子調達システム」を利用して電子調達事務を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制限付き一般競争入札を電子入札により執行します。 ・令和8.9年度入札参加資格者名簿の登録申請手続を行います。 ・第4期ちば電子調達システムへの移行準備を行います。 	<p>(事業の目的) ・入札契約業務に、電子調達システムを導入することにより、より高いレベルでの競争性、効率性、透明性、公正性が確保された事業運営を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・電子調達システムで入札契約業務を行うことで、公共工事の入札及び契約の原則である、透明性の確保、公正な競争の促進、不正行為の排除の徹底がなされます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・令和6年度に千葉県電子自治体共同運営協議会で第4期ちば電子調達システムの入札を執行し、事業者が決定します。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ちば電子調達システムの利用契約が令和7年3月に切れるため、令和8年4月まで延長契約を行い、契約内容に合わせた利用料とします。</p>	<p>(見積についての特記事項) 電子調達システム利用負担金の見積金額は、千葉県電子自治体共同運営協議会から提示された金額です。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
13	3,188	3,629	△441
18	674	156	518

節	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	22	05	04	01	50	09	電子入札等負担金	693	693	762	△69
差引一般財源								3,169	3,169	3,023	146

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	6. ファシリティマネジメント推進事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	8. 財産管理費	担当所属	資産経営課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	総合計	18,537
臨時	単独	計画	12,415	△5,955	7,831	第5章 基本施策6 施策1	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	7,929
							資産管理・運営	5,248
							効果的・効率的な資産運営をすすめます	5,360

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		6,460
本年度当初査定額		6,476

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	6,460
本年度当初査定額	6,476

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・公共施設等総合管理計画における方針を踏まえ、施設分類ごとの改修・更新に向けた取組を、各所管部署とともに進めます。</p> <p>・公共施設再配置審議会で、市の公共施設再配置の取組について審議して頂きます。</p> <p>・ミレニアムセンター佐倉の改修・再編に伴い基本計画を策定します。</p> <p>・先進市視察やファシリティマネジメントに関する研究会等への参加を通じ、情報収集や事例研究を行います。</p>	<p>(事業の目的) ・市保有施設・設備・土地といったファシリティに関して、個別の施設及び部署だけでなく、市全体の視点から、効率的な運営、コストの縮減、安全性の向上、顧客(市民)満足・職員満足の向上、環境負荷の低減を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・市全体の視点から、公共施設の整備、維持管理の効率化を図り、また、人口や財政の状況を含めた将来の社会情勢を見据え、公共施設の再配置等を進めることにより、持続可能な公共施設・行政サービスを保つことができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・公共施設再配置の検討においては、利用者にとってはサービスの変更を伴う場合もあることから、客観的な意見を踏まえながら、市民との合意形成を進める必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 市民ワークショップに係る経費を削減し、ミレニアムセンター佐倉の基本計画策定に係る経費を計上しました。</p>	<p>(見積りに関する特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	139	231	△92
08	66	75	△9
12	6,271	11,875	△5,604

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	6,460	6,476	12,415

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	7. 公有財産取得・処分事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	8. 財産管理費	担当所属	資産経営課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	総合計	36,114
臨時	単独	計画	11,447	4,947	2,518	第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営) 基本施策6 資産管理・運営 施策1 効果的・効率的な資産運営をすすめます	令和7年度	16,394
							令和8年度	9,860
							令和9年度	9,860

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		16,394
本年度当初査定額		16,064

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	16,394
本年度当初査定額	16,064

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・公有財産取得・処分事業及び、処分事業に係る測量を実施します。 ・地理情報システムの再導入を図ります。	(事業の目的) ・財産の取得及び処分に係る価格の適正化を図ります。 ・財産の適正な取得及び処分と、財産の良好な管理、維持管理コストの軽減を図ります。	(事業の効果) ・市有財産の適正管理を推進します。 ・健全な財政運営、持続可能な財政運営につながります。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点) 公有財産処分事業に係る測量経費を計上しました。	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
11	8,530	7,874	656
12	7,534	3,573	3,961

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
							差引一般財源	16,394	16,064	11,447	4,617

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	8. 公共施設包括管理事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	8. 財産管理費	担当所属	資産経営課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計		
臨時	単独	計画	193,989	5,627	129,506	実施計画	第5章	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	令和7年度	199,616
							基本施策6	資産管理・運営	令和8年度	201,514
							施策2	施設の保全を行います	令和9年度	205,980

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		199,616
本年度当初査定額		199,616

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							199,616
本年度当初査定額							199,616

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・公共施設包括管理業務委託を実施します。</p>	<p>(事業の目的) ・建物及び設備に関して専門的見識を持つ事業者が、公共施設の維持管理・保守点検から修繕までの業務を一元的に行うことで、公共施設の維持管理業務の質の向上及び効率化を図ります。</p> <p>・公共施設の修繕及び改修等の計画に活用するため、統一的な視点から施設情報の収集、整理を行います。</p> <p>・事業者との連携により、施設管理担当職員の知見向上を目指します。</p>	<p>(事業の効果) ・各施設の保守点検等に係る業務と一部の施設の修繕業務を一括発注することで、各施設担当者における事務作業量の削減に寄与することができます。</p> <p>・一元的に業務を実施することで、施設ごとの管理水準を平準化し、効率化を図ることができます。</p> <p>・専門技術者の視点から不具合等の状況を把握し、安全性の確保など、適切かつ迅速な対応につなげることができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) 令和6年度から3期目の契約となり、施設管理者の意識向上を目的とした提案事業の実施や各点検で発見した不具合情報について、公共施設マネジメントシステムでの活用による修繕計画の策定などを進めています。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	200	0	200
12	199,416	193,989	5,427

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	199,616	199,616	193,989

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	9. 本庁舎保全事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	8. 財産管理費	担当所属	資産経営課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第5章	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	総合計	103,664
臨時	単独	計画	8,650	△337	0		基本施策6	資産管理・運営	令和7年度	8,313
									令和8年度	74,550
							施策2	施設の保全を行います	令和9年度	20,801

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		8,313
本年度当初査定額		8,313

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	8,313
本年度当初査定額	8,313

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・佐倉市役所GHP保守点検業務委託を実施します。 ・佐倉市役所1号館用火災受信機交換工事を実施します。 ・佐倉市役所2・3・4号館・社会福祉センター用火災受信機交換工事を実施します。 ・低濃度PCB収集運搬・処分業務委託を実施します。</p>	<p>(事業の目的) ・庁舎及び付帯設備の修繕・改修を計画的に行い、安全性・快適性を確保します。</p>	<p>(事業の効果) ・市民及び職員が、安全・快適に庁舎を使用できるようになります。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) 物価高騰を考慮し、委託料・工事費の再見積りを行いました。</p>	<p>(見積りについての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	5,758	0	5,758
14	2,541	1,127	1,414
18	14	14	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	8,313	8,313	8,650

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	10. 食堂施設整備事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	8. 財産管理費	担当所属	人事課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	総合計	金額	
臨時	単独	計画	1,035	△226	749	第5章 基本施策6 施策1	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営) 資産管理・運営 効果的・効率的な資産運営をすすめます	令和7年度 令和8年度 令和9年度	2,427 809 809 809

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		809
本年度当初査定額		793

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							809
本年度当初査定額							793

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・食堂の運営を行うとともに、厨房設備等の維持管理を行います。	(事業の目的) ・食堂を運営することにより、職員の福利厚生の実、及び来庁者の利便性の向上を図ります。	(事業の効果) ・食堂を運営することにより、職員の福利厚生の実、及び来庁者の利便性の向上を図ります。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積りに関する特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	265	452	△187
12	528	583	△55

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源										
	差引一般財源						809	793	1,035	△242

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	3. ふるさとまちづくり応援寄附推進事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	9. 企画費	担当所属	佐倉の魅力推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		総合計	923,025		
臨時	単独	計画	40,889	266,786	26,313	実施計画	第5章	923,025		
							市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)		令和7年度	307,675
							基本施策5	行財政運営	令和8年度	307,675
							施策2	健全で持続可能な行財政運営を推進します	令和9年度	307,675

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		307,675
本年度当初査定額		175,593

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							307,675
本年度当初査定額							175,593

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・ 寄附の受入れを行います。 ・ 寄附者に対し、お礼の品として特産品を贈呈します。</p>	<p>(事業の目的) ・ 寄附をいただいた方の想いに応え、もって個性豊かで活力あるふるさと佐倉のまちづくりに資することを目的とします。 ・ 特産品の贈呈による寄附の増加、市の知名度の向上及び産業の活性化を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・ 寄附金額の増加による財源の充足、佐倉市特産の返礼品目の拡充・寄付件数の増加による産業の活性化及び市外在住者への特産品贈呈による本市の知名度向上が期待できます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・ 寄附の増加、市の知名度向上を図るためにはインターネット等を活用した本事業の周知が必要です。また、市の産業の活性化を図るためには、より多くの市内事業者へ返礼品の提供事業者として参加してもらう必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・ ポータルサイトを追加し寄附額の増加を図っています。また、広告等により多くの方へのPRを強化することで、更なる寄附額増加を見込むことができます。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
08	12	12	0
10	30	30	0
11	25,315	9,310	16,005
12	150,236	31,537	118,699

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源											
差引一般財源								307,675	175,593	40,889	134,704

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	4. シティプロモーション事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	9. 企画費	担当所属	佐倉の魅力推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計		
臨時	単独	計画	4,071	538	2,006	実施計画	第5章	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	令和7年度	4,609
							基本施策3	情報発信・共有、広聴	令和8年度	5,421
							施策1	シティプロモーションの視点による情報発信・情報 提供の充実を図ります	令和9年度	2,869

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		4,609
本年度当初査定額		2,868

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							4,609
本年度当初査定額							2,868

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・佐倉市の魅力を市内外に広める取組みを行うことにより、知名度の向上、関係人口・交流人口の増加、転入の増加、住民の満足度向上などを通して、定住人口の維持に貢献します。</p>	<p>(事業の目的) ・市の知名度や魅力を高め、転居先や来訪先としての選択肢となるようにします。 ・市の良さを再発見し、その魅力を多くの方に知ってもらうことにより、市民の満足度や納得度、定住意向を高めます。</p>	<p>(事業の効果) ・市の定住人口維持や関係人口・交流人口増加が図れます。 ・市民の満足度、納得度の向上を通して、市民の誇り・愛着心、定住意向の増加につながります。 ・地域の活性化が図れます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 市の魅力発信にあたり、ターゲットや発信する情報の取捨選択を行い、戦略的かつ効果的に事業を行っていく必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 関係人口・交流人口増加につながることに重点を置き、より効果的なプロモーションを実施します。</p>	<p>(見積についての特記事項) 人口流動統計分析の費用やノベルティに係る費用を新たに追加し、シティプロモーション及びフィルムコミッションを強化します。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	555	600	△45
08	30	30	0
10	150	322	△172
11	480	480	0
12	1,613	2,599	△986
13	40	40	0

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	22	05	04	01	50	86	千葉県市町村ロケッツリズム施策実施経費助成金	0	0	286	△286
	差引一般財源							4,609	2,868	3,785	△917

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	5. 行政評価事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	9. 企画費	担当所属	企画政策課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		総合計	
臨時	単独	計画	227	57	100	実施計画	第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	852
							基本施策5 行財政運営	284
							施策2 健全で持続可能な行財政運営を推進します	284

本年度事業費	(歳入)	(歳出)	
本年度当初要求額			284
本年度当初査定額			225

財源内訳									一般財源
本年度当初要求額									284
本年度当初査定額									225

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・第5次佐倉市総合計画中期基本計画の進捗管理を行うため、基本施策及び事務事業の取組の方向性及び手段等について評価を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市デジタル田園都市総合戦略の進捗管理を行います。 ・佐倉市行政評価委員会(内部評価)を開催します。 ・佐倉市行政評価懇話会(外部評価)を開催します。 	<p>(事業の目的) ・事業の達成状況を客観的な数値データで把握し、次年度以降の見直し・改善につなげることで、効率的な行政運営を実施することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民に行政が目指している方向性を具体的に示すとともに、その達成状況を数値化することで、市政の透明性を向上させることができます。 	<p>(事業の効果) ・行政評価制度に基づき、実施計画の見直しを毎年行うことで、効果的な事業の実施を行うことができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合計画の進捗状況を公表することで市政の透明性が高まります。
<p>(事業実施上の問題点) ・あらかじめ設定されている指標(目標値)に対し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大などの突発的で社会的影響が大きい事案が発生した際の実績値や評価のあり方を常に検討しておく必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・コロナが5類に引き下げられたことから、事業の評価は、コロナの影響による評価の補正を行わず、実績値に基づく評価としました。</p>	<p>(見積りに関する特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	225	227	△2

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
							差引一般財源	284	225	227	△2

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	6. ふるさと事業基金積立費
項	1. 総務管理費	中事業	
目	9. 企画費	担当所属	佐倉の魅力推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計	
臨時	単独	通常	679	△679	0	実施計画		令和7年度	0
								令和8年度	0
								令和9年度	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	740	
本年度当初査定額	740	740

財源内訳	財産収入						一般財源
本年度当初要求額	740						△740
本年度当初査定額	740						0

<事業に関する説明>

(事業の概要) ◆ 	(事業の目的) ◆ 	(事業の効果) ◆
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点) これまで、ふるさと事業基金利子は事業に充当を行ってきましたが、この方法を採用する場合、事務処理が煩雑化する場合があること等から、これを全額積み立てる方法に変更するものとします。	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
24	740	679	61

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	18	01	02	01	07	00	ふるさと事業基金利子	740	740	679	61
								差引一般財源	△740	0	0

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	5. 地域公共交通対策事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	11. 交通安全対策費	担当所属	都市計画課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	467,119
臨時	単独	計画	173,430	△19,641	128,702		基本施策1	都市計画・公共交通	令和7年度	153,789
									令和8年度	153,870
							施策2	持続可能な公共交通網の形成を推進します	令和9年度	159,460

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	21,079	153,789
本年度当初査定額	22,374	153,342

財源内訳	諸収入						一般財源
本年度当初要求額	21,079						132,710
本年度当初査定額	22,374						130,968

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・佐倉市コミュニティバス(5ルート)を運行します。 ・和田地区、弥富地区のバス路線2路線4区間、臼井地区の1路線への助成を行います。 ・城下町周辺地区循環バス運行を支援します。 ・佐倉市総合交通マップの作製を行います。</p>	<p>(事業の目的) まちの骨格として、拠点を結ぶネットワークとしての公共交通の利便性の維持・向上を図り、多極ネットワーク型コンパクトシティの実現に資する、持続可能な公共交通網を目指します。</p>	<p>(事業の効果) ・まちの骨格としての公共交通網が維持されることで、都市の魅力が保たれます。 ・地域の移動手段が確保されることで、市民の生活利便性が向上します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 公共交通は新型コロナウイルスによる影響を大きく受けており、今後の見通しも不透明な状況です。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・城下町周辺地区循環バス運行社会実験について、前年度までの都市計画推進事業から予算を移しています。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	107	114	△7
08	18	21	△3
10	229	161	68
12	142,433	148,890	△6,457
13	264	264	0
18	10,291	23,760	△13,469

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
		22	05	04	01	50	29	コミュニティバス事業収入	21,079	22,374	18,315
差引一般財源								132,710	130,968	155,115	△24,147

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	6. 自転車ヘルメット購入助成事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	11. 交通安全対策費	担当所属	道路維持課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	総合計	18,060
臨時	単独	計画	4,516	1,504	0	第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境） 基本施策7 防犯・交通安全 施策2 交通安全対策を推進します	令和7年度	6,020
							令和8年度	6,020
							令和9年度	6,020

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	2,460	6,020
本年度当初査定額	1,800	4,590

財源内訳	県支出金	一般財源
本年度当初要求額	2,460	3,560
本年度当初査定額	1,800	2,790

<事業に関する説明>

(事業の概要) 自転車ヘルメット購入助成事業	(事業の目的) ・自転車乗車用ヘルメットの購入費用を助成することにより市民の交通安全意識の向上及びヘルメットの着用普及を図ります。	(事業の効果) ・市民の自転車乗車用ヘルメット着用率が向上することにより、自転車による交通事故の被害が軽減されることが見込まれます。
(事業実施上の問題点) 令和5年4月から自転車のヘルメット着用が努力義務化されたものの、着用率は低い状況となっています。	(前年度からの見直し点) 前年度に引き続き市民の自転車乗車用ヘルメットの購入費用に対し、助成を行います。	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	882	626	256
08	78	59	19
10	30	81	△51
18	3,600	3,750	△150

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	17	02	01	01	08	00 千葉県自転車乗車用ヘルメット着用促進事業補助	2,460	1,800	0	1,800
	差引一般財源							3,560	2,790	4,516

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	7. 公共交通継続支援事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	11. 交通安全対策費	担当所属	都市計画課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	2,700
臨時	単独	計画	0	2,700	0		基本施策1	都市計画・公共交通	令和7年度	2,700
									令和8年度	0
									令和9年度	0
							施策2	持続可能な公共交通網の形成を推進します		

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		2,700
本年度当初査定額		2,700

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	2,700
本年度当初査定額	2,700

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) バス・タクシーの運転手の確保が厳しくなっているなかで、二種免許の取得費用を負担することで人員確保を図る事業者を支援するため、その費用の一部を助成します。また、求人広告掲載料についても費用の一部を助成します。</p>	<p>(事業の目的) ・新型コロナウイルス感染症や原油価格高騰など、厳しい経営環境にある交通事業者の事業継続を支援し、地域の公共交通網の維持・継続を図ることを目的とします。</p>	<p>(事業の効果) ・厳しい状況にある交通事業者の経営を支え、事業継続に必要な取組みを促進することができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見直しについての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
18	2,700	0	2,700

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	差引一般財源								2,700	2,700	0

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	2. 自主防災組織支援事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	12. 防災対策費	担当所属	危機管理課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	5,275
臨時	補助	計画	1,610	405	2,465	実施計画	基本施策6	消防・防災	令和7年度	2,015
							施策4	災害に備えた体制を整備します	令和8年度	1,630
									令和9年度	1,630

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	577	2,015
本年度当初査定額	577	1,815

財源内訳	県支出金						一般財源
本年度当初要求額	577						1,438
本年度当初査定額	577						1,238

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・自主防災組織の設立支援及び活動にあたり助成金を支払います。 ・防災資機材の貸与を行います。</p>	<p>(事業の目的) ・防災対策の基本は、自助、共助であり、災害発生時の初動期における活動が重要となります。そのため、各地域において、自主防災組織を設立し、充実した防災活動を行うことができるよう支援します。</p>	<p>(事業の効果) ・各地域での災害による被害の軽減を図ります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 地域への自主防災組織の理解や必要性など、継続的な啓発が必要であるとともに、設立後の活動についてもフォローしていく必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 近年の実績値をもとに、予算要求を行っています。</p>	<p>(見積りに関する特記事項) 団体からの申請によるものです。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
17	1,155	770	385
18	660	840	△180

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	17	02	01	01	06	00 千葉県地域防災力充実・強化補助金	577	577	385	192
	差引一般財源							1,438	1,238	1,225

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	6. 防災資器材等管理事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	12. 防災対策費	担当所属	危機管理課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	68,340
臨時	単独	計画	36,648	△12,093	95,284		基本施策6	消防・防災	令和7年度	24,555
							施策4	災害に備えた体制を整備します	令和8年度	21,534
									令和9年度	22,251

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		24,555
本年度当初査定額		23,102

財源内訳	本年度当初要求額	本年度当初査定額	一般財源
本年度当初要求額			24,555
本年度当初査定額			23,102

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・職員の非常登庁訓練にあわせて、防災備蓄倉庫の資器材の定期点検を行います。</p> <p>・賞味期限、使用期限の切れる非常食や、資器材の修繕などを行い、防災資器材の適正管理を行います。</p>	<p>(事業の目的) ・防災備蓄倉庫の資器材・設備を常に使用できる状態に保ち、災害に備えます。</p>	<p>(事業の効果) ・災害発生時に、備蓄している資器材・設備を使用し、早期の災害対応が可能となります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・防災備蓄倉庫の資器材には、賞味期限や使用期限などがあり、使用・未使用に限らず3年から5年ごとに入替が必要となります。</p> <p>・また、市民配布用に職員が手作りの土のうを高崎川南公園に置いているが、近年、消費が多く、職員の負担となっています。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・資器材の生理用品・備蓄品ミルク等は、R7から母子保健課にて予算要求します。</p>	<p>(見積についての特記事項) ・防災備蓄倉庫の資器材は、整備から20年以上経過しているため、不具合のある資器材等の購入費を予算要求しております。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	8,518	10,366	△1,848
15	159	159	0
17	5,513	12,564	△7,051
18	8,912	8,675	237

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	24,555	23,102	36,648

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	8. 防災啓発事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	12. 防災対策費	担当所属	危機管理課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	7,615
臨時	単独	計画	396	924	390	実施計画	基本施策6	消防・防災	令和7年度	1,320
							施策3	防災に関する知識・意識の普及を図ります	令和8年度	4,975
									令和9年度	1,320

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		1,320
本年度当初査定額		1,320

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	1,320
本年度当初査定額	1,320

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・災害に対する備えを詳細に紹介した防災ガイドブックを作成し、転入者へ配布を行います。</p> <p>・災害に関する情報を市ホームページ、広報紙に掲載するとともに、各町内会や自主防災組織が行う防災訓練等に職員を派遣し、防災講話などの災害に対する意識啓発を行います。</p>	<p>(事業の目的) ・転入者への防災ハザードマップの配布や、啓発冊子を利用し、市民への防災意識の高揚を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・災害に備えることにより、人命を守り、被害の軽減を図ります。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) 防災ガイドブックの印刷(増刷)を行います。(R7年度実施)</p> <p>令和3年度に導入したWEB版ハザードマップの保守費用を令和4年度から予算計上しています。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	924	0	924
12	396	396	0

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源											
							差引一般財源	1,320	1,320	396	924

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	9. 防災施設整備事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	12. 防災対策費	担当所属	危機管理課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	110,666
臨時	単独	計画	539	4,114	99		基本施策6	消防・防災	令和7年度	5,071
									令和8年度	50,099
							施策4	災害に備えた体制を整備します	令和9年度	55,496

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	2,266	4,653
本年度当初査定額	2,266	4,653

財源内訳	県支出金						一般財源
本年度当初要求額	2,266						2,387
本年度当初査定額	2,266						2,387

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・災害情報伝達手段の多重化を推進します。 ・広域避難場所に設置してある防災井戸を整備・改修します。</p>	<p>(事業の目的) ・防災行政無線子局施設を市内への設置を行うとともに、広域避難場所である学校施設への防災井戸施設の整備を行います。</p>	<p>(事業の効果) ・災害時に施設を使用し、早期に的確な災害対応を行うことができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・整備から20年以上経過している防災井戸施設の改修が必要です。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・毎年2か所程度の防災井戸改修工事を計画的に行います。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	22	0	22
12	4,631	99	4,532

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
		17	02	01	01	06	00	千葉県地域防災力充実・強化補助金	2,266	2,266	0
	22	05	04	01	50	84	防災行政無線施設移設負担金	0	0	440	△440
差引一般財源								2,387	2,387	99	2,288

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	10. 防災対策計画事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	12. 防災対策費	担当所属	危機管理課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計		
臨時	単独	計画	284	0	0	実施計画	第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	令和7年度	26,442
							基本施策6	消防・防災	令和8年度	284
							施策4	災害に備えた体制を整備します	令和9年度	284

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		284
本年度当初査定額		26,442

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							284
本年度当初査定額							26,442

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・必要に応じて地域防災計画、国民保護計画の検討、見直しを行います。 ・必要に応じて防災会議、国民保護協議会を開催します。</p>	<p>(事業の目的) ・国、千葉県計画修正に伴い、市の計画の適宜見直しを行い総合的・計画的な防災対策を行います。</p>	<p>(事業の効果) ・市の防災体制の整備拡充を図ります。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・防災アセスメント調査等業務については、国や県の地震想定変更に伴う調査を実施し、被害想定結果を地域防災計画等へ反映するため、2か年（R7～R8）で債務負担行為を設定します。</p>	<p>(見積についての特記事項) ・防災アセスメント調査業務は、役務の提供で前払金なしの委託契約（契約検査課確認済）</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	266	266	0
08	18	18	0
12	26,158	0	26,158

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	284	26,442	284

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	1. 市民協働推進事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	14. 地域振興費	担当所属	自治人権推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		実施計画	総合計		
臨時	単独	計画	9,297	△548	6,955		第5章 基本施策1 施策1	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営) コミュニティ 地域における市民活動を支援します	令和7年度 令和8年度 令和9年度	30,417 10,139 10,139 10,139

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	1,900	8,749
本年度当初査定額	1,700	8,499

財源内訳	繰入金					一般財源
本年度当初要求額	1,900					6,849
本年度当初査定額	1,700					6,799

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・地域まちづくり事業を実施する団体に対して助成金の交付及び技術的支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民公益活動団体に対して助成金の交付(対象経費の1/2以内、上限50万円)及び技術的支援を行います。 ・市民協働に関する情報誌の発行を行います。 ・市民協働に関する講演会を開催します。 	<p>(事業の目的) ・地域特有の課題解決や地域の活性化等を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPOやボランティア団体による公益活動を促進し、地域課題の解決及び地域の活性化を図ります。 ・市民協働への理解促進、市民のまちづくり参加機運の喚起を図ります。 	<p>(事業の効果) ・地域まちづくり事業が実施されることで、多様化、複雑化する地域課題の解決が図られることが期待されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア団体、NPO等への支援を推進し、これらの団体が主体的に取り組む市民協働が実施しやすい環境整備を図ります。 ・市民協働や公益活動に対する意識の醸成を図ることで、市民がまちづくり活動に実際に参加し、自治運営の推進が期待できます。
<p>(事業実施上の問題点) 市民公益活動を行う団体の高齢化が進んでおり、今後の持続可能性が懸念されます。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 市民協働啓発を図る講演会を実施するための経費を追加しました。</p>	<p>(見積りに関する特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	77	77	0
08	12	12	0
10	5	5	0
12	200	400	△200
18	8,205	8,803	△598

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	20	01	01	01	05	00	ふるさと事業基金繰入金	1,900	1,700	1,500	200
	差引一般財源							6,849	6,799	7,797	△998

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	2. 自治会等活動推進事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	14. 地域振興費	担当所属	自治人権推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		総合計	
臨時	単独	計画	36,183	835	34,818	実施計画	第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	110,097
							基本施策1 コミュニティ	37,087
							施策1 地域における市民活動を支援します	36,173
							令和9年度	36,837

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		37,018
本年度当初査定額		36,089

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							37,018
本年度当初査定額							36,089

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・自治会に、行政関係事務連絡等業務(文書回覧等)を委託します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会等自治振興交付金を交付します。 ・自治会・町内会等連合協議会交付金を交付します。 ・自治会掲示板の提供・修理、回覧板の提供を行います。 ・地区代表者説明会を通じて、各種情報の提供を行います。 ・自治会長等を長期務めた方を表彰します。 	<p>(事業の目的) 自治会等の活動を支援し、地域の活性化及び地域課題の解決を図ります。</p>	<p>(事業の効果) 行政からの依頼事項(行政文書の回覧、各種委員の推薦等)の的確な実施や、市民協働に不可欠な住民自治活動の充実が期待されます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・少子高齢化やライフスタイルの多様化等に伴い、自治会加入率が低下しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会の会長、役員等の担い手不足が懸念されます。 ・地域課題が多様化・複雑化しており、既存の支援だけでなく、多角的な視点からの支援が求められています。 	<p>(前年度からの見直し点) 自治会加入促進のための啓発物の印刷等を追加しました。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	69	47	22
10	1,007	923	84
12	12,991	12,645	346
17	800	872	△72
18	21,222	21,696	△474

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源										
	差引一般財源							37,018	36,089	36,183

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	3. コミュニティ環境整備事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	14. 地域振興費	担当所属	自治人権推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		総合計		
臨時	補助	計画	16,860	10	13,930	実施計画	第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	令和7年度	18,870
							基本施策1 コミュニティ	令和8年度	17,870
							施策2 コミュニティの活動拠点の整備支援・利用促進を行います	令和9年度	17,870

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		16,870
本年度当初査定額		16,870

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	16,870
本年度当初査定額	16,870

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 地域コミュニティにおける住民自治活動の拠点施設として、自治会等が管理運営する集会所の新設、増設、改設、修繕、用地・建物賃借などに対して補助を行います。</p>	<p>(事業の目的) 自治会等が行う地域活動(地域福祉、防犯・防災、青少年健全育成、健康づくり等)の拠点となる地区集会所の新築・建替え、修繕等を支援することにより、各地区における住民自治活動の促進を図ります。</p>	<p>(事業の効果) 住民自治活動の拠点施設である集会所への経費補助により、自治会活動の充実が図られる他、火災等の小規模災害時の避難所としての利用に供することも可能となります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 築30年を超える集会所が相当数あり、新築・建替に係る要望が多く自治会等から挙げられていることから、本補助事業は継続して行う必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 用地賃借料が上がった地区があり、増額しています。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
18	16,870	16,860	10

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	16,870	16,870	16,860

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	4. ボランティア活動等振興事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	14. 地域振興費	担当所属	自治人権推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	補助	計画	1,920	0	1,250	実施計画	第5章	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	総合計	5,760
							基本施策1	コミュニティ	令和7年度	1,920
							施策1	地域における市民活動を支援します	令和8年度	1,920
									令和9年度	1,920

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		1,920
本年度当初査定額		1,920

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	1,920
本年度当初査定額	1,920

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・市民公益活動の情報を提供する等、市民の公益活動への参加促進を図ります。 ・市民公益活動サポートセンターと連携し、既存の市民公益活動団体の支援を図ります。 ・市民公益活動補償制度を継続します。</p>	<p>(事業の目的) ・市民公益活動に対する市民の関心を高めます。 ・市民公益活動中の事故等を補償し、市民が安心して活動に参加できる環境を整備します。</p>	<p>(事業の効果) ・市民公益活動団体への支援、補償制度を通して、市民公益活動への市民参加を促進することができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) コロナ禍が明け、市民公益活動が再開することに伴い、事故・傷害の発生が増加しており、保険契約金額の上昇が懸念されます。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 周辺自治体における市民公益活動保険の内容及び金額を比較・検討した結果、実施計画査定額の範囲内で、前年度と同内容の要求をします。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
11	1,920	1,920	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	1,920	1,920	1,920

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	7. 住居表示整備事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	14. 地域振興費	担当所属	自治人権推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		総合計		
臨時	単独	計画	1,335	3,948	1,330	実施計画	第2章	12,544	
							人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	令和7年度	9,520
							基本施策1	令和8年度	1,512
							施策1	令和9年度	1,512
							都市と農村が共生するまちづくりを計画的に推進します		

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		5,283
本年度当初査定額		4,489

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	5,283
本年度当初査定額	4,489

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・住居表示管理台帳の維持管理を行うため、住居表示管理システムの保守を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・街区案内板等の維持管理を行います。 ・必要に応じて、住居表示審議会を開催します。 	<p>(事業の目的) ・住居表示台帳を適切に管理するとともに、住居表示実施区域の街区案内板等の管理・補充を行うことで、住みやすく分かりやすい、住環境の整備を推進します。</p>	<p>(事業の効果) ・住居表示制度の維持管理を適切に行うことにより、合理的でわかりやすい住環境を整備するとともに、定住人口の維持を図ります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・町名の周知を終えた街区案内板の老朽化に伴う更新について、計画的に縮小するための検討が必要となる。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・電柱等に設置している街区板について地元から要望があり作成するための消耗品費が増えている。設置については委託はせず地元自治会と協力して行う。</p>	<p>(見積りに関する特記事項) 劣化している街区板や町名板等の更新用。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
08	3	5	△2
10	99	99	0
12	4,387	1,231	3,156

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
							差引一般財源	5,283	4,489	1,335	3,154

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	8. 結婚支援事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	14. 地域振興費	担当所属	自治人権推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		総合計		
臨時	単独	計画	1,227	100	1,109	実施計画	第2章	3,981	
							人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	令和7年度	1,327
							基本施策8	令和8年度	1,327
							市民相談・結婚支援	令和9年度	1,327
							施策3	結婚支援を推進します	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		1,327
本年度当初査定額		1,218

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	1,327
本年度当初査定額	1,218

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・佐倉市婚活支援協議会（市役所・商工会議所・青年会議所・社会福祉協議会・J A・観光協会からの委員で構成）による各種婚活イベントの開催への支援を行うとともに、結婚相談を実施します。</p>	<p>(事業の目的) ・独身男女の出会いの場を創設することにより、地域で生活する市民の後継者等に係る結婚意識を高め、もって佐倉市への定住化及び地域の活性化を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・結婚相談及び婚活イベントにより男女の出会いの場を提供し、成婚に結び付けることで、佐倉市への定住化及び地域の活性化を図ることができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 結婚問題に行政が介入することへの賛否があるなか、市民に理解をいただけるよう、行政ならではの視点を取り入れた事業運営を行うことに苦慮しています。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 結婚相談と婚活事業の連携を密に行うことで、結婚を希望する方への機会提供に努めてまいります。</p>	<p>(見積についての特記事項) イベントについては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止しておりましたが、感染対策を講じながら、令和4年度より再開しております。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	816	825	△9
10	2	2	0
18	400	400	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
							差引一般財源	1,327	1,218	1,227	△9

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	2. 庁用車調達事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	16. 自動車管理費	担当所属	資産経営課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第5章	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	総合計	64,421	
臨時	単独	計画	13,934	3,335	11,721		基本施策6	施策1	資産管理・運営	令和7年度	17,388
										令和8年度	21,242
										令和9年度	25,791
								効果的・効率的な資産運営をすすめます			

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		17,269
本年度当初査定額		16,339

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	17,269
本年度当初査定額	16,339

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・リース車両の契約を行います。 ・令和7年度に新規導入する庁用車の賃借料(リース車両)13台 ※車種及び台数については前年度の状況により対応 ※電動車の積極的な導入を検討</p>	<p>(事業の目的) ・庁用車の適正配置や環境に配慮した庁用車の導入を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・車両を計画的に入れ換えることで、環境性能の向上が図れるとともに、車両の管理コストを低減させることが期待できます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 年式の古い庁用車が増えており、それらは経年劣化による不具合も多く、環境性能も最新のものに比べ劣ることから、修理整備費用や燃料費にかかる費用が増大していくことが懸念されます。そのため、新しい車に入れ替えていくことが必要です。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 庁用車の削減台数が限界にきており、事業課の事業実施に支障をきたすことから、現在の台数をなるべく減らさず、リース契約に切り替えていきます。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
13	16,339	13,934	2,405

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	差引一般財源								17,269	16,339	13,934

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	2. 住民情報システム整備事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	17. 情報システム費	担当所属	情報システム課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		総合計			
臨時	補助	計画	141,263	56,919	11,765	実施計画	第5章	210,808		
							市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)		令和7年度	198,896
							基本施策5	行財政運営	令和8年度	5,956
						施策4	行政手続の簡素化と利便性の向上を図ります	令和9年度	5,956	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	191,928	198,182
本年度当初査定額	191,928	196,928

財源内訳	国庫支出金					一般財源
本年度当初要求額	191,928					6,254
本年度当初査定額	191,928					5,000

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・各種法令改正、機能追加などシステム改修を行います。</p> <p>・固定資産税、個人住民税、法人住民税、軽自動車税、介護保険、就学、選挙人名簿管理、国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療、生活保護、児童手当、児童扶養手当、子ども・子育て支援の各業務について、標準仕様に適合させるシステム改修を行います。</p>	<p>(事業の目的) ・法改正を含めた外部変動要因に迅速かつ適切に対応し、システムの安定化を図ります。</p> <p>・システムを国が定める標準仕様に適合させることにより、業務改善を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・システムを安定稼働することにより、行政サービスを確実に遅滞なく提供します。</p> <p>・標準仕様に適合したシステムが稼働することにより、業務効率が向上します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・国が提示する標準仕様に準拠するシステムが、事業者から予定どおり提供される必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積りに関する特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	196,928	141,263	55,665

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	16	02	01	01	02	00	デジタル基盤改革支援補助金	191,928	191,928	135,481	56,447
差引一般財源								6,254	5,000	5,782	△782

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	4. 電子自治体推進事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	17. 情報システム費	担当所属	情報システム課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	総合計	115,109
臨時	単独	計画	13,108	30,069	8,341	第5章 基本施策5 施策4	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	115,109
							行財政運営	43,473
							行政手続の簡素化と利便性の向上を図ります	35,818
							令和7年度	43,473
							令和8年度	35,818
							令和9年度	35,818

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		43,177
本年度当初査定額		14,051

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	43,177
本年度当初査定額	14,051

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・佐倉市DX推進方針に基づき誰もがいつでも、どこでも市役所とつながるサービスの実現に向けて次のシステムを運営します。</p> <p>【オンライン申請】電子申請、施設予約、窓口予約</p> <p>【キャッシュレス】窓口等におけるキャッシュレス決済</p> <p>【デジタルデバйд対策】シニア向けスマートフォン講習会</p> <p>【行政情報のアクセス】行政手続オンライン案内サービス、電話問い合わせ削減サービス</p>	<p>(事業の目的) ・庁内外のDXを推進することで、「デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会」を目指します。</p> <p>・情報通信技術を活用する環境を整備することにより、市民サービスが向上し、市民の生活をより良いものに変革するとともに、行政事務を効率化します。</p>	<p>(事業の効果) ・市民が情報通信技術を利用して、行政情報を効率的に取得したり、来庁せずに、いつでもどこでも行政サービスを利用できるようにすることで、市民の生活がより便利になり、市民サービスが向上します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・他市町村との共同運営するシステムに係る費用については、協議会にて各自自治体の按分費用が決定されるため、佐倉市にて経費を見直す余地がありません。</p>	<p>(前年度からの見直し点) フロントヤード改革に資する電話問い合わせ削減サービスをはじめとした各種新サービスの導入・運用に要する経費を計上しています。</p>	<p>(見直しについての特記事項) ・新システムの導入について、予算を要求しています。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
11	883	210	673
12	5,141	4,745	396
13	7,741	7,985	△244
17	124	0	124
18	162	168	△6

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源										
						差引一般財源	43,177	14,051	13,108	943

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	7. 西志津ふれあいセンター施設整備事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	18. コミュニティセンター費	担当所属	自治人権推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第5章	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	総合計	126,364
臨時	単独	計画	22,900	47,003	21,600	実施計画	基本施策1	コミュニティ	令和7年度	83,164
							施策2	コミュニティの活動拠点の整備支援・利用促進を行います	令和8年度	21,600
									令和9年度	21,600

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		69,903
本年度当初査定額	41,900	69,903

財源内訳	地方債						一般財源
本年度当初要求額	0						69,903
本年度当初査定額	41,900						28,003

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 西志津ふれあいセンターの維持・管理及び施設全館の整備・改修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空調設備改修(ESCO事業) ・大規模改修設計委託 ・外壁劣化タイル修繕工事 	<p>(事業の目的) ・西志津ふれあいセンターの施設及び設備について、所要の整備を行うことにより、施設利用者へ安心・安全・快適な質の高いサービスを保証します。</p>	<p>(事業の効果) ・通常の維持管理では対応できない、西志津ふれあいセンター施設の更新・修繕等を行い、快適な施設環境を維持することにより、利用者の安全面を確保し、安定的かつ継続的なサービスを提供します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 既に開館から29年が経過し、基幹的な機械を中心に設備の劣化・老朽化が進行し運用上の支障も発生しています。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 著しく施設が老朽化していることから、大規模改修設計委託を要求しました。</p>	<p>(見積についての特記事項) 施設利用者の安全等の観点から改修の優先度を考慮しました。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	1,478	1,300	178
12	68,425	21,600	46,825

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	69,903	69,903	22,900

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	8. 和田コミュニティセンター施設整備事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	18. コミュニティセンター費	担当所属	和田ふるさと館

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第5章	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	総合計	36,845
臨時	単独	計画	11,685	△1,296	11,093	実施計画	基本施策1	コミュニティ	令和7年度	10,389
							施策2	コミュニティの活動拠点の整備支援・利用促進を行います	令和8年度	11,867
									令和9年度	14,589

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		10,389
本年度当初査定額		10,389

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	10,389
本年度当初査定額	10,389

<事業に関する説明>

(事業の概要) 和田ふるさと館の設備修繕 ESCO事業(令和4年度～令和14年度) ・ESCOサービス委託 10,389千円	(事業の目的) ・施設の安全性等を適切に確保します。	(事業の効果) ・施設利用において、安心・安全なサービスを提供することが可能となります。 ・地域の活性化につながる活動及び交流の場等として活用してもらうことができます。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見直しについての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	10,389	10,389	0

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源						差引一般財源	10,389	10,389	11,685	△1,296

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	9. 千代田・染井野ふれあいセンター施設整備事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	18. コミュニティセンター費	担当所属	千代田・染井野ふれあいセンター

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	総合計	555	
臨時	単独	計画	495	60	0	第5章 基本施策1	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営) コミュニティ	令和7年度	555
						施策2	コミュニティの活動拠点の整備支援・利用促進を行います	令和8年度	0
								令和9年度	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		555
本年度当初査定額		313

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	555
本年度当初査定額	313

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・千代田・染井野ふれあいセンターの施設整備を行います。	(事業の目的) ・市民文化の向上や福祉の増進を図り、市民の連帯意識を高める活動の拠点施設となるコミュニティセンターの施設整備を実施し、市民や利用者へ安定したサービスの提供を行います。	(事業の効果) ・通常の維持管理では対応できない施設の修繕や整備を行い、快適な施設環境を維持することにより、市民サービスが向上します。
(事業実施上の問題点) ・施設や設備の老朽化による更新や修繕が、年々必要になってきています。	(前年度からの見直し点) ・特になし。	(見積についての特記事項) ※財源として、ふるさとまちづくり応援寄付金を充当する予定です。

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	313	0	313

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源						差引一般財源	555	313	495	△182

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	10. ミレニアムセンター佐倉エレベーター利活用推進事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	18. コミュニティセンター費	担当所属	ミレニアムセンター佐倉

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	単独	計画	2,642	△238	0	実施計画	第5章	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	総合計	7,212
							基本施策1	コミュニティ	令和7年度	2,404
							施策2	コミュニティの活動拠点の整備支援・利用促進を行います	令和8年度	2,404
									令和9年度	2,404

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		2,404
本年度当初査定額		2,404

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	2,404
本年度当初査定額	2,404

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・ミレニアムセンター佐倉の館内エレベーターを朝6時30分から利用できるようにします。</p>	<p>(事業の目的) ・京成佐倉駅の北口を利用する方の利便性を向上させます。</p>	<p>(事業の効果) ・京成佐倉駅の北口を利用する方の利便性を向上につながります。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・千葉県最低賃金の引上げと設計の適正を図るため、管理人業務委託の時間単価を1,125円と積算。但し早朝勤務時間については、25%増の1,407円としました。</p>	<p>(見積についての特記事項) ・令和6年10月に千葉県最低賃金1,026円から1,076円に改定。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	2,404	2,342	62

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	特定財源										
							差引一般財源	2,404	2,404	2,642	△238

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	94. 志津コミュニティセンター施設整備事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	18. コミュニティセンター費	担当所属	志津コミュニティセンター

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第5章	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	総合計	3,260
臨時	単独	計画	2,695	△508	2,906	実施計画	基本施策1	コミュニティ	令和7年度	2,187
							施策2	コミュニティの活動拠点の整備支援・利用促進を行います	令和8年度	1,073
									令和9年度	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		2,187
本年度当初査定額		

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	2,187
本年度当初査定額	0

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・志津コミュニティセンター(北志津児童センター含む)の施設及び設備を更新・改修することにより、利用者の安全と利便性の向上を図ります。</p>	<p>(事業の目的) ・施設及び設備等について、所要の更新や修繕等を行うことにより、施設利用者へ安心・安全、かつ質の高いサービスの提供を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・通常の維持管理では対応できない施設及び設備等の更新・修繕等を行い、安全で快適な施設環境を維持することにより、市民サービスの向上に寄与します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・開所から35年を経ていることから施設内における多くの設備に不具合が生じており、計画的な改修が必要となっています。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・今年度は施設の修繕ではなく、備品としてのホールや会議室等で使用する机の欠損による不足分を計上しました。</p>	<p>(見積についての特記事項) ・個数が多く多額になることから、廉価なアウトレット商品で見積もりました。 ※財源は、ふるさとまちづくり応援寄付金を充当予定。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源											
差引一般財源								2,187	0	2,695	△2,695

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	1. 人権施策推進事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	19. 人権推進費	担当所属	自治人権推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	総合計	19,278	
臨時	単独	計画	2,494	249	2,305	第5章 基本施策4 施策1	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	19,278	
							令和7年度	2,743	
							令和8年度	13,946	
							令和9年度	2,589	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	358	2,743
本年度当初査定額	358	2,635

財源内訳	県支出金	一般財源
本年度当初要求額	358	2,385
本年度当初査定額	358	2,277

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・人権尊重の視点に立った行政運営のための庁内推進会議を運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権擁護委員協議会及び千葉県人権センターに対する負担金支出 ・職員に対し、人権に関する自己点検アンケートを実施 ・人権をテーマとした啓発番組を、市広報番組にて放送 ・人権尊重のまちづくりデリバリー事業、小学生人権標語コンテストを実施 	<p>(事業の目的) ・市内での啓発及び人権推進活動団体等への支援を通して人権施策の推進体制の充実を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員自己点検アンケートを行うことで、職員各自の意識が向上し人権が尊重された行政運営につながることを狙いとする ・市民に向け各種啓発を行うことで人権問題への理解を図る ・人権尊重のまちづくりデリバリー事業・小学生人権標語コンテストは、児童が人権尊重の理解を深めるために実施 	<p>(事業の効果) ・人権尊重のまちづくりを実現するための継続的改善、職員意識向上、行政運営を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権尊重のまちづくりを実現するために、市民意識の向上につながる行政運営を行います。 ・人権問題に関心の薄かった市民への意識啓発につながり、既に関心のある市民にはさらに深い理解につながります。
<p>(事業実施上の問題点) 社会情勢の変化により、新たな人権問題が発生しているため、より有効な人権啓発・点検方法を検討しなければなりません。また、人権擁護委員等による人権啓発について、どのように支援し、その機会を増やしていくかが課題です。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・人権尊重のまちづくりを進めるために必要な施策であることから、令和6年度と同様に事業を実施します。</p>	<p>(見積についての特記事項) 人権啓発活動地方委託事業に該当する事業は、全額または一部委託金が交付されます。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	248	231	17
08	31	31	0
10	313	312	1
11	360	360	0
12	750	627	123
13	300	300	0
18	633	633	0

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	17	03	01	01	03	00 人権啓発活動地方委託金	358	358	334	24
	差引一般財源							2,385	2,277	2,160

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	1. 男女平等参画推進事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	20. 男女平等参画推進費	担当所属	自治人権推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	総合計	金額	
臨時	単独	計画	383	51	345	第5章 基本施策4 施策2	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	1,565	
							令和7年度	434	
							令和8年度	434	
							令和9年度	697	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		434
本年度当初査定額		386

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	434
本年度当初査定額	386

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・男女平等参画審議会において、男女平等参画基本計画【第4期】〔改訂版〕における事業の実施状況について審議します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権施策・男女平等参画施策推進会議を実施します。 ・市の事業における臨時託児室設置を普及します。 ・市民や事業者が主催する学習会に講師派遣の支援をします。 	<p>(事業の目的) ・男女平等社会実現のため、男女平等参画基本計画の推進を図ります。また男女平等参画審議会において、同計画の事業の実施状況を審議し、第三者による評価や意見により推進の促進を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市が主催する会議や事業に臨時託児室を設置し、子育て中の市民の参画を促します。 ・市民や事業者が主催する学習会の開催を支援することで、広く男女平等参画についての意識啓発を行います。 	<p>(事業の効果) ・市の施策について第三者の評価や意見を反映し、市民が期待する施策を実行することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て中の市民が会議等に参画することで、政策決定における男女平等参画の推進を図ります。 ・市民が男女平等参画社会について考えるきっかけとなり、意識の啓発につながります。また、更に理解を深める機会や情報を提供することで、男女平等参画社会構築にむけての一助となります。
<p>(事業実施上の課題点) ・男女平等参画基本計画【第4期】〔改訂版〕の目標値達成のため、さらに庁内の連携を図り、各施策を推進する必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	276	276	0
07	10	10	0
08	29	29	0
10	13	13	0
11	39	39	0
12	19	16	3

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源										
	差引一般財源							434	386	383

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	3. 地域防犯活動推進事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	21. 諸費	担当所属	危機管理課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		総合計		
臨時	単独	計画	13,895	114	9,782	実施計画	第2章	42,057	
							人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	令和7年度	14,019
							基本施策7	令和8年度	14,019
							施策1	令和9年度	14,019
							犯罪の抑止を図ります		

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	1,683	14,009
本年度当初査定額	1,183	9,526

財源内訳	県支出金					一般財源
本年度当初要求額	1,683					12,326
本年度当初査定額	1,183					8,343

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・自主防犯活動団体へ防犯資器材の貸出しを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯研修会を実施します。 ・駅頭などでの防犯キャンペーンを実施します。 ・佐倉警察署管内防犯組合連合会への負担金を支出します。 ・防犯カメラの管理、運用を行います。 ・自治会等が設置する防犯カメラ等の設置費を補助します。 ・市事業等からの暴力団排除の取組を推進します。 	<p>(事業の目的) ・自主防犯活動の支援や、市民の防犯に対する意識の啓発を行うことにより、犯罪発生を抑止を図り、市民協働による安全・安心なまちづくりを進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・犯罪被害者等への支援を行うことにより、人権の保護と早期の社会復帰等を図ります。 	<p>(事業の効果) ・自主防犯活動の充実、市民の防犯意識の高揚が図られることにより、犯罪発生を抑止が期待されます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・特殊詐欺(電話d e詐欺)の被害が後を絶たないことから、警察と連携した広報などを継続して行う必要がある。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・青色回転灯装備車維持管理費補助金を新たに創設</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
08	9	9	0
10	1,264	1,247	17
12	840	1,298	△458
14	2,643	4,400	△1,757
18	4,770	6,884	△2,114

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
特定財源	17	02	01	01	04	00	市町村防犯カメラ等設置事業補助金	1,500	1,000	2,300	△1,300
	17	02	01	01	05	00	地域の防犯力アップ事業補助金	183	183	201	△18
差引一般財源							12,326	8,343	11,394	△3,051	

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	4. 旅券発給事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	21. 諸費	担当所属	佐倉市パスポートセンター

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第5章	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	総合計	180,757
臨時	単独	計画	76,512	△16,263	59,437	実施計画	基本施策5	行財政運営	令和7年度	60,256
							施策4	行政手続の簡素化と利便性の向上を図ります	令和8年度	60,252
									令和9年度	60,249

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	59,299	60,249
本年度当初査定額	59,299	59,299

財源内訳	県支出金	諸収入				一般財源
本年度当初要求額	5,951	53,348				950
本年度当初査定額	5,951	53,348				0

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・旅券申請受付及び交付を行います。 ・旅券申請用収入印紙の取扱いを行います。</p>	<p>(事業の目的) ・千葉県から旅券発給事務の権限移譲を受けたことにより、引き続き、申請者にとって身近な場所で旅券の申請・交付が可能となり、利便性の向上が図られることとなります。</p>	<p>(事業の効果) ・申請者が身近な場所で旅券の申請・交付が可能となるため、利便性が向上します。 また、旅券申請の際に必要な戸籍謄本がパスポートセンターと同一の建物内で取得ができるようになることから、市民サービスの向上が期待できます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) 窓口業務が安定して行えるよう、会計年度職員の配置を見直しています。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	4,643	5,008	△365
03	1,150	1,879	△729
08	351	398	△47
10	53,049	69,119	△16,070
11	106	106	0

節	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	17	03	01	01	02	00	事務処理特例交付金	5,951	5,951	7,650	△1,699
	22	05	04	01	50	30	収入印紙販売料	52,950	52,950	68,339	△15,389
	22	05	04	01	50	31	収入印紙売りさばき手数料	398	398	523	△125
差引一般財源								950	0	0	0

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	3. 課税資料電子化推進事業
項	2. 徴税費	中事業	
目	2. 賦課徴収費	担当所属	市民税課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	総合計	52,419
臨時	単独	計画	15,109	2,364	9,754	実施計画	基本施策5 行財政運営	令和7年度	17,473
							施策3 税の公平、公正、効率的賦課と収入率向上を目指します	令和8年度	17,473
								令和9年度	17,473

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		17,473
本年度当初査定額		17,473

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	17,473
本年度当初査定額	17,473

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・地方税共同機構が運営する地方税ポータルシステム (eLTAX) を通じて、個人住民税、法人市民税及び固定資産税の償却資産に係る課税資料、また、個人市民税 (特別徴収分) 等の納税データを電子データにより送受信するために、必要なシステムの運営管理を民間ASP事業者に委託します。</p> <p>・eLTAXの運営主体である地方税共同機構に対して負担金を支出します。</p>	<p>(事業の目的) ・課税資料を電子化することにより、課税事務の適正化、効率化を図ります。</p> <p>・電子申告を導入することで、課税資料提出に係る事業所等の事務軽減を図ります。</p> <p>・個人住民税 (特別徴収分) 等の納税を電子化することにより、収納事務の効率化を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・個人住民税の課税資料となる公的年金等の支払報告書、確定申告書及び給与支払報告書等をeLTAXを通じて送受信することにより、賦課業務を適切かつ効率的に実施します。</p> <p>・法人市民税及び固定資産税の償却資産について、電子申告及び電子申請を可能とすることで賦課業務を効率化します。</p> <p>・システムを利用した個人住民税 (特別徴収分) 等の納税により、収納事務を効率化し、市及び事業所等の事務を軽減します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・eLTAXの機能拡充に伴い負担金額が増加傾向にあります。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	1,466	1,466	0
18	16,007	13,643	2,364

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源						差引一般財源	17,473	17,473	15,109	2,364

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大	8. 収納方法拡大事業
項	2. 徴税費	中	
目	2. 賦課徴収費	担当所属	債権管理課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計		
臨時	単独	計画	20,986	9,907	18,307	実施計画	第5章	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	令和7年度	30,893
							基本施策5	行財政運営	令和8年度	22,302
							施策3	税の公平、公正、効率的賦課と収入率向上を目指します	令和9年度	22,302

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	7,700	30,893
本年度当初査定額	7,700	30,274

財源内訳	国庫支出金						一般財源
本年度当初要求額	7,700						23,193
本年度当初査定額	7,700						22,574

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 金融機関等の窓口納付・口座振替納付・コンビニエンスストア納付・キャッシュレス納付等の様々な収納データについて、的確にデータ処理を行います。</p>	<p>(事業の目的) ・納税手段の拡大により納税者の利便性を向上させます。 ・市税収納データの適正な管理を行います。</p>	<p>(事業の効果) ・納税し易い環境を整えることで市税の納期ごとの安定した収入を確保し安定した財政運営を確保することができます。 ・金融機関等の窓口収納データの正確かつ迅速な処理が実現され、過誤納金処理など収納後の処理を合理的に進めることができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・前年度までの処理実績に伴い、各契約の件数を見直しました。 ・コンビニ収納委託について、単価を改定しました。 ・システム標準化に伴うOCRレイアウト改修費について追加しました。 ・口座振替取扱金融機関追加に係る費用について追加しました。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	30,274	20,986	9,288

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	16	02	01	03	01	00	デジタル基盤改革支援補助金	7,700	7,700	0	7,700
	差引一般財源							23,193	22,574	20,986	1,588

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	9. 納税案内委託事業
項	2. 徴税費	中事業	
目	2. 賦課徴収費	担当所属	債権管理課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		総合計		
臨時	単独	計画	13,728	4,032	12,375	実施計画	第5章 基本施策5	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	55,968
							施策3	税の公平、公正、効率的賦課と収入率向上を目指します	17,760
									19,104
									19,104

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		17,760
本年度当初査定額		17,748

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	17,760
本年度当初査定額	17,748

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 債権管理課内に納税案内センターを設置し、以下の業務を委託します。</p> <p>①市税等に係る電話・文書による自主的納付の呼び掛け。</p> <p>②職員が担ってきた徴収事務のうち帳票作成等の事務補助。</p>	<p>(事業の目的) ・納税者一人ひとりが納税の重要性を認識した上で、自らの滞納状況を早期に把握し、速やかな自主納付を促します。</p> <p>・繰越滞納事案について、高額滞納事案への対応を強化しつつ、件数が多く対応が遅れがちな少額滞納事案についても滞納処分等滞納者に対する働き掛けを積極的に実施できる体制を構築する必要があります。</p>	<p>(事業の効果) ・早期に、かつ繰り返し納税催告を行うことにより、新規滞納者発生と繰越滞納額の累積を防止します。</p> <p>・職員は、徴税吏員しかできない納税折衝、滞納事案の精査、処分判断に専念することで、これまで手付かず、又は対応が遅れている滞納事案に早期着手できる体制を構築します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 架電催告件数の増加。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積りに関する特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	17,748	13,728	4,020

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源											
							差引一般財源	17,760	17,748	13,728	4,020

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	11. 固定資産システム運用等事業
項	2. 徴税費	中事業	
目	2. 賦課徴収費	担当所属	資産税課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		総合計			
臨時	単独	計画	21,402	74,804	0	実施計画	第5章	151,896		
							市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)		令和7年度	104,404
							基本施策5	行財政運営	令和8年度	25,315
						施策3	税の公平、公正、効率的賦課と収入率向上を目指します	令和9年度	22,177	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		96,206
本年度当初査定額		96,163

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							96,206
本年度当初査定額							96,163

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・システムを運用して土地・家屋の評価を行うと共に、システム運用に必要な各種業務委託を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和9年度の評価替えに向け、航空写真撮影及び写真データ作成、路線見直し、地番図高精度化当等を実施します。 ・標準宅地の鑑定評価委託及び時点修正業務委託を実施します。 ・土地の価格バランスの調整を図ります。 	<p>(事業の目的) ・固定資産税の対象となる土地・家屋について、評価の適正化、均衡化、迅速化を推進することにより、適正な賦課業務及び徴税コストの軽減を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・適正な賦課を実施し安定した財源を確保することで、市全体として健全な財政運営が可能となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適正な賦課を実施することにより市税への信頼を高め、収入率の向上に寄与します。
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・固定資産評価に使用するシステムの更新作業に伴う委託業務実施が必要であることから、細々節「システム更新委託料」を新設しました。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	94,964	20,652	74,312
13	1,199	750	449

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	96,206	96,163	21,402

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	4. 戸籍電算システム整備事業
項	3. 戸籍住民基本台帳費	中事業	
目	1. 戸籍住民基本台帳費	担当所属	市民課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	単独	計画	19,383	8,206	16,877	実施計画	第5章	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	総合計	62,956
							基本施策5	行財政運営	令和7年度	27,589
							施策4	行政手続の簡素化と利便性の向上を図ります	令和8年度	18,360
									令和9年度	17,007

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	10,582	27,589
本年度当初査定額	10,582	27,589

財源内訳	国庫支出金					一般財源
本年度当初要求額	10,582					17,007
本年度当初査定額	10,582					17,007

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・戸籍電算システムを運用します。 ・戸籍法の一部改正に伴う戸籍電算システムの改修等の実施 ・自治体情報システムの標準化に対応します。</p>	<p>(事業の目的) ・戸籍電算システムによる安定した戸籍管理と厳密な個人情報管理とともに、事務処理の迅速性・正確性及び関連事務との整合性を確保し、窓口におけるサービスの向上と事務の効率化を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・システム導入により、戸籍諸証明の発行時間が短縮され、住民サービスの向上につながります。また、誤記や重複記載の解消及び事務処理時間の短縮など、行政コストの削減に寄与します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・戸籍事務は法定受託事務であり、安定かつ確実な予算確保が求められます。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・戸籍法の一部改正(振り仮名対応)に向け、必要なシステムの改修を行います。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	547	547	0
11	11,326	11,326	0
12	10,615	2,409	8,206
13	5,101	5,101	0

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	16	02	01	01	02	00	デジタル基盤改革支援補助金	10,582	10,582	2,376	8,206
	差引一般財源							17,007	17,007	17,007	0

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	5. 個人番号カード等交付事業
項	3. 戸籍住民基本台帳費	中事業	
目	1. 戸籍住民基本台帳費	担当所属	市民課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	補助	計画	40,059	10,141	27,070	実施計画	第5章	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	総合計	150,600
							基本施策5	行財政運営	令和7年度	50,200
							施策4	行政手続の簡素化と利便性の向上を図ります	令和8年度	50,200
									令和9年度	50,200

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	49,672	50,200
本年度当初査定額	49,492	49,966

財源内訳	国庫支出金	道庁支出金	市支出金	県支出金	国庫等	一般財源
本年度当初要求額	49,672					528
本年度当初査定額	49,492					474

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・希望する市民への個人番号カード交付について、個人情報保護に配慮し円滑に進めます。</p> <p>・個人番号カードの記載事項変更や電子証明書の更新などについて、個人情報保護に配慮し円滑に実施します。</p>	<p>(事業の目的) ・公平・公正な社会基盤を構築し、行政手続きの簡素化と利便性の向上を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・個人番号カード等交付事業を実施することで、公平・公正な社会基盤を構築し、行政手続きの簡素化と利便性の向上を図ることが見込まれます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・カードの更新、電子証明書の更新対象者の増加が見込まれ、対応する必要があります。</p> <p>・特急発行などの国の新たな施策に対応する必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 更新対象者の増加や特急発行への対応を見込んでいます。</p>	<p>(見積についての特記事項) 更新対象者の増加に対応するために会計年度任用職員の増員、特急発行に対応するための備品等の購入などについて見積・要求しています。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	26,848	19,019	7,829
03	10,112	6,987	3,125
04	5,931	4,406	1,525
07	200	400	△200
08	1,717	1,275	442
10	791	891	△100
13	4,014	2,911	1,103
17	353	132	221

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	16	02	01	01	01	00	個人番号カード交付事務費補助金	49,672	49,492	39,083	10,409
								差引一般財源	528	474	976

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	6. 証明書コンビニ交付事業
項	3. 戸籍住民基本台帳費	中事業	
目	1. 戸籍住民基本台帳費	担当所属	市民課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計		
臨時	単独	計画	23,006	△1,760	21,611	実施計画	第5章	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	令和7年度	21,246
							基本施策5	行財政運営	令和8年度	21,246
							施策4	行政手続の簡素化と利便性の向上を図ります	令和9年度	21,246

本年度事業費	(歳入)	(歳出)	財源内訳	使用料及び手数料	国庫支出金	一般財源
本年度当初要求額	21,246	21,246	本年度当初要求額	21,246	0	0
本年度当初査定額	22,346	22,346	本年度当初査定額	21,246	1,100	0

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・ 機器の賃貸借を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コンビニ交付システムの利用料を支出します。 ・ 市町村運営負担金を支出します。 	<p>(事業の目的) ・ 証明書コンビニ交付を実施することにより、住民の利便性を向上させることを目的とします。</p>	<p>(事業の効果) ・ 住民の利便性が向上するほか、窓口や郵送での住民票等の証明書発行件数が減少することにより、コストの削減が見込まれます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・ マイナンバーカード発行数の増加に伴い、コンビニ交付件数が増加しています。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項) ・ 現状、令和7年度についてはシステム改修等の予定はございません。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額		款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
08	2	2	0	特定財源	15	02	01	01	12	00	証明発行手数料 (コンビニ交付)	21,246	21,246	21,906	△660
11	14,119	14,119	0		16	02	01	01	02	00	デジタル基盤改革支援補助金	0	1,100	1,100	0
12	1,100	1,760	△660												
13	2,337	2,337	0												
18	4,788	4,788	0												
差引一般財源												0	0	0	0

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	7. 戸籍氏名振り仮名記載事業
項	3. 戸籍住民基本台帳費	中事業	
目	1. 戸籍住民基本台帳費	担当所属	市民課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	計画外事業	総合計	金額	
臨時	補助	計画	0	31,048	0	実施計画	第90章	計画外事業	令和7年度	42,071
							基本施策1	計画外事業	令和8年度	39,746
							施策1	計画外事業	令和9年度	2,325
									令和9年度	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	31,048	31,048
本年度当初査定額	25,417	25,417

財源内訳	国庫支出金	道庁支出金	市支出金	国庫等移付金	国庫等補助金	一般財源
本年度当初要求額	31,048					0
本年度当初査定額	25,417					0

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・戸籍法の改正に伴い、市内本籍人に対し、(仮)の振り仮名通知を送付します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・氏、名にかかわる振り仮名の届出の受付、戸籍記載等を行います。 ・届出に関わる問い合わせや相談対応を行います。 <p>届出期間：令和7年5月26日(改正戸籍法施行予定日)以降、1年間</p>	<p>(事業の目的) 戸籍は日本人の身分関係を登録・公証するものであるため、正確な記録、適正な管理を行うことで、窓口サービスの向上を図ります。</p>	<p>(事業の効果) 氏名の振り仮名が公証されることにより、様々なサービスで本人確認事項として利用することが可能となり、利便性の向上とデジタル化の推進が図られます。</p>
<p>(事業実施上の課題点) 対象者数が膨大であり、かつ、届出件数を見込むことが困難です。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積りに関する特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	3,291	0	3,291
03	620	0	620
04	342	0	342
08	250	0	250
10	884	0	884
11	15,080	0	15,080
12	4,526	0	4,526
13	224	0	224

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	16	02	01	01	03	00	社会保障・税番号制度システム整備費補助金	31,048	25,417	0	25,417
差引一般財源								0	0	0	0

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	3. 選挙システム整備事業
項	4. 選挙費	中事業	
目	1. 選挙管理委員会費	担当所属	選挙管理委員会事務局

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	総合計	10,100	
臨時	単独	計画	0	6,422	0	第5章 基本施策98 施策98	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営) その他事業 その他事業(議会・選挙)	令和7年度 令和8年度 令和9年度	6,422 1,839 1,839

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	5,962	6,422
本年度当初査定額	5,962	6,422

財源内訳	国庫支出金					一般財源
本年度当初要求額	5,962					460
本年度当初査定額	5,962					460

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・選挙関連システムについて、標準準拠システムへの移行に向けた準備、改修を行います。</p>	<p>(事業の目的) ・選挙関連システムについて、標準準拠システムへの円滑な移行を目指します。</p>	<p>(事業の効果) ・選挙関連システムの標準化を行うことで、業務効率の向上を図ります。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積りに関する特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	5,962	0	5,962
13	460	0	460

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
特定財源	16	02	01	02	01	00	デジタル基盤改革支援補助金	5,962	5,962	0	5,962
	差引一般財源							460	460	0	460

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	1. 参議院議員選挙事業
項	4. 選挙費	中事業	
目	3. 参議院議員選挙費	担当所属	選挙管理委員会事務局

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	総合計	97,056
臨時	補助	計画	0	96,019	0	実施計画	基本施策98 その他事業	令和7年度	97,056
							施策98 その他事業(議会・選挙)	令和8年度	0
								令和9年度	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	96,019	96,019
本年度当初査定額	94,313	94,313

財源内訳	県支出金					一般財源
本年度当初要求額	96,019					0
本年度当初査定額	94,313					0

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・適正に調製された選挙人名簿に基づき入場整理券の送付を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選挙執行に向けた準備を行います。 ・適正な投票事務を行います。 ・適正かつ迅速な開票事務を行います。 ・選挙終了後の各種事務を行います。 	<p>(事業の目的) 適正な選挙の管理及び執行を行います。</p>	<p>(事業の効果) ・選挙の手続きを適正に執行することにより、参議院議員の選出を公正に行うことができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積りに関する特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	4,194	0	4,194
03	25,450	0	25,450
07	182	0	182
08	76	0	76
10	7,831	0	7,831
11	21,207	0	21,207
12	24,070	0	24,070
13	4,527	0	4,527

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	17	03	01	04	02	00	参議院議員選挙費委託金	96,019	94,313	0	94,313

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	1. 参議院議員選挙事業
項	4. 選挙費	中事業	
目	3. 参議院議員選挙費	担当所属	選挙管理委員会事務局

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
17	6,776	0	6,776

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度	本年度	前年度	増減額
							要求額	査定額	予算額	
特定財源										
差引一般財源							0	0	0	0

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	4. 経済センサス事業
項	5. 統計調査費	中事業	
目	2. 各種統計調査費	担当所属	情報システム課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	総合計	金額	
臨時	補助	計画	10	103	0	第5章 基本施策3 施策1	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	令和7年度	6,907
							情報発信・共有、広聴	令和8年度	128
							シティプロモーションの視点による情報発信・情報提供の充実を図ります	令和9年度	6,778
									1

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	113	113
本年度当初査定額	113	113

財源内訳	県支出金	国庫支出金	地方交付金	国庫補助金	地方交付金	一般財源
本年度当初要求額	113					0
本年度当初査定額	113					0

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・翌年度の経済センサス活動調査に向けての準備業務を実施します。 ・経済センサスの調査区管理を行います。	(事業の目的) ・産業構造統計の整備を図ることを目的に調査を実施します。 ・事業所・企業の経済活動を産業別及び地域別に明らかにします。 ・各種の統計調査を行う際の基礎となる母集団情報の整備を図ります。	(事業の効果) ・経済活動の多角化・多様化に対応した統計の整備により、正確な経済予測とより適切な経済政策のための基礎資料として活用されます。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項) 経済センサス事業委託金により事業を実施します。

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	111	8	103
11	2	2	0

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	17	03	01	05	04	00 経済センサス委託金	113	113	10	103
	差引一般財源							0	0	0

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	5. 国勢調査事業
項	5. 統計調査費	中事業	
目	2. 各種統計調査費	担当所属	情報システム課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	補助	計画	805	81,532	0	実施計画	第5章	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	総合計	76,094
							基本施策3	情報発信・共有、広聴	令和7年度	76,094
							施策1	シティプロモーションの視点による情報発信・情報 提供の充実を図ります	令和8年度	0
									令和9年度	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	82,274	82,337
本年度当初査定額	82,274	82,337

財源内訳	県支出金						一般財源
本年度当初要求額	82,274						63
本年度当初査定額	82,274						63

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・市内の全世帯を対象に、令和7年国勢調査を実施します。</p>	<p>(事業の目的) ・国内の人口及び世帯の実態を把握し、各種行政施策その他の基礎資料を得ることを目的とします。</p>	<p>(事業の効果) ・国や地方における行政上の施策や各種法令に基づく基礎数値として様々に利用されます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	1,815	0	1,815
03	821	0	821
07	72,190	0	72,190
08	158	10	148
10	400	791	△391
11	935	4	931
12	5,065	0	5,065
13	953	0	953

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	17	03	01	05	05	00	国勢調査委託金	82,274	82,274	805	81,469
								差引一般財源	63	63	0

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	6. 農林業センサス事業
項	5. 統計調査費	中事業	
目	2. 各種統計調査費	担当所属	情報システム課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	補助	計画	2,820	△2,788	0	実施計画	第5章	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	総合計	22
							基本施策3	情報発信・共有、広聴	令和7年度	22
									令和8年度	0
									令和9年度	0
						施策1	シティプロモーションの視点による情報発信・情報 提供の充実を図ります			

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	32	32
本年度当初査定額	32	32

財源内訳	県支出金							一般財源
本年度当初要求額	32							0
本年度当初査定額	32							0

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・令和7年農林業センサスの調査後事務を行います。	(事業の目的) ・農林業の基本構造の現状と動向を明らかにし、農林業 施策及び農林業に関する諸統計調査に必要な基礎資料を整備するこ とを目的としています。	(事業の効果) ・農林業の変化を把握し、行政の推進に必要な基礎資料 を整備・提供します。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見直しについての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	32	152	△120

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	17	03	01	05	06	00	農林業センサス委託金	32	32	2,820	△2,788
	差引一般財源							0	0	0	0

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	4. 民生委員・児童委員推薦事業
項	1. 社会福祉費	中事業	
目	1. 社会福祉総務費	担当所属	社会福祉課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	補助	計画	245	1,860	214	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	2,595
							基本施策1	地域福祉	令和7年度	2,105
							施策1	地域の住民がともに支え合うまちづくりを推進します	令和8年度	245
									令和9年度	245

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	10	2,105
本年度当初査定額	10	1,862

財源内訳	県支出金							一般財源
本年度当初要求額	10							2,095
本年度当初査定額	10							1,852

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・民生委員・児童委員の一斉改選に伴い、民生委員候補者推薦準備会において未推薦地区対応を行います。その後、民生委員推薦会を開催し、民生委員・児童委員候補者について審査し、委員候補者を千葉県知事に推薦します。</p>	<p>(事業の目的) ・民生委員・児童委員の交替等に伴う委員候補者について、民生委員推薦会で審査し、千葉県知事に推薦します。</p>	<p>(事業の効果) ・民生委員・児童委員の交替等に伴い、地域福祉を担う民生委員に適した人材を補充することにより、地域福祉の充実・向上を図ることができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・令和6年10月末現在、定数217名に対し、欠員が17名です。自治会・町内会と継続的に協議をしており、欠員状況は少しずつ改善されているものの、定数充足に至っていません。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見直しについての特記事項) ・令和7年度は、民生委員・児童委員の一斉改選が行われることから、市内7地区において、民生委員推薦準備会を開催します。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	230	230	0
07	1,495	0	1,495
08	15	15	0
10	122	0	122

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	17	02	02	01	01	00	民生委員推薦会及び民生委員協議会交付金	10	10	0	10
								差引一般財源	2,095	1,852	245

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	10. 地域福祉計画策定事業
項	1. 社会福祉費	中事業	
目	1. 社会福祉総務費	担当所属	社会福祉課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	単独	計画	297	48	292	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	1,450
							基本施策1	地域福祉	令和7年度	345
							施策1	地域の住民がともに支え合うまちづくりを推進します	令和8年度	345
									令和9年度	760

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		345
本年度当初査定額		276

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	345
本年度当初査定額	276

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・進捗管理等を行う、佐倉市地域福祉計画推進委員会を開催します。</p> <p>・計画で設定した指標を管理し、進捗状況や計画全体の成果を検証します。</p>	<p>(事業の目的) ・地域福祉計画推進委員会を開催し、地域福祉計画を市民と協働して、総合的かつ計画的に推進します。</p>	<p>(事業の効果) ・地域における福祉サービスの適切な利用を促進するとともに、地域における社会福祉を目的とする事業の活性化を図ります。</p> <p>・地域福祉に関する活動への住民参加を促します。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・令和6年度予算において計上した地域福祉フォーラムに係る経費について、令和7年度に同フォーラムの開催を予定していないため、今回は計上していません。</p>	<p>(見積についての特記事項) ・令和7年度中に地域福祉計画推進委員会会議を5回開催するものとして見積ります。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	276	277	△1

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	345	276	297

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	14. 国民健康保険特別会計等への繰出経費 (臨時)
項	1. 社会福祉費	中事業	
目	1. 社会福祉総務費	担当所属	健康保険課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち (福祉・健康・子育て)	総合計	2,665,392	
臨時	単独	計画	568,013	217,180	917,526		基本施策5	健康づくり		令和7年度	888,464
								医療費の適正化を図ります		令和8年度	888,464
										令和9年度	888,464

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		785,193
本年度当初査定額		580,603

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							785,193
本年度当初査定額							580,603

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 国民健康保険事業の実施に係る所要額の一部を一般会計から繰り出します。</p>	<p>(事業の目的) ・国民健康保険事業の財政運営を安定させます。</p>	<p>(事業の効果) ・国民健康保険事業の財政運営の安定につながります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 国民健康保険制度の制度改正に伴い税収・県からの財源だけでは賅えないことから一般会計より財源補填として繰り出しを行っています。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積りに関する特記事項) 法定外繰出、職員給与費当繰出金 (臨時分) を計上</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
27	580,603	568,013	12,590

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	785,193	580,603	568,013

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	15. 後期高齢者の健診事業
項	1. 社会福祉費	中事業	
目	1. 社会福祉総務費	担当所属	健康保険課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	372,230	
臨時	単独	計画	113,710	8,168	73,819		実施計画	基本施策5	健康づくり	令和7年度	121,926
										令和8年度	124,271
										令和9年度	126,033
						施策2	生活習慣病の予防、がんの早期発見を図ります				

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	121,317	121,878
本年度当初査定額	121,316	121,878

財源内訳	諸収入						一般財源
本年度当初要求額	121,317						561
本年度当初査定額	121,316						562

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・千葉県後期高齢者医療広域連合より委託を受けて、佐倉市国民健康保険被保険者の特定健康診査と併せて健康診査を実施します。経費については、独自検査項目分を除いて千葉県後期高齢者医療広域連合の負担となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人間ドック受診結果のうち、健康診査項目をデータ化します。 ・前年度75歳到達者を対象とする口腔機能の維持・改善を目的とした歯科健康診査について、広域連合と連携して取り組みます。 	<p>(事業の目的) 健康診査の実施することで生活習慣病を予防し、重症化を防ぐことにより、市民の生涯にわたる生活の質の維持、向上を図ることを目的とします。</p>	<p>(事業の効果) 生活習慣病の早期発見と重症化予防に取り組むことで、市民の健康寿命の延伸を図るとともに、医療費の抑制を図ります。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) 被保険者の増加に伴い要求額も増加しています。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	3,291	3,116	175
03	1,238	1,147	91
04	780	727	53
08	333	209	124
10	1,147	1,147	0
11	1,782	1,318	464
12	113,307	106,046	7,261

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
						22	04	01	01	01
差引一般財源							561	562	688	△126

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	16. 後期高齢者人間ドック助成事業
項	1. 社会福祉費	中事業	
目	1. 社会福祉総務費	担当所属	健康保険課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	51,875
臨時	単独	計画	15,850	1,120	8,862	実施計画	基本施策5	健康づくり	令和7年度	16,970
							施策2	生活習慣病の予防、がんの早期発見を図ります	令和8年度	17,320
									令和9年度	17,585

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	9,736	16,970
本年度当初査定額	9,736	16,970

財源内訳	諸収入					一般財源
本年度当初要求額	9,736					7,234
本年度当初査定額	9,736					7,234

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 疾病の早期発見・早期治療により医療費の上昇を抑制するために、人間ドック（短期人間ドック・脳ドック）受検費用の一部助成を行います。</p>	<p>(事業の目的) 後期高齢者医療被保険者の健康管理及び増進の一助とするとともに、医療費適正化の推進に資することを目的とします。</p>	<p>(事業の効果) 人間ドック助成事業を動機に受診者が増加することにより、適切な健康管理や疾病の早期発見・早期治療等が期待されます。また、健康への意識が高められることにより、疾病予防等による医療費削減効果が期待できます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) 被保険者の増加に伴い要求額も増加しています。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
18	16,970	15,850	1,120

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	22	04	01	01	01	特定健康診査等受託料	9,736	9,736	8,955	781
	差引一般財源							7,234	7,234	6,895

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	17. 成年後見推進事業
項	1. 社会福祉費	中事業	
目	1. 社会福祉総務費	担当所属	高齢者福祉課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		実施計画	総合計		
臨時	単独	計画	10,892	267	10,953	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	令和7年度	11,159
							基本施策1	地域福祉	令和8年度	11,266
							施策1	地域の住民がともに支え合うまちづくりを推進します	令和9年度	13,062

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	1,563	11,159
本年度当初査定額	1,665	10,892

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市支出金	特別徴収金	一般財源
本年度当初要求額	778	785			9,596
本年度当初査定額	880	785			9,227

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・成年後見制度利用促進に関する検討会を開催し、第2期佐倉市成年後見制度利用促進基本計画の進捗確認を行います。・成年後見支援センター事業を委託して実施します。<成年後見支援センターの主な業務> ・中核機関の設置運営、後見等申立手続支援、受任調整・成年後見制度の周知、啓発、法律専門職による相談会の開催・市民後見人及び市民後見人養成講座修了生支援・地域連携ネットワーク協議会及び研修、事例検討会の開催</p>	<p>(事業の目的) ・財産の管理や社会生活上の契約などについて、認知症や知的障害、精神障害などによって判断能力が不十分な状況の方を早期に発見し、必要な支援につなぐとともに、権利を守る成年後見制度の周知及び啓発を強化し、利用を促進します。・成年後見に関する相談窓口となると同時に、関係機関との調整を担う中核機関を設置、運営し、地域連携ネットワークの機能強化を図ります。・成年後見人等の受け皿となる市民後見人を始めとする担い手の養成及び活躍支援に取り組めます。</p>	<p>(事業の効果) ・判断能力が十分でない高齢者や障害者等が、地域で安心して暮らし続けることができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 成年後見制度の利用を促進するにあたっては、法律・介護・医療等の多様な専門職と緊密に連携していく必要があります。また、「中核機関」を基軸に、地域連携ネットワークの構築を進めると共に、増加する相談等に対する支援機能を強化するとともに、後見人の受け手の養成を進める必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・制度を利用しやすい地域づくりのための「地域連携ネットワーク協議会」の設置 ・年々増加する相談に対応するための相談体制の強化 ・市民後見人養成講座を令和4・5年度に実施。新たな名簿登録者を含めた市民後見人候補者への支援を実施</p>	<p>(見積についての特記事項) ・第2期佐倉市成年後見制度利用促進基本計画（令和6～9年度）に基づき、次回市民後見人養成講座は令和8年度に準備、9年度実施を予定しています。 ・併せて、令和9年度には第3期計画策定のため検討会報償費が増額見込みです。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	39	39	0
12	10,853	10,853	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	16	02	02	01	03	00	成年後見制度利用促進体制整備推進事業補助金	778	880	957	△77
	17	02	02	01	10	00	市民後見推進事業費補助金	785	785	705	80
差引一般財源								9,596	9,227	9,230	△3

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	18. 生活困窮者自立支援事業
項	1. 社会福祉費	中事業	
目	1. 社会福祉総務費	担当所属	社会福祉課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		実施計画	総合計	
臨時	補助	計画	50,542	7,621	35,590	実施計画	第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	令和7年度	174,489
							基本施策1 地域福祉	令和8年度	58,163
							施策2 生活困窮者の相談・支援を行います	令和9年度	58,163

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	40,011	58,163
本年度当初査定額	36,365	52,747

財源内訳	国庫支出金					一般財源
本年度当初要求額	40,011					18,152
本年度当初査定額	36,365					16,382

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・生活困窮者自立支援法に基づき、以下の事業を実施します。</p> <p>自立相談支援事業、住居確保給付金の支給【必須事業】 就労準備支援事業、家計改善支援事業【任意事業】 学習・生活支援事業【任意事業】 生活困窮者支援等のための地域づくり事業【任意事業】</p>	<p>(事業の目的) ・生活困窮者の尊厳を保持し、就労の状況、心身の状況、地域社会からの孤立といった生活困窮者個人の状況に応じた、包括的・早期的な支援を行い、併せて地域における関係機関、民間団体との緊密な連携等支援体制の整備により、生活困窮者が困窮状態から脱却することを支援します。また、ひきこもり状態の方やひきこもりの家族等に対する訪問相談支援を実施することにより、外出支援や就労等に対する意欲喚起を行い、就労自立へ導きます。</p>	<p>(事業の効果) ・生活保護に至る前段階で、生活困窮者をサポートし、自立した生活に向けた相談支援、就労支援等を通じて自立に関する意欲を喚起させて、自立を促します。また、生活保護から脱却する段階の方についても、必要に応じて支援し、自立に向けてサポートを行います。また、ひきこもり状態の方やその家族等についても、就労自立を最終目標にサポートを行います。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) 支援ケースが長期化する傾向にあり、支援員の負担を軽減し、きめ細かな支援の提供を維持するため、人員を1名増員します。</p>	<p>(見積りに関する特記事項) 令和6年度～令和8年度に債務負担行為を設定のうえ、委託契約により実施します。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	49,405	49,414	△9
19	3,342	1,128	2,214

節	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	16	01	01	01	06	00	生活困窮者自立相談支援事業費等負担金	24,446	24,133	17,721	6,412
	16	02	02	01	02	00	生活困窮者就労準備支援事業費等補助金	15,565	12,232	16,988	△4,756
差引一般財源								18,152	16,382	15,833	549

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	19. 保健事業と介護予防の一体的実施事業
項	1. 社会福祉費	中事業	
目	1. 社会福祉総務費	担当所属	健康保険課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		総合計		
臨時	補助	計画	8,497	△1,175	5,074	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	21,972
							基本施策5	健康づくり	7,324
							施策2	生活習慣病の予防、がんの早期発見を図ります	7,324

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	7,322	7,322
本年度当初査定額	7,322	7,322

財源内訳	諸収入					一般財源
本年度当初要求額	7,322					0
本年度当初査定額	7,322					0

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・事業全体のコーディネートや企画調整・分析を行う医療専門職を配置し、医療専門職のもとで高齢者に対する個別的支援や通いの場等への関与を行う会計年度職員を任用することにより、保健事業と介護予防を一体的に実施する事業を日常生活圏域5圏域において展開していきます。</p>	<p>(事業の目的) ・後期高齢者に対する保健事業はこれまで健診及び人間ドック助成のみでしたが、本事業の導入により、健診データ等の活用及び介護保険の地域支援事業につなげるなど保健と介護予防の一体的な支援事業を行うことが可能となり、健康に対する無関心層も含めた予防・健康づくりの推進等を目指します。</p>	<p>(事業の効果) ・保健事業と介護予防事業を一体的に行うことで、高齢者の心身の多様な課題に対応できるようきめ細かな支援を実施し、健康寿命の延伸を図ります。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積りに関する特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	4,398	4,751	△353
03	1,266	1,782	△516
04	785	1,101	△316
07	90	90	0
08	338	239	99
10	208	281	△73
11	124	102	22
13	50	50	0

節	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	22	04	01	01	02	00	保健事業及び介護予防一体的実施事業受託料	7,322	7,322	8,497	△1,175

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	19. 保健事業と介護予防の一体的実施事業
項	1. 社会福祉費	中事業	
目	1. 社会福祉総務費	担当所属	健康保険課

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
17	63	101	△38

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源											
							差引一般財源	0	0	0	0

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	20. 避難行動要支援者対策事業
項	1. 社会福祉費	中事業	
目	1. 社会福祉総務費	担当所属	社会福祉課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	28,487	
臨時	補助	計画	5,850	0	0		基本施策6	消防・防災	令和7年度	26,883
							施策4	災害に備えた体制を整備します	令和8年度	977
									令和9年度	627

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	2,925	5,850
本年度当初査定額	2,912	5,825

財源内訳	県支出金	市支出金	国庫支出金	国庫補助金	国庫補助金	国庫補助金	一般財源
本年度当初要求額	2,925						2,925
本年度当初査定額	2,912						2,913

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・令和8年度末までに、浸水想定区域等災害危険区域内の平常時避難行動要支援者名簿登録者の個別避難計画を作成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別避難計画の作成費を福祉専門職等に支払います。 ・令和7年度末までに、協定福祉避難所を指定化します。 ・指定福祉避難所の備蓄物資購入費用に対し補助金を交付します。 ・指定福祉避難所の施設整備費に対し補助金を交付します。 ・避難行動要支援者管理システムを調達します。 	<p>(事業の目的) ・平常時避難行動要支援者名簿に登録された市民のうち、災害危険度の高い地区にお住いの方の個別避難計画を作成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難行動要支援者の避難先となりえる協定福祉避難所の指定化を目指します。 	<p>(事業の効果) ・災害時に被害を受けやすいといわれる高齢者や障害者が避難において取り残されることのないよう、あらかじめ避難行動を関係者間で共有し、災害被害者の低減を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難先となる指定福祉避難所の受入体制強化を図ります。
<p>(事業実施上の問題点) ・市民への制度周知、災害時(平常時)避難行動要支援者名簿登録者の情報更新について継続的な運営のため先進事例等を参考に研究が必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協定福祉避難所の指定化に向けた、施設側の理解や受け入れ態勢の整備が必要です。 	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見直しについての特記事項) ・個別避難計画作成費補助に対する補助制度は普通地方交付税算定対象事業です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定福祉避難所の備蓄物資購入費用に対する補助制度は千葉県地域防災力充実・強化補助金交付要綱対象事業です。

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	325	350	△25
18	5,500	5,500	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
		17	02	01	01	06	00	千葉県地域防災力充実・強化補助金	0	0	2,925
	17	02	02	01	14	00	千葉県地域防災力充実・強化補助金	2,925	2,912	0	2,912
差引一般財源								2,925	2,913	2,925	△12

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	22. 西部地域福祉センター修繕事業
項	1. 社会福祉費	中事業	
目	1. 社会福祉総務費	担当所属	社会福祉課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	単独	計画	0	802	0	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	1,448
							基本施策1	地域福祉	令和7年度	802
							施策1	地域の住民がともに支え合うまちづくりを推進します	令和8年度	646
									令和9年度	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		802
本年度当初査定額		802

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								802
本年度当初査定額								802

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・耐用年数(25年)を超え、管体のひび割れ部分から水が染み出る状態があることから、現在の受水槽に代わり新しい受水槽に修繕工事を実施します。</p>	<p>(事業の目的) ・施設の老朽化に伴い経年劣化した設備等について、工事、修繕等を行い、適正な維持管理に努めます。 ・地域福祉活動の拠点施設である西部地域福祉センターにおいて、地域福祉活動の推進や高齢者等の交流事業等の実施とともに、必要な改修、修繕を行いながら施設の適正な管理運営に努めます。</p>	<p>(事業の効果) ・当該施設を整備することにより、地域福祉活動の推進拠点として市民が活動できる場を提供します。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	802	0	802

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	特定財源										
							差引一般財源	802	802	0	802

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	12. ひきこもり対策推進事業
項	1. 社会福祉費	中事業	
目	6. 障害者自立支援福祉費	担当所属	障害福祉課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	
臨時	補助	計画	214	0	137		基本施策4	障害者福祉	令和7年度	214
							施策2	障害福祉サービスを充実します	令和8年度	0
									令和9年度	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	106	214
本年度当初査定額	106	214

財源内訳	国庫支出金						一般財源
本年度当初要求額	106						108
本年度当初査定額	106						108

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・ひきこもり相談支援員及びひきこもり訪問支援員が、ひきこもりの状態にある者及びその家族に対し、相談支援（訪問、電話及び電子メール等）、支援計画の作成等を行います。</p>	<p>(事業の目的) ・ひきこもりの状態にある者の自立及び社会参加の促進を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・ひきこもりの状態にある者の自立及び社会参加の促進により、本人及びその家族の福祉の増進を図ります。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	214	214	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
		16	02	02	03	01	00	生活困窮者就労準備支援事業費等補助金	106	106	106
差引一般財源								108	108	108	0

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	14. 障害者理解促進事業
項	1. 社会福祉費	中事業	
目	6. 障害者自立支援福祉費	担当所属	障害福祉課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	2,530
臨時	補助	計画	523	327	313		基本施策4	障害者福祉	令和7年度	850
							施策1	障害に対する理解を促進します	令和8年度	840
									令和9年度	840

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	158	850
本年度当初査定額	238	740

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市支出金	道庁支出金	国庫等	国庫等	国庫等	一般財源
本年度当初要求額	105	53						692
本年度当初査定額	159	79						502

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 市民が障害及び障害のある人について正しい理解を得られるように、様々な啓発活動や広報活動を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者差別解消支援地域協議会の開催 ・ 障害者差別解消法に関する啓発推進事業 ・ 障害に関する理解啓発事業 ・ 障害に関するシンポジウム・講座 ・ スポーツ表彰 	<p>(事業の目的) ・誰もが相互に人格と個性を尊重し、認め合い、支え合う社会の実現を目指します。</p>	<p>(事業の効果) ・障害や障害のある人への理解促進が進むことで、誰もが相互に人格と個性を尊重し、認め合い、支え合う社会の実現に寄与します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 障害理解の促進に効果的な事業実施が必要である。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見直しについての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	263	263	0
10	240	260	△20
13	237	0	237

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
		16	02	02	01	05	00	地域生活支援事業費等補助金（臨時分）	105	159	105	54
		17	02	02	01	12	00	地域生活支援事業費等補助金（臨時分）	53	79	53	26
差引一般財源								692	502	365	137	

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	15. 難病者等見舞金支給事業
項	1. 社会福祉費	中事業	
目	6. 障害者自立支援福祉費	担当所属	障害福祉課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	79,746
臨時	単独	計画	26,582	0	26,094		基本施策4	障害者福祉	令和7年度	26,582
							施策2	障害福祉サービスを充実します	令和8年度	26,582
									令和9年度	26,582

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		26,582
本年度当初査定額		26,582

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	26,582
本年度当初査定額	26,582

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・指定された難病を患っている方からの申請(認定)により、難病者に対する医療費支援金を支給します。</p>	<p>(事業の目的) ・難病療養者及びその保護者の生活の安定と福祉の増進を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・難病療養者及びその保護者の生活の安定と福祉の増進を図ります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 近隣市町村において同様の事業を廃止した例があり、近隣市町村の動向に注視しつつ、本事業の継続について慎重な検討を行います。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 難病者等及びその保護者が抱える日々の不安や療養の負担を緩和するためにも本事業を継続します。</p>	<p>(見積りに関する特記事項) 令和5年度の支給実績と難病受給者数の増加傾向(約10%)を踏まえ算出しました。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
19	26,582	26,582	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	26,582	26,582	26,582

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	16. 障害福祉システム改修事業
項	1. 社会福祉費	中事業	
目	6. 障害者自立支援福祉費	担当所属	障害福祉課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	1,381
臨時	補助	計画	0	1,381	0	実施計画	基本施策4	障害者福祉	令和7年度	1,381
							施策2	障害福祉サービスを充実します	令和8年度	0
									令和9年度	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	690	1,381
本年度当初査定額	690	1,381

財源内訳	国庫支出金							一般財源
本年度当初要求額	690							691
本年度当初査定額	690							691

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 就労選択支援に係る業務に対応するため、障害者福祉システム（あゆむくん）の改修を行います。</p>	<p>(事業の目的) 就労選択支援に係る支給決定及び給付費の支払等の業務を適切に行うことが目的です。</p>	<p>(事業の効果) 障害者福祉システムの改修により、障害福祉サービス等に係る支給決定等の業務を円滑に行うことができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	1,381	0	1,381

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
特定財源	16	02	02	01	06	00	障害者自立支援給付審査支払等システム事業補助	690	690	0	690
	差引一般財源							691	691	0	691

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	17. 障害福祉計画策定事業
項	1. 社会福祉費	中事業	
目	6. 障害者自立支援福祉費	担当所属	障害福祉課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	2,902
臨時	単独	計画	0	2,474	0	実施計画	基本施策4	障害者福祉	令和7年度	2,474
							施策1	障害に対する理解を促進します	令和8年度	428
									令和9年度	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		2,474
本年度当初査定額		100

財源内訳	本年度当初要求額	本年度当初査定額	一般財源
			2,474
			100

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 第8期障害福祉計画策定のための基礎調査を実施します。</p>	<p>(事業の目的) ・佐倉市障害者計画等の策定により、障害のある人もない人も一人ひとりが自分らしく、お互いを認め合い、支え合い暮らせるまちを目指します。 ・視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律に基づく市計画を、障害者計画等と一体のものとして策定し、総合的に施策の推進を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・障害者や障害福祉サービス事業者、行政など関係機関による相互理解と協力により、障害福祉施策の一層の推進が期待されます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項) 令和8年度に策定する、第8次佐倉市障害福祉計画にかかる基礎調査を実施</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	100	0	100

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
							差引一般財源	2,474	100	0	100

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	3. 障害者福祉施設整備事業
項	1. 社会福祉費	中事業	
目	7. 障害福祉サービス事業所費	担当所属	障害福祉課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	とも に 支 え 合 い 誰 も が い き い き と 暮 ら せ る ま ち (福 祉 ・ 健 康 ・ 子 育 て)	総合計	31,400	
臨時	単独	計画	20,860	9,102	0	実施計画	第1章	令和7年度	30,920	
							基本施策4	障害者福祉	令和8年度	240
							施策2	障害福祉サービスを充実します	令和9年度	240

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	25,510	29,962
本年度当初査定額	25,500	28,613

財源内訳	地方債					一般財源
本年度当初要求額	25,510					4,452
本年度当初査定額	25,500					3,113

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・ 予防修繕を含めた改修を計画的に進めます。耐用年数が過ぎた箇所又は利用者の安全に支障をきたす箇所を優先的に整備します。 (対象施設：よもぎの園、南部よもぎの園)</p>	<p>(事業の目的) ・ 計画的な予防修繕や定期的メンテナンスを行うことにより、施設の長寿命化を図るとともに、利用者の安全・安心の確保、利便性の向上を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・ 計画的な予防修繕やメンテナンスを定期的に行うことにより、施設の長寿命化が図られ、利用者の安全・安心の確保、利便性の向上につながります。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見直しについての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	1,300	1,585	△285
12	17,140	184	16,956
14	10,173	19,091	△8,918

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	23	01	02	01	01	00	福祉避難所整備事業債(よもぎの園)	10,173	10,100	19,200	△9,100
	23	01	02	01	02	00	よもぎの園照明設備LED化ESCO事業債	15,337	15,400	0	15,400
差引一般財源								4,452	3,113	1,660	1,453

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	2. 南部保健福祉センター施設改修事業
項	1. 社会福祉費	中事業	
目	8. 南部保健福祉センター費	担当所属	こども保育課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	単独	計画	20,095	△18,684	4,307	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	4,822
							基本施策2	子育て支援	令和7年度	1,411
							施策4	保育の受け皿の確保等、子どもたちが健やかに育つ環境の整備を図ります	令和8年度	3,000
									令和9年度	411

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		1,411
本年度当初査定額		7,661

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	1,411
本年度当初査定額	7,661

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・施設の維持管理を適切に行います。 ・施設老朽化による受水槽等の改修を行います。</p>	<p>(事業の目的) ・複合施設内の各施設の利用者が施設を円滑に利用できるようにするため施設の維持保全を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・施設及び設備の改修を行うことで、施設の利用者が快適に施設を利用できます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 施設の老朽化が進んでおり、改修が必要な箇所が年々増加しています。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	7,661	0	7,661

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源											
							差引一般財源	1,411	7,661	20,095	△12,434

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	11. 高齢者福祉・介護計画推進事業
項	2. 老人福祉費	中事業	
目	1. 老人福祉総務費	担当所属	高齢者福祉課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	6,023	
臨時	単独	計画	199	0	253		実施計画	基本施策3	高齢者福祉	令和7年度	2,182
								施策1	住み慣れた地域での包括的な支援体制を整備します	令和8年度	3,642
										令和9年度	199

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		199
本年度当初査定額		199

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								199
本年度当初査定額								199

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・高齢者福祉・介護計画推進懇話会を開催し、計画の進行管理や点検評価等に関する意見等を伺います。</p> <p>・次期計画となる第10期高齢者福祉・介護計画（令和9年度～令和11年度）の策定に向けて、市民ニーズ調査を民間事業者に委託して実施します。</p>	<p>(事業の目的) ・介護・医療・福祉等各分野の代表、公募市民及び学識経験者で構成する佐倉市高齢者福祉・介護計画推進懇話会から意見を聴取することで、高齢者福祉及び介護保険に関する施策・事業の適切な立案と円滑な実施を図ります。</p> <p>・国の示す方針のもと、的確な次期計画の策定を進めます。</p>	<p>(事業の効果) ・佐倉市高齢者福祉・介護計画推進懇話会における様々な立場からの意見聴取を通じて、高齢者福祉及び介護保険に関する施策・事業の適正な運営が確保されます。</p> <p>・市民ニーズ調査やその分析等に民間事業者を活用することで、円滑に計画策定を進めることができる。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・令和7年度の市民ニーズ調査の結果等をもとに、令和8年度末までに懇話会に意見等を伺いながら次期計画を策定する。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・令和8年度の次期計画の策定に向けて、市民ニーズ調査やその分析等を民間事業者に委託して実施する。</p>	<p>(見積についての特記事項) ・債務負担行為【第10期高齢者福祉・介護計画策定支援業務委託】を設定する。</p> <p style="text-align: right;">債務負担行為限度額4,000,000円（令和7年度～令和8年度）</p> <p style="text-align: right;">年割額 令和7年度0円 令和8年度4,000,000円</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	199	199	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	199	199	199

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	12. 介護施設整備推進事業
項	2. 老人福祉費	中事業	
目	1. 老人福祉総務費	担当所属	介護保険課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計	
臨時	補助	計画	89,579	270,088	6,820	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	485,239
							基本施策3	高齢者福祉	389,142
							施策1	住み慣れた地域での包括的な支援体制を整備します	96,097
								令和9年度	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	359,620	359,667
本年度当初査定額	389,095	389,142

財源内訳	県支出金						一般財源
本年度当初要求額	359,620						47
本年度当初査定額	389,095						47

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 施設整備の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第9期計画に位置付けたサービスについて、公募手続を実施 ・応募法人に対する佐倉市高齢者福祉・介護計画推進懇話会、事業者選考検討会による審査手続を経て介護施設等の設置運営法人を決定 ・千葉県介護施設等整備事業交付金を財源とする補助金の活用希望がある法人に補助金を交付 ・地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金を財源とする補助金の活用 	<p>(事業の目的) ・高齢者人口の増加及び核家族化の進行等に伴い、要支援・要介護認定者の更なる増加が見込まれることから、在宅介護及び施設介護ニーズに対応する新たな介護施設等の整備推進を図るものです。</p>	<p>(事業の効果) ・補助金制度を有効に活用することにより、事業者負担を軽減することで、介護施設等の整備を円滑に実施することができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金を財源とする補助金の活用希望がある法人に、事業完了後補助金を交付</p>	<p>(前年度からの見直し点) 補助金要望調査に対し希望のあった事業所への支援と今後希望が見込まれる支援を反映させた。</p>	<p>(見積についての特記事項) 令和6年度に公募を実施し、選定された施設に対して補助を実施する。 また、令和7年度の補助金活用希望調査に対し希望があった事業所に補助を実施する予定。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	47	47	0
18	389,095	89,532	299,563

節	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	17	02	02	02	00	千葉県介護施設等整備事業交付金	359,620	389,095	89,532	299,563
差引一般財源							47	47	47	0

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	13. おじいちゃん・おばあちゃんありがとうの気持ちを伝えたい事業
項	2. 老人福祉費	中事業	
目	1. 老人福祉総務費	担当所属	高齢者福祉課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	29,812
臨時	単独	計画	9,595	81	7,290		基本施策3	高齢者福祉	令和7年度	9,680
							施策2	生きがいつくり・介護予防を推進します	令和8年度	9,938
									令和9年度	10,194

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		9,676
本年度当初査定額	9,599	9,599

財源内訳	繰入金	一般財源
本年度当初要求額	0	9,676
本年度当初査定額	9,599	0

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・地域が主体的に行うおじいちゃん・おばあちゃんありがとうの気持ちを伝えたい事業への支援	(事業の目的) ・市民の敬老意識の高揚を図るとともに、高齢者の地域社会への参加の推進や生きがいの充実を図ることを目的とします。	(事業の効果) ・市民の高齢者を敬う意識の高まり、高齢者の地域社会への参加の推進や生きがいの充実が図られることが期待できます。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積りに関する特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
18	9,599	9,595	4

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	9,676	9,599	9,595

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	14. 高齢者安心キット給付事業
項	2. 老人福祉費	中事業	
目	1. 老人福祉総務費	担当所属	高齢者福祉課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	2,485
臨時	単独	計画	890	△16	768	実施計画	基本施策3	高齢者福祉	令和7年度	874
							施策1	住み慣れた地域での包括的な支援体制を整備します	令和8年度	819
									令和9年度	792

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		874
本年度当初査定額		874

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							874
本年度当初査定額							874

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・75歳到達予定者を含む希望者を対象に救急医療情報キットを配付します。また、キットに入れる情報用紙の更新について啓発を行います。</p>	<p>(事業の目的) ・迅速かつ適切な救急活動ができるように、必要な医療情報等を保管する「救急医療情報キット」を配付し、高齢者等の安心感の確保を図ることを目的とします。</p>	<p>(事業の効果) ・高齢者等の安心して自立した在宅生活の継続が期待できます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項) 単価については直近の伸び率を考慮して積算しました。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	874	890	△16

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
							差引一般財源	874	874	890	△16

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	15. 介護人材確保対策事業
項	2. 老人福祉費	中事業	
目	1. 老人福祉総務費	担当所属	高齢者福祉課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	9,694
臨時	補助	計画	3,368	1,642	2,504	実施計画	基本施策3	高齢者福祉	令和7年度	5,010
							施策1	住み慣れた地域での包括的な支援体制を整備します	令和8年度	2,342
									令和9年度	2,342

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	2,001	5,010
本年度当初査定額	2,001	5,010

財源内訳	県支出金						一般財源
本年度当初要求額	2,001						3,009
本年度当初査定額	2,001						3,009

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・介護に従事する人材を確保するため、業務委託により、介護職への就業促進のための研修を実施します。 ・介護人材資格取得等支援事業補助金により、市内介護サービス事業所等に就労する職員を対象に、介護支援専門員等の資格取得及び資格更新に係る費用の補助を行います。 (R7.4月～資格更新も補助対象に追加)</p>	<p>(事業の目的) ・介護サービス分野における慢性的な人手不足の解消に資するよう介護職への就業希望者を発掘し、研修修了による資格取得後の市内介護サービス提供事業所就業につながるよう支援します。</p>	<p>(事業の効果) ・市内の介護サービス分野における慢性的な人手不足の軽減が実現されます。 ・資格を持った介護職員等が増えることで、より良質な介護サービスが期待できます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・介護職員が不足している状況が続いており、今後も人材確保のための対策の充実が求められています。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・介護人材資格取得等支援事業補助金について、介護支援専門員の市内事業所への定着を支援するため、補助対象者に資格更新者を新たに加え、増額しています。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	2,668	2,668	0
18	2,342	700	1,642

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	17	02	02	02	03	00	介護人材確保対策事業費補助金	2,001	2,001	2,001	0
								差引一般財源	3,009	3,009	1,367

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	4. 介護保険特別会計への臨時繰出経費
項	2. 老人福祉費	中事業	
目	2. 介護保険費	担当所属	介護保険課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計		
臨時	単独	通常	11,578	△10,295	4,302	実施計画	第90章	計画外事業	令和7年度	1,283
							基本施策1	計画外事業	令和8年度	1,492
							施策1	計画外事業	令和9年度	1,492

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		1,283
本年度当初査定額		1,283

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	1,283
本年度当初査定額	1,283

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・介護認定専用車リースにかかる臨時繰出金</p>	<p>(事業の目的) ・介護保険特別会計へ一般会計より給付費及び事務経費を臨時に繰出すことで、介護保険制度が適正に運営されます。</p>	<p>(事業の効果) ・介護保険制度が適正に運営され、持続性が保たれています。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) 新たに介護認定専用車リース車を2台追加し要求するもの。</p>	<p>(見積についての特記事項) 新たな介護認定専用車は、9月使用開始で見積もった。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
27	1,283	11,578	△10,295

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	特定財源						差引一般財源	1,283	1,283	11,578	△10,295

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	4. ファミリーサポートセンター事業
項	3. 児童福祉費	中事業	
目	1. 児童福祉総務費	担当所属	こども保育課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	補助	計画	16,915	1,448	16,465	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	55,795
							基本施策2	子育て支援	令和7年度	18,363
							施策1	相談・交流の場を充実し、妊娠・出産・育児期に係る切れ目のない支援を行います	令和8年度	18,716
									令和9年度	18,716

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	5,400	18,363
本年度当初査定額	5,400	16,792

財源内訳	国庫支出金	県支出金						一般財源
本年度当初要求額	2,700	2,700						12,963
本年度当初査定額	2,700	2,700						11,392

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・地域の助け合いによる子育ての援助活動であるファミリーサポートセンター事業を委託により実施します。</p> <p>・教育・保育施設等の開始時間前、または終了時間後の児童等の預かりや送迎を行います。</p> <p>・産前産後の妊産婦の家事等の援助を行います。</p> <p>・令和7年末で5年間の契約満了を迎えるため、次期契約事務に係る業務を行います。</p>	<p>(事業の目的) ・労働者が仕事と育児を両立できる環境を整備するとともに、地域の子育て支援を行うことにより、労働者の福祉の増進及び児童の福祉の向上を図ることを目的とします。</p>	<p>(事業の効果) ・会員相互の組織により、地域における子育て力の活性化が期待できます。また、多様化する保育ニーズへの対応も可能となります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 事業実施に当たり、依頼に対応できる提供会員をある程度の余裕を持って、各地域に確保できるかが課題となっています。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	16,159	16,159	0
19	633	756	△123

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	16	02	02	05	00	子ども・子育て支援交付金（臨時分）	2,700	2,700	3,153	△453
	17	02	02	03	06	子ども・子育て支援補助金（臨時分）	2,700	2,700	3,153	△453
差引一般財源							12,963	11,392	10,609	783

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	5. 病児・病後児保育事業
項	3. 児童福祉費	中事業	
目	1. 児童福祉総務費	担当所属	こども保育課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	補助	計画	27,612	11,702	24,402	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	120,614
							基本施策2	子育て支援	令和7年度	39,314
							施策1	相談・交流の場を充実し、妊娠・出産・育児期に係る切れ目のない支援を行います	令和8年度	40,650
									令和9年度	40,650

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	19,150	39,314
本年度当初査定額	15,538	25,027

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市支出金	特別徴収金	一般財源
本年度当初要求額	9,575	9,575			20,164
本年度当初査定額	7,769	7,769			9,489

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・児童が病気の「回復期に至らない場合」、もしくは「回復期」で集団保育が困難な場合、保育施設や病院等の専門施設で一時的に保育を行います。</p>	<p>(事業の目的) ・保護者の子育てと就労の両立のため、多様な保育サービスを整備し、もって児童の福祉の向上を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・病気の「回復期に至らない場合」もしくは「回復期」にある集団保育が困難な児童に対し、適切な保育が提供でき、児童の健全な育成に資することができます。 ・保護者の子育てと就労の両立の一助となり、多様化する保育ニーズへの対応、子育て支援施策の充実を図ることができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項) 市内1カ所で病児保育、市内2カ所で病後児保育事業実施しています。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	25,027	27,612	△2,585

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	16	02	02	02	05	00	子ども・子育て支援交付金（臨時分）	9,575	7,769	7,686	83
	17	02	02	03	06	00	子ども・子育て支援補助金（臨時分）	9,575	7,769	7,686	83
差引一般財源								20,164	9,489	12,240	△2,751

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	6. こども家庭センター（母子保健機能）事業
項	3. 児童福祉費	中事業	
目	1. 児童福祉総務費	担当所属	母子保健課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	補助	計画	24,920	1,151	17,620	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	75,645
							基本施策2	子育て支援	令和7年度	25,215
							施策1	相談・交流の場を充実し、妊娠・出産・育児期に係る切れ目のない支援を行います	令和8年度	25,215
									令和9年度	25,215

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	21,717	26,071
本年度当初査定額	21,717	26,071

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市支出金	特別徴収金	一般財源
本年度当初要求額	17,374	4,343			4,354
本年度当初査定額	17,374	4,343			4,354

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・こども家庭センター（母子保健機能）として、妊娠・出産・育児期の切れ目のない支援を包括的にを行います。</p>	<p>(事業の目的) ・母子保健・児童福祉両部門の連携・協働を深め、虐待への予防的な対応から個々の家庭に応じた支援の切れ目のない対応など、相談支援体制の強化を図ることができます。</p>	<p>(事業の効果) ・妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を包括的に実施することで、安心して子育てができる環境を整えることができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 市内5か所で子育て世代包括支援センター事業を運営していますが、児童福祉法・母子保健法の改正により、こども家庭センター（母子保健機能）の設置が努力義務となっています。運営に係る財源は令和8年度までは現行の補助を受けることができます。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項) 会計年度職員の給料・報酬・手当等の改定により増額しています。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	7,099	6,987	112
02	6,250	5,847	403
03	6,196	5,410	786
04	3,023	3,173	△150
07	100	100	0
08	349	349	0
10	306	306	0
11	183	183	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	16	02	02	02	05	00	子ども・子育て支援交付金（臨時分）	17,374	17,374	16,613	761
	17	02	02	03	06	00	子ども・子育て支援補助金（臨時分）	4,343	4,343	4,153	190

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	6. こども家庭センター(母子保健機能)事業
項	3. 児童福祉費	中事業	
目	1. 児童福祉総務費	担当所属	母子保健課

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	1,179	1,169	10
13	1,386	1,396	△10

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
差引一般財源							4,354	4,354	4,154	200

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	7. 子育て短期支援事業
項	3. 児童福祉費	中事業	
目	1. 児童福祉総務費	担当所属	こども保育課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計		
臨時	補助	計画	227	122	18	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	令和7年度	349
							基本施策2	子育て支援	令和8年度	349
							施策1	相談・交流の場を充実し、妊娠・出産・育児期に係る切れ目のない支援を行います	令和9年度	349

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	232	349
本年度当初査定額	232	349

財源内訳	国庫支出金	県支出金						一般財源
本年度当初要求額	116	116						117
本年度当初査定額	116	116						117

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・保護者が一時的に児童の養育が困難となった場合(保護者の病気、育児疲れ等)に、施設において一定期間児童の養護・保護を行います。要支援家庭と関わりのあるこども家庭課等から繋がるケースが多くなっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八千代市の「乳児院ほうゆうベビーホーム」に委託しています。 ・3歳以上の児童の預かりも可能となる施設の調査を継続します。 	<p>(事業の目的) ・支援の必要な児童及びその家庭の福祉の向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・核家族化やひとり親家庭、共働き家庭の増加等、多様化する子育て環境に対応する子育て支援施策の充実を図ります。 	<p>(事業の効果) ・一時的に養育が困難になった家庭の負担軽減と実態の把握を行うことができ、児童虐待の予防にも効果があると考えます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・3歳以上の児童の預かりについても可能となる体制を検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童福祉法の改正に伴い、里親委託の取組みについて検討します。 	<p>(前年度からの見直し点) ・令和5年10月より事業が再開し、少ないながらも利用実績があります。非課税世帯や生活保護世帯、その他世帯など、幅広く支援できる体制を整えます。</p>	<p>(見積についての特記事項) ・要支援家庭が利用に繋がることが多く、緊急性の高いケースもあることから、常時受け入れができるように、十分な予算を用意しておく必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度予算に盛り込まれなかった2歳未満、2歳以上の「その他世帯」も計上いたします。

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	349	227	122

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
		16	02	02	02	05	00	子ども・子育て支援交付金(臨時分)	116	116	75	41
		17	02	02	03	06	00	子ども・子育て支援補助金(臨時分)	116	116	75	41
差引一般財源								117	117	77	40	

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	8. 子育て交流センター事業
項	3. 児童福祉費	中事業	
目	1. 児童福祉総務費	担当所属	子育て交流センター

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	単独	計画	11,717	865	7,403	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	37,637
							基本施策2	子育て支援	令和7年度	12,579
							施策1	相談・交流の場を充実し、妊娠・出産・育児期に係る切れ目のない支援を行います	令和8年度	12,529
									令和9年度	12,529

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	3,406	12,582
本年度当初査定額	3,298	12,466

財源内訳	国庫支出金	県支出金						一般財源
本年度当初要求額	1,703	1,703						9,176
本年度当初査定額	1,649	1,649						9,168

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・子育て親子の交流の場の提供や交流促進を図り、子育てに関する情報を様々な方法で提供・発信することで、子育てでの孤立感や不安感を軽減します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育士や子育てコンシェルジュ、心理士などの専門職による子育て相談を実施したり、講習等を実施したりします。 ・子育て世代のために、無料の託児室を運営します。 	<p>(事業の目的) ・市の地域子育て支援拠点事業の基幹施設として、子育て世代の交流を促進することにより、保護者または養育者の子育てに係る不安感や負担感を緩和し、子どもの健やかな育ちを支援します。</p>	<p>(事業の効果) ・相談事業や情報提供、交流事業を実施する等、子育て支援に関する環境を整えることにより、子どもを安心して生み育てることができるようになり、子どもの健やかな成長につながります。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・子育て支援事業を充実し、子育て家庭が満足できるように子育て講座の予算を増額しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制作、館内装飾、イベント等で使用する材料を用意するため、消耗品費を増額しています。 ・子育て講座で使用する備品を増額しています。 	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	7,849	7,478	371
03	2,522	2,351	171
04	743	677	66
07	460	460	0
08	542	368	174
10	250	200	50
11	26	33	△7
17	74	150	△76

節	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	16	02	02	02	05	00	子ども・子育て支援交付金(臨時分)	1,703	1,649	3,688	△2,039
	17	02	02	03	06	00	子ども・子育て支援補助金(臨時分)	1,703	1,649	3,688	△2,039
差引一般財源								9,176	9,168	4,341	4,827

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	9. こどもの居場所づくり推進支援事業
項	3. 児童福祉費	中事業	
目	1. 児童福祉総務費	担当所属	こども政策課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		総合計			
臨時	単独	計画	700	99	0	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	令和7年度	799
							基本施策2	子育て支援	令和8年度	799
							施策4	保育の受け皿の確保等、子どもたちが健やかに育つ環境の整備を図ります	令和9年度	99

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		799
本年度当初査定額		790

財源内訳									一般財源
本年度当初要求額									799
本年度当初査定額									790

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 民間が行うこどもの居場所づくりに関する取組を支援します。</p>	<p>(事業の目的) ・民間が行うプレーパーク事業等の開催にかかる費用を補助し、こどもたちの健やかな成長を支える遊びの環境の充実を図ります。 ・さくらあつたか食堂ネットワークを通してこども食堂等の活動を支援するとともに、こども食堂等の周知、啓発を行います。</p>	<p>(事業の効果) ・プレーパーク等を実施する団体が増え、こどもが健やかに成長できる環境を維持・促進します。 ・市内こども食堂等の円滑な運営を支援し、こどもの居場所を確保します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 子ども食堂やプレーパーク等、こどもの居場所づくり事業を実施する団体が、事業を継続して運営できるよう、適切な支援をしていく必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 前年度の実績を考慮し、要求額を増額しました。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	90	100	△10
18	700	600	100

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
特定財源	20	01	01	01	10	00	保健福祉振興基金繰入金	0	0	100	△100
	差引一般財源							799	790	600	190

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	97. こども支援施策推進事業
項	3. 児童福祉費	中事業	
目	1. 児童福祉総務費	担当所属	こども政策課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計		
臨時	単独	計画	5,365	△5,346	1,078	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	令和7年度	19
							基本施策2	子育て支援	令和8年度	0
							施策4	保育の受け皿の確保等、子どもたちが健やかに育つ環境の整備を図ります	令和9年度	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		19
本年度当初査定額		

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	19
本年度当初査定額	0

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・乳児等のための支援給付制度の開始に向けた準備を行います。</p>	<p>(事業の目的) ・乳児等のための支援給付制度により、こどもの育ちを応援し、子育て家庭に対する支援を強化していきます。</p>	<p>(事業の効果) ・乳児等のための支援給付制度により、こどもにとって家庭と異なる経験をすることができ、保護者にとっては、育児の孤立感や不安感の解消につながります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・一時預かり事業との整理が必要です。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・令和8年度に始まる乳児等のための支援給付制度の周知を行います。</p>	<p>(見直しについての特記事項) ・令和8年度に始まる乳児等のための支援給付制度の周知のため、印刷製本費を計上します。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
特定財源	17	02	02	03	98	00	地域少子化対策重点推進補助金	0	0	195	△195
	20	01	01	01	05	00	ふるさと事業基金繰入金	0	0	232	△232
差引一般財源							19	0	4,938	△4,938	

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	6. 家庭児童支援事業
項	3. 児童福祉費	中事業	
目	2. 児童措置費	担当所属	こども家庭課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	11,817
臨時	補助	計画	3,350	709	2,768	実施計画	基本施策2	子育て支援	令和7年度	4,059
							施策3	児童虐待の防止を図ります	令和8年度	4,059
									令和9年度	3,699

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	2,422	4,059
本年度当初査定額	2,422	4,034

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市支出金	特別徴収金	一般財源
本年度当初要求額	1,211	1,211			1,637
本年度当初査定額	1,211	1,211			1,612

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・養育を支援することが特に必要と認められる家庭等に対し、養育が適切に行われるよう、養育に関する相談、指導、助言その他必要な援助を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・改正児童福祉法に基づき、ヤングケアラー支援を含む「子育て世帯訪問支援事業」を提供します。 ・支援者の資質の向上を図るために研修を行います。 ・家庭児童相談・進行管理システム及び、情報共有システムを運用します。 	<p>(事業の目的) ・虐待ハイリスク群の家庭に訪問員を派遣し、育児指導や家事援助を通じ虐待リスクを軽減、虐待の発生予防、早期発見及び早期対応に結び付けます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童相談所及び他自治体との情報共有により、支援の隙間に陥ることを防ぎ虐待被害児への早期かつ適切な介入を可能にします。 ・こども家庭センターを設置し、母子保健と児童福祉の連携を強化した支援体制を構築し、妊娠期から子育て期における一連の支援を提供します。 	<p>(事業の効果) ・虐待ハイリスク群の家庭の減少が期待できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養育について支援が必要な世帯に対し、妊娠期から子育て期における一連の支援を提供することで、児童虐待の発生予防、万一発生した場合の早期発見、早期対応を図ります。 ・児童相談所及び他自治体との情報共有により、虐待被害児への早期かつ適切な介入を図ります。
<p>(事業実施上の問題点) ・改正児童福祉法により設置した「こども家庭センター」では、今後更なる専門性の向上並びに関係機関との連携が求められます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年に「子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律」が施行され、ヤングケアラーへの支援がさらに強化されました。今後、ヤング 	<p>(前年度からの見直し点) ・子育て世帯訪問支援事業について、国の補助金の内容を鑑み委託料の単価設定を見直しています。</p>	<p>(見積りに関する特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	60	60	0
12	3,974	3,290	684

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	16	02	02	02	05	00	子ども・子育て支援交付金（臨時分）	1,211	1,211	1,230	△19
	17	02	02	03	06	00	子ども・子育て支援補助金（臨時分）	1,211	1,211	997	214
差引一般財源								1,637	1,612	1,123	489

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	3. ひとり親家庭等児童入学及び就職祝金支給事業
項	3. 児童福祉費	中事業	
目	3. 母子福祉費	担当所属	こども家庭課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	12,000
臨時	単独	計画	3,800	200	3,140		基本施策2	子育て支援	令和7年度	4,000
							施策2	子育てに係る経済的負担を軽減します	令和8年度	4,000
									令和9年度	4,000

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		4,000
本年度当初査定額		4,000

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	4,000
本年度当初査定額	4,000

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・入学祝い金、就職祝い金を支給します。	(事業の目的) ・児童の勉学及び勤労の意欲の高揚を図り、福祉の増進を図ります。	(事業の効果) ・ひとり親家庭等の児童の勉学意欲の向上につながります。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積りに関する特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
19	4,000	3,800	200

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	4,000	4,000	3,800

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	12. 認可外保育施設利用者・運営助成事業
項	3. 児童福祉費	中事業	
目	4. 保育園費	担当所属	こども保育課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計		
臨時	単独	計画	1,384	1,220	1,171	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	令和7年度	7,812
							基本施策2	子育て支援	令和8年度	2,604
							施策4	保育の受け皿の確保等、子どもたちが健やかに育つ環境の整備を図ります	令和9年度	2,604

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		2,604
本年度当初査定額		1,176

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	2,604
本年度当初査定額	1,176

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・指導監督基準を満たす旨の証明書の交付を受けている市内施設に対し、保育に使用する遊具、楽器、机等の備品に要する経費等の一部を助成します。</p> <p>・認可保育園等に入園できていない児童が、指導監督基準を満たす旨の証明書の交付を受けている県内の認可外保育施設を利用している場合、保育料の一部を助成します。</p>	<p>(事業の目的) ・認可外保育施設の保育環境の維持向上を図ります。</p> <p>・保護者の経済的負担の軽減を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・認可外保育施設を保護者が利用しやすい環境を整えることにより、待機児童対策の一助となります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 来年度は対象となる事業所が市内で1か所のみとなります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 認可外保育施設運営費等補助金については、保育環境改善に関する経費を削除します。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
18	168	384	△216
19	1,008	1,000	8

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源							差引一般財源	2,604	1,176	1,384	△208

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	13. 保育園施設整備事業
項	3. 児童福祉費	中事業	
目	4. 保育園費	担当所属	こども保育課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	214,788
臨時	単独	計画	40,969	20,674	15,596	実施計画	基本施策2	子育て支援	令和7年度	61,644
							施策4	保育の受け皿の確保等、子どもたちが健やかに育つ環境の整備を図ります	令和8年度	131,463
									令和9年度	21,681

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		61,643
本年度当初査定額	7,311	25,510

財源内訳	繰入金	地方債					一般財源
本年度当初要求額	0	0					61,643
本年度当初査定額	6,111	1,200					18,199

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・公立立保育園の施設及び設備の改修等を実施します。 ・北志津保育園の空調設備ESCOサービス事業を実施します。(ESCO事業) ・公立保育園の給食備品の購入を行います。</p>	<p>(事業の目的) ・入園児童の安全性及び保育環境の向上を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・入園児童の安全性及び保育環境の向上を図られます。 ・施設機能の強化が図られます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 公立保育園の老朽化が進んでおり、電気設備や給食設備を中心に計画的な更新を進める必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・機械警備委託の契約更新を見積りました。</p>	<p>(見積についての特記事項) ・志津保育園の受変電設備等更新工事については、工期が長期にわたるため、2か年の継続費としています。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	11,972	15,755	△3,783
14	7,427	21,785	△14,358
17	6,111	3,429	2,682

節	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	20	01	01	01	05	00	ふるさと事業基金繰入金	0	6,111	3,429	2,682
	23	01	02	02	98	00	保育園施設整備事業債	0	0	20,000	△20,000
差引一般財源								61,643	19,399	17,540	1,859

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	2. さくらんぼ園施設整備事業
項	3. 児童福祉費	中事業	
目	5. さくらんぼ園費	担当所属	障害福祉課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	10,837
臨時	単独	計画	1,106	9,731	0		基本施策4	障害者福祉	令和7年度	10,837
									令和8年度	0
							施策2	障害福祉サービスを充実します	令和9年度	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	10,571	10,837
本年度当初査定額	10,837	10,837

財源内訳	繰入金						一般財源
本年度当初要求額	10,571						266
本年度当初査定額	10,837						0

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・予防修繕を含めた改修を計画的に進めます。耐用年数が過ぎた箇所又は利用者の安全に支障をきたす箇所を優先的に整備します。</p>	<p>(事業の目的) ・計画的な予防修繕や定期的メンテナンスを行うことにより、施設及び設備の長寿命化を図るとともに、利用者の安全・安心の確保、療育環境や利便性の向上を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・計画的な予防修繕やメンテナンスを定期的に行うことにより、施設の長寿命化が図られ、利用者の安全・安心の確保、利便性の向上につながります。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	266	0	266
14	10,571	1,106	9,465

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
		20	01	01	01	10	00	保健福祉振興基金繰入金	10,571	10,837	1,106
差引一般財源								266	0	0	0

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	3. 学童保育所施設整備事業
項	3. 児童福祉費	中事業	
目	6. 児童センター費	担当所属	こども保育課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計	
臨時	単独	計画	8,620	5,546	4,224	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	39,155
							基本施策2	子育て支援	21,799
							施策4	保育の受け皿の確保等、子どもたちが健やかに育つ環境の整備を図ります	8,678
								令和7年度	21,799
								令和8年度	8,678
								令和9年度	8,678

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	7,388	14,166
本年度当初査定額	12,770	21,799

財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債					一般財源
本年度当初要求額	3,694	3,694	0					6,778
本年度当初査定額	5,785	5,785	1,200					9,029

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・待機児童が発生している小学校区への新規整備を行います。</p>	<p>(事業の目的) 待機や過密状態の解消が図れるように施設を整備していきます。</p>	<p>(事業の効果) ・快適な保育環境を提供します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 安全面等から、学童保育所の整備は学校敷地内を原則としていますが、施設設備や学校運営上の制約もあり、効果的・効率的な整備に向けての調整に時間を要しています。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 小学校の教室ををを活用し、学童保育所の拡張整備をします。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	120	120	0
12	8,170	0	8,170
13	4,224	4,224	0
14	7,871	2,862	5,009
17	1,414	1,414	0

節	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	16	02	02	02	05	00	子ども・子育て支援交付金（臨時分）	3,694	5,785	1,425	4,360
	17	02	02	03	06	00	子ども・子育て支援補助金（臨時分）	3,694	5,785	1,425	4,360
差引一般財源								6,778	10,229	5,770	4,459

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	98. 児童センター施設整備事業
項	3. 児童福祉費	中事業	
目	6. 児童センター費	担当所属	こども保育課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	内容	総合計	金額
臨時	単独	計画	0	396	0	実施計画	第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	令和7年度	396
							基本施策2 子育て支援	令和8年度	390
							施策4 保育の受け皿の確保等、子どもたちが健やかに育つ環境の整備を図ります	令和9年度	300

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		396
本年度当初査定額		

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	396
本年度当初査定額	0

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 指定管理者が行う簡易な修繕以外の大規模な修繕及び維持管理工事を行います。</p>	<p>(事業の目的) 施設を適切に維持管理することにより、利用者が快適に利用できるようにします。</p>	<p>(事業の効果) 利用者へ快適に、安心して遊べる場を提供することができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 建物や遊具の老朽化が進んでおり、計画的な修繕・更新が必要となっています。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 臼井老幼の館の遊具について、安全基準を満たさないことから撤去にかかる費用を計上しました。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	396	0	0

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	6. 青少年施設整備事業
項	3. 児童福祉費	中事業	
目	7. 青少年対策費	担当所属	こども政策課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	総合計	金額
臨時	単独	計画	2,849	△2,091	0	第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち（教育） 基本施策4 青少年健全育成 施策1 青少年の健全育成に取り組みます	令和7年度	974
							令和8年度	1,909
							令和9年度	1,319

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		758
本年度当初査定額		527

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	758
本年度当初査定額	527

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・ヤングプラザの空調設備のリース ・高圧コンデンサ更新工事	(事業の目的) ・老朽化している施設を計画的に整備することで、青少年施設の保全を図ります。	(事業の効果) ・青少年施設で青少年が安心して活動ができます。
(事業実施上の問題点) 午後に児童・生徒の利用が多いため、出来れば午前中に実施することが望ましいです。	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項) 特になし

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
13	527	2,603	△2,076

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源										
	差引一般財源							758	527	2,849

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	2. 災害対応支援事業
項	5. 災害救助費	中事業	
目	1. 災害救助費	担当所属	人事課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	計画外事業	総合計	11,067
臨時	補助	通常	0	3,689	0	実施計画	第90章	令和7年度	3,689
							基本施策1	令和8年度	3,689
							施策1	令和9年度	3,689

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		3,689
本年度当初査定額		313

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							3,689
本年度当初査定額							313

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・全国支援要請に対して職員を派遣します。	(事業の目的) ◆全国支援要請に対して職員を派遣することにより、被災地の支援を行います。	(事業の効果) ◆被災地の支援が適切に実施されます。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
03	126	0	126
08	121	0	121
10	6	0	6
13	60	0	60

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
							差引一般財源	3,689	313	0	313

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	4. 健康増進企画事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	1. 保健衛生総務費	担当所属	健康推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	
臨時	単独	計画	225	172	381	実施計画	基本施策5 健康づくり	令和7年度	397
							施策1 市民の健康づくりを推進します	令和8年度	397
								令和9年度	397

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		397
本年度当初査定額		234

財源内訳	本年度当初要求額	本年度当初査定額	一般財源
			397
			234

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・「健やかまちづくり推進委員会」を開催し、健康増進計画の進捗状況や市民の健康づくりについて意見を伺います。</p> <p>・「チャレンジ! マイヘルスプラン」普及啓発事業を実施します。</p>	<p>(事業の目的) ・健康寿命の延伸・健康格差の縮小を目指した健康づくりの推進を図ります。</p> <p>・市民一人ひとりが、自らの健康に関心をもち、主体的に健康づくりに取り組むことで「健康なまち佐倉」の実現を目指します。</p> <p>・健やかな親子づくりの推進を図ります。</p> <p>・誰もが自殺に追い込まれることがない佐倉市を目指します。</p>	<p>(事業の効果) ・自ら健康であると感じる人を増やします。</p> <p>・自ら健康づくりに取り組む人を増やします。</p> <p>・子育てに自信が持てると感じる親を増やします。</p> <p>・自殺に追い込まれる人を減らします。</p>
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	199	199	0
08	30	21	9
10	5	5	0

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源										
	差引一般財源							397	234	225

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	7. 子ども医療費助成事業 (市費拡充分)
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	1. 保健衛生総務費	担当所属	こども家庭課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		総合計		
臨時	単独	計画	269,553	47,731	275,978	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち (福祉・健康・子育て)	951,852
							基本施策2	子育て支援	317,284
							施策2	子育てに係る経済的負担を軽減します	317,284

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		317,284
本年度当初査定額		276,433

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							317,284
本年度当初査定額							276,433

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・入・通院とも中学校3年生まで、保険診療分の医療費等の一部を助成します。	(事業の目的) ・子どもの保健の向上及び子育て支援体制の充実を図ります。	(事業の効果) ・子どもの保健対策の充実及び保護者の経済的負担が軽減されます。 ・子育て世代を中心とした生産年齢人口の維持、選ばれるまちづくりの推進が図れます。 ・千葉県の補助対象範囲外の医療費等を助成をすることにより、安心して子どもを産み育てられる体制整備の一助となります。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見直しについての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
11	7,937	7,937	0
19	268,496	261,616	6,880

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源							差引一般財源	317,284	276,433	269,553	6,880

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	9. 地域医療対策事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	1. 保健衛生総務費	担当所属	健康推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計		
臨時	単独	計画	66,000	0	66,000	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	令和7年度	66,000
							基本施策5	健康づくり	令和8年度	66,000
							施策3	地域医療の充実を図ります	令和9年度	66,000

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		66,000
本年度当初査定額		66,000

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							66,000
本年度当初査定額							66,000

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・佐倉市内の二次救急告示医療機関である公的病院等に対し、救急医療の確保及び地域医療の充実を図るため、補助金を交付します。</p>	<p>(事業の目的) ・救急医療の確保及び地域医療の充実を図ることを目的とします。</p>	<p>(事業の効果) ・補助金を交付することにより、各病院が救急患者の受入れ体制の強化、また、相互に連携をすることにより、市民が救急搬送を断られることが少なくなるため、万一急病等を発症した場合でも安心して救急医療を受けることができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
18	66,000	66,000	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	66,000	66,000	66,000

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	10. ドナー支援事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	1. 保健衛生総務費	担当所属	健康推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	補助	計画	420	210	280	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	1,890
							基本施策5	健康づくり	令和7年度	630
							施策1	市民の健康づくりを推進します	令和8年度	630
									令和9年度	630

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	315	630
本年度当初査定額	315	630

財源内訳	県支出金						一般財源
本年度当初要求額	315						315
本年度当初査定額	315						315

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・骨髄移植におけるドナー支援事業を実施します。</p>	<p>(事業の目的) ・ドナー登録者数の増加及び骨髄移植の促進を目的とします。</p>	<p>(事業の効果) ・ドナー登録者数の増加及び骨髄移植実施件数の増加が見込まれます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) 令和6年度に県要綱改正に合わせて要綱改正を行い、助成対象者を拡大しました。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
18	630	420	210

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
特定財源	17	02	03	01	06	00	骨髄移植におけるドナー支援事業補助金	315	315	210	105
	差引一般財源							315	315	210	105

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	12. 高校生等医療費助成事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	1. 保健衛生総務費	担当所属	こども家庭課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	378,924	
臨時	単独	計画	92,892	33,416	26,247		実施計画	基本施策2	子育て支援	令和7年度	126,308
								施策2	子育てに係る経済的負担を軽減します	令和8年度	126,308
										令和9年度	126,308

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	96	126,308
本年度当初査定額	96	110,429

財源内訳	諸収入						一般財源
本年度当初要求額	96						126,212
本年度当初査定額	96						110,333

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・入・通院とも高校生相当年齢の子どもに対し、保険診療分の医療費等の一部を助成します。</p>	<p>(事業の目的) ・子どもの保健の向上及び子育て支援体制の充実を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・子どもの保健対策の充実及び保護者の経済的負担が軽減されます。 ・子育て世代を中心とした生産年齢人口の維持、選ばれるまちづくりの推進が図れます。 ・千葉県補助対象範囲外の医療費等を助成することにより、安心して子どもを産み育てられる体制整備の一助となります。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	186	231	△45
11	2,661	2,661	0
19	107,582	90,000	17,582

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
		22	05	04	01	04	00	子ども医療高額療養費	96	96	735
差引一般財源								126,212	110,333	92,157	18,176

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	13. がん患者QOL向上事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	1. 保健衛生総務費	担当所属	健康推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		実施計画	総合計	
臨時	補助	計画	3,832	1,026	0	実施計画	第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	令和7年度	4,858
							基本施策5 健康づくり	令和8年度	4,858
							施策1 市民の健康づくりを推進します	令和9年度	4,858

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	2,429	4,858
本年度当初査定額	1,942	3,884

財源内訳	県支出金					一般財源
本年度当初要求額	2,429					2,429
本年度当初査定額	1,942					1,942

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・がん患者アピアランスケア支援事業 医療用ウィッグ費用及び乳房補整具の購入等費用の一部助成をします。 ・若年がん患者在宅療養支援事業 対象者に在宅で生活するために必要なサービス(保険適用除く)の一部助成をします。(上限あり)</p>	<p>(事業の目的) ・アピアランスケア用品購入費用の一部を助成することにより、がん患者の心理的及び経済的負担の軽減を図るとともに、患者の社会参加やQOLの向上を図ります。 ・若年末期がん患者が住み慣れた自宅で最後まで安心して療養生活を送ることが出来るよう、在宅療養に必要なサービスについて助成を行い、患者及びその家族の負担の軽減を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・がんになっても安心して生活し、尊厳を持って生きることに向け、事業の利用を通して、がん患者の療養生活の質の向上を目指します。</p>
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見直しについての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
19	3,884	3,832	52

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	17	02	03	01	12	00	がん患者アピアランスケア支援事業補助金	1,925	1,600	1,250	350
	17	02	03	01	13	00	若年がん患者在宅療養支援事業補助金	504	342	648	△306
差引一般財源								2,429	1,942	1,934	8

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	14. 保健情報管理システム整備事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	1. 保健衛生総務費	担当所属	健康推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	総合計	36,910
臨時	単独	計画	12,075	2,157	0	第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て） 基本施策5 健康づくり 施策1 市民の健康づくりを推進します	令和7年度	14,232
							令和8年度	11,339
							令和9年度	11,339

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	1,793	14,232
本年度当初査定額	1,793	13,263

財源内訳	国庫支出金	一般財源
本年度当初要求額	1,793	12,439
本年度当初査定額	1,793	11,470

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・保健情報管理システムについて、令和6年4月から標準化基準に対応したシステムに移行し、安定稼働します。	(事業の目的) ・保健情報管理システムについて、標準化基準に対応したシステムに移行し、令和6年4月から稼働します。	(事業の効果) ・標準化システムに移行することにより、人的・財政的な負担の軽減を図り、住民への直接的なサービス提供や企画立案に注力できるようにするとともに、オンライン申請等を普及させるための基盤を構築します。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	2,893	736	2,157
13	10,370	11,339	△969

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	16	02	01	01	02	00 デジタル基盤改革支援補助金	1,793	0	0	0
	差引一般財源							12,439	13,263	12,075

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	15. 妊産婦等福祉避難所備蓄物資管理事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	1. 保健衛生総務費	担当所属	母子保健課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	
臨時	補助	計画	0	8,271	0	実施計画	基本施策6	消防・防災	令和7年度	8,312
							施策4	災害に備えた体制を整備します	令和8年度	337
									令和9年度	336

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	1,296	8,271
本年度当初査定額	3,839	6,230

財源内訳	県支出金	繰入金				一般財源
本年度当初要求額	1,296	0				6,975
本年度当初査定額	2,366	1,473				2,391

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・妊産婦等を受入対象とする指定福祉避難所を公示します。 ・妊産婦等が滞在するために必要な資器材、ミルクやおむつ等を購入し管理します。</p>	<p>(事業の目的) ・妊産婦等を受入対象とした指定福祉避難所に必要な備蓄品を購入・管理します。</p>	<p>(事業の効果) ・速やかに妊産婦等の要配慮者を受け入れることができ、出産間近な妊婦や産後間もない産婦・新生児に対して、良好な避難環境を提供することができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 消費期限のある乳児用ミルク、アルファ米等を管理して、定期的に入れ替えていく必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 妊産婦等福祉避難所として指定を受けた施設に令和7年度から必要な備蓄物資を購入、管理します。</p>	<p>(見積についての特記事項) 避難者20%（臨月の妊婦は12人、生後2か月までの乳児と母を36組）として、大人3日分、乳児7日分の食料等を備蓄するとして積算しました。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	2,633	0	2,633
17	3,597	0	3,597

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
特定財源	17	02	03	01	14	00	千葉県地域防災力充実・強化補助金	1,296	2,366	0	2,366
	差引一般財源							6,975	3,864	0	3,864

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	16. 保健情報管理システム整備事業 (母子保健分)
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	1. 保健衛生総務費	担当所属	母子保健課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち (福祉・健康・子育て)	総合計	1,672
臨時	補助	計画	0	1,672	0		基本施策2	子育て支援	令和7年度	1,672
									令和8年度	0
							施策1	相談・交流の場を充実し、妊娠・出産・育児期に係る切れ目のない支援を行います	令和9年度	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	836	1,672
本年度当初査定額	836	1,672

財源内訳	国庫支出金						一般財源
本年度当初要求額	836						836
本年度当初査定額	836						836

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・保健情報管理システム (母子保健分) について、令和7年6月向けデータ標準レイアウトへの改版を行い安定稼働します。</p>	<p>(事業の目的) ・保健情報管理システムについて、標準化基準に対応したシステムに移行し、令和7年度 (2025年度) までに完了します。</p>	<p>(事業の効果) ・標準化されたデータフォーマットを使用することで、データの一貫性が保たれ、誤りや重複が減少します。 ・データの標準化により、システム開発や運用のコストが削減されます。また、データの管理や分析にかかる時間と労力も減少します。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積りに関する特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	1,672	0	1,672

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
		16	02	03	01	02	00	母子保健衛生費補助金	836	836	0
差引一般財源								836	836	0	836

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	17. 保健センター整備事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	1. 保健衛生総務費	担当所属	健康推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計	
臨時	単独	計画	0	40,359	0	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	74,724
							基本施策5	健康づくり	40,359
							施策1	市民の健康づくりを推進します	34,184
								令和9年度	181

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		40,359
本年度当初査定額	28,300	31,521

財源内訳	地方債						一般財源
本年度当初要求額	0						40,359
本年度当初査定額	28,300						3,221

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・健康管理センターESCOサービス委託 健康管理センターの照明をLED照明へ交換します。</p>	<p>(事業の目的) ・施設の適切な保全を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・健康管理センターの照明をLED照明に交換することにより省エネルギー効果が見込まれます。 ・老朽化した照明設備を改修することにより施設の安全性や快適性を確保し、利用者に安心して利用していただける環境の整備につながります。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	31,521	0	31,521

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	特定財源										
							差引一般財源	40,359	31,521	0	31,521

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	7. 口腔がん検診事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	2. 保健衛生費	担当所属	健康推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	9,042	
臨時	補助	計画	2,857	87	1,864		実施計画	基本施策5	健康づくり	令和7年度	3,014
								施策2	生活習慣病の予防、がんの早期発見を図ります	令和8年度	3,014
										令和9年度	3,014

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	1,068	2,944
本年度当初査定額	1,068	2,508

財源内訳	国庫支出金					一般財源
本年度当初要求額	1,068					1,876
本年度当初査定額	1,068					1,440

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 40歳以上の市民を対象に、口腔がん個別検診を実施します。検査内容は、問診、視診、触診とします。</p>	<p>(事業の目的) 検診を実施することで、口腔がんの早期発見、早期治療につなげるとともに、口腔がんに関する啓発を行います。</p>	<p>(事業の効果) 口腔がんを早期に発見し、早期治療に結びつけることで、市民の健康の保持増進及び医療費の削減につながります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 口腔がんに関する正しい知識の普及啓発をする必要があります。 口腔がんのリスクが高い方が受診につながるよう啓発を強化する必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	120	140	△20
10	29	200	△171
12	2,359	2,359	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
		16	02	03	01	06	00	口腔保健推進事業補助金（臨時分）	1,068	1,068	991
差引一般財源								1,876	1,440	1,866	△426

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	8. 産婦健康診査事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	2. 保健衛生費	担当所属	母子保健課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	18,288
臨時	補助	計画	6,461	△389	5,958	実施計画	基本施策2	子育て支援	令和7年度	6,096
							施策1	相談・交流の場を充実し、妊娠・出産・育児期に係る切れ目のない支援を行います	令和8年度	6,096
									令和9年度	6,096

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	2,978	6,072
本年度当初査定額	2,978	6,072

財源内訳	国庫支出金						一般財源
本年度当初要求額	2,978						3,094
本年度当初査定額	2,978						3,094

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・産婦健康診査の費用助成を行い、支援が必要な産婦に適切な支援を実施します。</p>	<p>(事業の目的) ・産後うつ(抑うつ状態をはじめとする産後の精神的障害)の予防や新生児への虐待防止等を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・産婦健康診査の費用を助成することにより、産後の初期段階における母子に対する支援を強化し、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援体制を整備します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 里帰り出産先でも産婦健康診査を受診できるよう、県内外の医療機関と都度契約しています。産後うつ質問票を用いた健診の実施が必須であるため、対応していない医療機関で受診した場合には受診率に反映できない状況です。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項) 令和7年度の産婦数を705人として算出しました(R5の出生届出数715から多胎10を除いた数)。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	116	116	0
12	5,650	6,095	△445
19	306	250	56

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
特定財源	16	02	03	01	02	00	母子保健衛生費補助金	2,978	2,978	3,172	△194
	差引一般財源							3,094	3,094	3,289	△195

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	9. 産後ケア事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	2. 保健衛生費	担当所属	母子保健課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計	
臨時	補助	計画	8,489	964	8,367	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	28,359
							基本施策2	子育て支援	9,453
							施策1	相談・交流の場を充実し、妊娠・出産・育児期に係る切れ目のない支援を行います	9,453

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	7,089	9,453
本年度当初査定額	6,366	8,489

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市支出金	道庁支出金	国庫等	一般財源
本年度当初要求額	4,726	2,363				2,364
本年度当初査定額	4,244	2,122				2,123

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・産後ケア事業(宿泊型・日帰り型・訪問型)を実施し、産後の心身の不調や育児不安等への支援を行います。</p>	<p>(事業の目的) ・母親の身体的回復と心理的な安定を促進するとともに、産後も安心して子育てができる支援体制を確保することを目的とします。</p>	<p>(事業の効果) ・産後間もない時期に専門性の高い産後ケアを提供することで、心身の負担の軽減につながります。 ・委託先の実施施設との連携により、産後ケア事業の利用後に継続的な支援が必要な場合にも切れ目なく支援することができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 産後ケアの希望者は事前の申請と審査に基づき利用決定をしていますが、育児不安が強い産婦の緊急利用に備えて、受入れ体制を整えておく必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 改定された診療報酬をもとに積算しています。また、宿泊型における夜間の乳児預かりを行うために必要な人員確保のために委託料を見直しました。</p>	<p>(見積についての特記事項) ・利用料から自己負担額を差し引いた額が委託料となっています。 ・自己負担額については、非課税世帯は課税世帯の半額、生活保護世帯は無料となります。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	8,489	8,489	0

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	16	02	03	01	02	00	母子保健衛生費補助金	0	0	4,245	△4,245
	16	02	03	01	07	00	子ども・子育て支援交付金(臨時分)	4,726	4,244	0	4,244
	17	02	03	01	15	00	子ども・子育て支援補助金(臨時分)	2,363	2,122	0	2,122
差引一般財源								2,364	2,123	4,244	△2,121

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	10. 多胎妊産婦支援事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	2. 保健衛生費	担当所属	母子保健課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		実施計画	総合計	
臨時	補助	計画	817	△232	52		第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	令和7年度	1,864
							基本施策2 子育て支援	令和8年度	628
							施策1 相談・交流の場を充実し、妊娠・出産・育児期に係る切れ目のない支援を行います	令和9年度	618

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	292	585
本年度当初査定額	214	428

財源内訳	国庫支出金						一般財源
本年度当初要求額	292						293
本年度当初査定額	214						214

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・多胎妊娠の健康診査に係る費用の助成を行い、経済的な負担を軽減します。</p> <p>・多胎家庭に対して交流事業やサポーター事業による早期介入による支援を行い、心身の負担を軽減します。</p> <p>・多胎家庭の孤立防止のための交流会を多胎育児経験者に依頼して実施します。</p>	<p>(事業の目的) ・多胎妊産婦が、日常の育児のサポートを受けられる環境を整備することで、地域での孤立を防ぎます。</p> <p>・単胎妊娠の場合よりも頻回の妊婦健康診査受診が推奨され、受診に伴う経済的負担が大きくなることから、健康診査に係る費用を補助し、多胎妊婦の経済的な負担軽減を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・多胎妊産婦の相談・交流の場を充実し、心身の健康管理の充実と経済的負担の軽減を図ることで、誰もが子育てしやすい環境を整えます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 国は令和2年度に多胎妊産婦の支援にかかる事業を創設し、市町村が主体となって行う事業を補助することとなったため、本市における多胎妊産婦の支援についても充実していく必要が求められます。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 多胎妊産婦の交流を充実させるため、交流会時に託児を導入します。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	97	48	49
10	31	40	△9
12	250	604	△354
19	50	125	△75

節	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	16	02	03	01	02	00	母子保健衛生費補助金	292	214	408	△194
差引一般財源								293	214	409	△195

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	11. 前立腺がん検診事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	2. 保健衛生費	担当所属	健康推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	6,939
臨時	単独	計画	1,606	699	1,082	実施計画	基本施策5	健康づくり	令和7年度	2,313
							施策2	生活習慣病の予防、がんの早期発見を図ります	令和8年度	2,313
									令和9年度	2,313

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		2,305
本年度当初査定額		1,739

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	2,305
本年度当初査定額	1,739

<事業に関する説明>

(事業の概要) 50歳以上の5歳刻みの男性を対象に、前立腺がん検診を実施します。	(事業の目的) 検診を実施することで、前立腺がんの早期発見、早期治療につなげます。	(事業の効果) 疾病を早期に発見し、早期治療に結び付けることで市民の健康の保持増進に努めます。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見直しについての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	66	66	0
11	65	38	27
12	1,608	1,502	106

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源										
	差引一般財源							2,305	1,739	1,606

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	12. 妊婦等包括相談・支援給付事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	2. 保健衛生費	担当所属	母子保健課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	235,410	
臨時	補助	計画	83,498	8,978	0		実施計画	基本施策2	子育て支援	令和7年度	84,216
								施策1	相談・交流の場を充実し、妊娠・出産・育児期に係る切れ目のない支援を行います	令和8年度	75,597
										令和9年度	75,597

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	89,024	92,476
本年度当初査定額	85,778	88,926

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市支出金	特別徴収金	繰越金	繰入金	一般財源
本年度当初要求額	86,138	2,886					3,452
本年度当初査定額	83,196	2,582					3,148

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・妊婦等包括相談支援事業及び妊婦のための支援給付を一体的に実施します。</p>	<p>(事業の目的) ・全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・育児ができる環境整備として、伴走型の相談支援と経済的支援を一体的に実施します。</p>	<p>(事業の効果) ・妊娠届出時から妊婦・子育て家庭に寄り添い、必要な支援の実施や経済的支援を行うことで、安心して出産・子育てできる環境を整えることができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 令和7年4月から給付金の仕組みが新制度となるため、適正に給付する必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 出産・子育て応援交付金による伴走型相談支援及び経済的支援が法定化されました。伴走型相談支援を充実するため電子母子健康手帳を導入します。</p>	<p>(見直しについての特記事項) 経済的支援は、引き続き現金給付とします。令和7年4月1日時点で妊婦であるか否かで「出産・子育て応援交付金」か「妊婦のための支援給付金」を支給するか異なります。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	1,058	1,002	56
03	795	1,157	△362
08	33	33	0
10	211	370	△159
11	417	460	△43
12	2,162	476	1,686
18	11,000	80,000	△69,000
19	73,250	0	73,250

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								16	02	03	01
16	02	03	01	07	00	子ども・子育て支援交付金(臨時分)	635	360	0	360	
16	02	03	01	08	00	妊婦のための支援給付交付金	73,250	73,250	0	73,250	
16	02	03	01	09	00	妊婦のための支援給付費補助金	4,253	2,253	0	2,253	
17	02	03	01	09	00	出産・子育て応援交付金	2,000	1,833	14,207	△12,374	
17	02	03	01	15	00	子ども・子育て支援補助金(臨時分)	317	180	0	180	
17	02	03	01	16	00	妊婦のための支援給付費補助金	569	569	0	569	
差引一般財源								3,452	3,148	14,209	△11,061

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	13. 熱中症対策事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	2. 保健衛生費	担当所属	健康推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	600
臨時	補助	計画	0	200	0	実施計画	基本施策5	健康づくり	令和7年度	200
							施策1	市民の健康づくりを推進します	令和8年度	200
									令和9年度	200

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		200
本年度当初査定額		128

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	200
本年度当初査定額	128

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ◆クーリングシェルター(指定暑熱避難施設)及びさくら涼み処の設置による熱中症対策を実施します。</p>	<p>(事業の目的) ◆改正適応法では、熱中症対策強化のため、市町村長が「クーリングシェルター」を指定できる制度が設けられており、本市においても公共施設等を指定します。これにより、暑さをしのげる場を確保することで、極端な高温時における熱中症による重大な被害の発生を防止します。また、特に高齢者の熱中症による健康被害を予防するため公共施設や店舗等の一部を「さくら涼み処」として開放し暑さをしのげる場を確保します。</p>	<p>(事業の効果) ◆クーリングシェルターの設置により、暑さをしのげる場を確保することで、極端な高温時における熱中症による重大な被害の発生を防止します。また「さくら涼み処」の設置により、暑さをしのげる場を確保し、特に高齢者の熱中症による健康被害を予防します</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	128	0	128

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源										
	差引一般財源						200	128	0	128

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	2. 感染症等予防事業 (任意予防接種)
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	3. 予防費	担当所属	健康推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち (福祉・健康・子育て)	総合計	33,756
臨時	単独	計画	17,410	△6,158	2,019	実施計画	基本施策2	子育て支援	令和7年度	11,252
							施策1	相談・交流の場を充実し、妊娠・出産・育児期に係る切れ目のない支援を行います	令和8年度	11,252
									令和9年度	11,252

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	196	11,252
本年度当初査定額	196	10,418

財源内訳	県支出金						一般財源
本年度当初要求額	196						11,056
本年度当初査定額	196						10,222

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・おたふくかぜワクチン、風しんワクチン、帯状疱疹ワクチンの接種費用の一部を助成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期予防接種ワクチンの再接種費用の全部または一部を助成します。 ・個別通知やホームページ、広報紙等により、制度の周知を図ります。 	<p>(事業の目的) ・おたふくかぜワクチンの接種により、子どもの健康維持を図るとともに、子育て支援の充実を目的とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・風しんワクチンの接種により、先天性風しん症候群の発生予防等を図ることを目的とします。 ・帯状疱疹ワクチンの接種により、健康の保持増進に寄与することを目的とします。 ・造血細胞移植等で定期予防接種による免疫が消失した方に、再度予防 	<p>(事業の効果) ・予防接種は、個人個人が病気になるために接種するものですが、多くの対象者が予防接種をすることにより、疾病そのものの蔓延予防と、医療費の削減にもつながります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・任意接種を自費で受けたかたの自己負担額の軽減に寄与します。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点) ・接種見込み数の再積算	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
19	10,418	17,410	△6,992

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
特定財源	17	02	03	01	07	00	風しんワクチン接種補助事業費補助金	75	75	62	13
	17	02	03	01	10	00	造血細胞移植後定期予防接種ワクチン再接種費用	121	121	117	4
差引一般財源							11,056	10,222	17,231	△7,009	

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	3. 健康危機対策事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	3. 予防費	担当所属	健康推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	総合計	
臨時	単独	計画	500	4,254	2,332	実施計画	基本施策5	健康づくり	令和7年度	4,754
							施策3	地域医療の充実を図ります	令和8年度	1,000
									令和9年度	1,000

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	3,472	4,754
本年度当初査定額	2,707	2,707

財源内訳	繰入金						一般財源
本年度当初要求額	3,472						1,282
本年度当初査定額	2,707						0

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・計画的に物資・資材の備蓄品等を購入します。 ・災害時の応急救護を行うため、救護所の設置場所を定め、必要な医薬品や医療資器材等を購入します。</p>	<p>(事業の目的) ・各保健センターに、必要な物資等を備蓄し、新型インフルエンザ等に備えます。 ・公共施設等で使用する手指消毒液等の衛生用品を購入し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・新型インフルエンザ等の発生時に、備蓄している物資等を使用し、早期の対応ができます。 ・公共施設等に手指消毒液等を配布することにより、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図ることができます</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項) ・災害時に医療機関が被害を受け、大量の負傷者の診療が不可能となった場合、市は救護所を設置して応急救護活動を行うこととされています。救護所の当初設置に必要な備品、また、医薬品や衛生材料等備蓄品を購入します。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	1,650	500	1,150
17	1,057	0	1,057

節	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	20	01	01	01	05	00	ふるさと事業基金繰入金	0	0	203	△203
	20	01	01	01	10	00	保健福祉振興基金繰入金	3,472	2,707	0	2,707
差引一般財源								1,282	0	297	△297

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	2. 印旛郡市小児救急医療事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	4. 休日夜間急病診療所費	担当所属	健康推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計	
臨時	補助	計画	105,453	998	97,420	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	319,344
							基本施策5	健康づくり	106,451
							施策3	地域医療の充実を図ります	106,681
								106,212	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)	財源内訳	使用料及び手数料	県支出金	諸収入			一般財源
本年度当初要求額	82,029	106,451	本年度当初要求額	55,000	510	26,519			24,422
本年度当初査定額	85,657	105,339	本年度当初査定額	62,584	1,700	21,373			19,682

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・印旛市郡医師会への委託により、夜間、日曜、祝日、年末年始における小児救急医療体制を確保し、印旛市郡小児初期急病診療所を開設します。</p>	<p>(事業の目的) ・一般医療機関が診療を行っていない夜間及び休日における小児の救急医療を確立し、小児医療の充実を図ります。 ・初期救急医療機関として機能することにより、二次救急医療機関（東邦大学医療センター佐倉病院、日本医科大学千葉北総病院、成田赤十字病院、国立病院機構下志津病院）との役割分担および連携体制の強化を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・疲弊する救急医療に関し、行政がその一翼を担い負担を分散化させることで、救急医療体制の維持に貢献します。 ・小児医療の充実により、安心して子育てできるまちづくりにつながります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 診療業務は印旛市郡医師会に委託しているが、小児科医の減少・医師の高齢化が進むなど多数の医師の参加が不可欠になっています。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積りに関する特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額		款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
10	7,680	8,772	△1,092	特定財源	15	01	03	01	03	00	小児救急医療診療費	55,000	62,584	46,000	16,584	
11	888	802	86		17	02	03	01	04	00	小児初期救急センター運営事業補助金	510	1,700	510	1,190	
12	94,372	93,466	906		22	05	04	01	09	00	小児初期急病診療所の運営に係る各市町村負担金	26,519	21,373	36,369	△14,996	
13	2,199	2,382	△183													
22	200	0	200													
差引一般財源												24,422	19,682	22,574	△2,892	

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	6. 飼い主のいない猫不妊・去勢事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	5. 環境衛生費	担当所属	生活環境課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	1,500	
臨時	単独	計画	285	215	0	実施計画	第2章	令和7年度	500	
							基本施策9	環境保全	令和8年度	500
							施策3	生活環境の保全を図ります	令和9年度	500

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	250	500
本年度当初査定額	250	500

財源内訳	県支出金					一般財源
本年度当初要求額	250					250
本年度当初査定額	250					250

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・不妊去勢手術猫1頭当たり10千円を上限として補助50頭予定 500千円</p>	<p>(事業の目的) ・飼い主のいない猫に不妊去勢手術をすることで、無秩序な繁殖の抑制をし、保護した者が責任をもって飼育又は新たな飼い主への譲渡を行ない、地域衛生環境問題の解消を目指す。</p>	<p>(事業の効果) ・地域環境問題となっている飼い主のいない猫による糞尿、悪臭・庭園の被害・無秩序な繁殖・交通事故等での負傷発生を解消することで、殺処分される頭数減少、地域衛生環境問題の解消につながる。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 補助金の交付決定後、対象猫の捕獲が困難なケースがある。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 消耗品費、庁用器具費につきまして、事業開始2年目以降は、県の補助対象経費から除かれるため計上しません。</p>	<p>(見積についての特記事項) R6年度からの新規事業</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
18	500	200	300

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
特定財源	17	02	03	01	11	00	飼い主のいない猫の不妊・去勢手術等推進事業補	250	250	185	65
	差引一般財源							250	250	100	150

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	5. 水質汚濁防止対策事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	6. 公害対策費	担当所属	生活環境課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		総合計		
臨時	単独	計画	13,936	△2,722	10,568	実施計画	第2章	36,172	
							人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	令和7年度	11,214
							基本施策9	令和8年度	13,194
							環境保全	令和9年度	11,764
						施策3	生活環境の保全を図ります		

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	1,927	11,214
本年度当初査定額	1,927	10,976

財源内訳	県支出金					一般財源
本年度当初要求額	1,927					9,287
本年度当初査定額	1,927					9,049

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・汚染機構解明調査、浄化対策を実施します。 ・有機塩素系化合物、又は硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素による汚染が確認された地下水を飲料水に使用するために必要な浄水器の設置費用について、補助金を交付します。</p>	<p>(事業の目的) ・有機塩素系化合物に汚染された地下水を浄化するため、その汚染経路などの機構を解明するとともに、当該機構に適応した浄化対策を実施します。 ・代替水源を確保できない市民に、正常な飲料水を提供します。</p>	<p>(事業の効果) ・地下水質の改善が図られることで、良好な地下水と地質環境を次世代へ継承することが期待されます。 ・代替水源を確保できない市民の健康保持に寄与します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 汚染機構解明調査の実施にあたっては、汚染が地下数十mに存在していることから、汚染源の究明に時間及び費用がかかるとともに、完全な汚染浄化対策を実施するためには、更なる歳月と費用を要します。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 太田地区の観測井戸の閉塞工事の令和6年度の完了予定に伴い、工事費を削減しました。</p>	<p>(見積についての特記事項) 機構解明調査（太田地区）及び除去対策効果確認調査（新町地区外）については、千葉県と調査内容及び調査地点について協議を行ったうえで、最新の単価をもとに積算しており、これに基づき県の補助金が公布されます。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	900	1,088	△188
12	9,889	9,207	682
13	123	123	0
18	64	64	0

節	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	17	02	03	03	01	00	地下水汚染防止対策事業補助金	1,927	1,927	1,757	170
差引一般財源								9,287	9,049	12,179	△3,130

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	9. 放射性物質対策事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	6. 公害対策費	担当所属	生活環境課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	単独	計画	527	323	458	実施計画	第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	2,550
							基本施策9	環境保全	令和7年度	850
							施策3	生活環境の保全を図ります	令和8年度	850
									令和9年度	850

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	629	850
本年度当初査定額	630	630

財源内訳	国庫支出金						一般財源
本年度当初要求額	629						221
本年度当初査定額	630						0

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・放射性物質除染計画で経過観察中の施設について、空間放射線量率測定を実施します。</p> <p>・測定に使用する機器の点検校正を行います。</p>	<p>(事業の目的) ・空間放射線量を低減し、市民の健康と安全・安心な生活環境を確保します。</p>	<p>(事業の効果) ・放射能汚染に対する市民の不安が解消されます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 原子力発電所事故で飛散した放射性物質の影響については、時間経過（半減期）に伴う放射線量の低減により、いつまで測定を継続すべきか検討する必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	630	427	203

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	16	02	03	03	01	00	放射線量低減対策特別緊急事業費補助金	629	630	427	203
	差引一般財源							221	0	100	△100

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	10. 住宅用省エネルギー設備等導入促進事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	6. 公害対策費	担当所属	生活環境課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	61,380	
臨時	補助	計画	17,000	3,460	12,948		実施計画	基本施策9	環境保全	令和7年度	20,460
										令和8年度	20,460
									施策4	地球温暖化対策を推進します	令和9年度

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	15,500	20,460
本年度当初査定額	15,500	18,300

財源内訳	県支出金						一般財源
本年度当初要求額	15,500						4,960
本年度当初査定額	15,500						2,800

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・住宅用設備等脱炭素化促進の補助を行います。 ・住宅用太陽光発電設備、家庭用燃料電池システム、定置用リチウムイオン蓄電システム、V2H充放電設備、窓の断熱改修、電気自動車、プラグインハイブリッド自動車、集合住宅用充電設備、集合住宅用充電設備導入用資料作成費</p>	<p>(事業の目的) ・住宅用省エネルギー設備等の導入促進を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・市民生活における温室効果ガスの排出を削減し、地球温暖化を防止します。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・前々年度の実績額をもとに算出</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
18	18,300	17,000	1,300

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
		17	02	03	03	02	00	住宅用省エネルギー設備等導入促進事業補助金	15,500	15,500	14,200
差引一般財源								4,960	2,800	2,800	0

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	11. 気候変動対策室管理運営事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	6. 公害対策費	担当所属	生活環境課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	7,512
臨時	単独	計画	270	1,650	0	実施計画	基本施策9	環境保全	令和7年度	2,504
							施策4	地球温暖化対策を推進します	令和8年度	2,504
									令和9年度	2,504

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		1,920
本年度当初査定額	1,076	2,026

財源内訳	繰入金	諸収入				一般財源
本年度当初要求額	0	0				1,920
本年度当初査定額	376	700				950

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 地域気候変動適応センターとしての気候変動適応に関する情報の収集、整理、分析及び提供並びに技術的助言等を実施気候変動対策（緩和と適応）に対する調査研究及び事業反映</p>	<p>(事業の目的) 激甚化・頻発化している災害など、気候変動を起因とする様々な影響から、住民の生命と財産を守ります。</p>	<p>(事業の効果) 気候変動に関する情報の収集、整理、分析及び提供並びに技術的助言等を行うことで、市民活動を変容させるとともに、気候変動に対する緩和と適応を考慮した施策が佐倉市で行われるようになります。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) 佐倉市総合計画中期基本計画の重点施策及び気候変動対策行動計画に基づく市民意識の醸成に資する事業を計上しました。</p>	<p>(見積りに関する特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	578	0	578
08	50	36	14
10	482	225	257
12	890	0	890
13	6	9	△3
18	20	0	20

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源											
	差引一般財源							1,920	2,026	270	1,756

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	7. 土地埋め立て違反対策事業
項	2. 清掃費	中事業	
目	2. じん芥処理費	担当所属	廃棄物対策課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	3,384	
臨時	単独	計画	200	928	0	実施計画	第2章	令和7年度	1,128	
							基本施策9	環境保全	令和8年度	1,128
							施策3	生活環境の保全を図ります	令和9年度	1,128

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		1,128
本年度当初査定額		200

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	1,128
本年度当初査定額	200

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・違反現場での測量・土質・水質の検査を実施します。	(事業の目的) パトロールの実施、監視・指導体制の強化を行うことで、違反行為を防止でき、市内の生活環境を保全することを目的とします。	(事業の効果) パトロールの実施、監視・指導体制の強化を行うことで、違反行為を防止でき、市内の生活環境を保全します。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点) 前年度の予算額では設計ができないため、当初の要求金額に修正	(見積りに関する特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	200	200	0

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源										
	差引一般財源							1,128	200	200

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	1. 合併浄化槽普及促進事業
項	2. 清掃費	中事業	
目	3. し尿処理費	担当所属	生活環境課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計	
臨時	単独	計画	12,135	4,172	9,218	実施計画	第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	49,221
							基本施策9	環境保全	16,307
							施策1	豊かな自然環境を保全します	16,407
								令和9年度	16,507

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	10,655	16,307
本年度当初査定額	7,057	11,649

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市支出金	道庁支出金	国庫等	一般財源
本年度当初要求額	6,483	4,172				5,652
本年度当初査定額	4,299	2,758				4,592

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・設置補助対象区域で、高度処理型合併処理浄化槽を設置する市民に、その設置費用の一部を助成します。また、単独処理浄化槽、くみ取り便所からの転換事業の場合、処分費用、配管費用の一部を上乗せ補助します。</p> <p>・維持管理補助対象区域で、合併処理浄化槽の適正な維持管理を行っている市民に、その維持管理費用の一部を助成します。</p>	<p>(事業の目的) ・公共用水域の水質改善を図るため、生活雑排水を未処理で放流している単独処理浄化槽やくみ取り便所から合併処理浄化槽への転換や、印旛沼などの富栄養化対策として、窒素等を除去できる高度処理型合併処理浄化槽の設置を促進します。</p> <p>・また、設置された浄化槽の性能を十分に発揮するために、維持管理費用の助成により適切な維持管理を促進します。</p>	<p>(事業の効果) ・生活雑排水の流入抑制や、印旛沼等に流入する窒素を減少させることなど、公共用水域の水質改善が期待されます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 合併浄化槽維持管理費補助金申請数が増加傾向にあり、歳出の増加が懸念される。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 合併浄化槽維持管理費補助金申請数が増加傾向にあるため、補助対象件数を500件にしました。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
18	11,649	12,135	△486

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	16	02	03	02	01	00	循環型社会形成推進交付金	6,483	4,299	4,617	△318
	17	02	03	02	02	00	生活排水対策浄化槽推進事業補助金	4,172	2,758	2,993	△235
	差引一般財源							5,652	4,592	4,525	67

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	1. 水源確保事業
項	3. 上水道費	中事業	
目	1. 上水道施設費	担当所属	企画政策課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		総合計		
臨時	補助	計画	56,967	10,775	15,123	実施計画	第2章	87,977	
							人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	77,167	
							基本施策5	5,405	
							上下水道	5,405	
							施策1	5,405	
							経営と施設の健全性、持続性を確保します		

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	66,100	67,742
本年度当初査定額	66,100	67,742

財源内訳	地方債						一般財源
本年度当初要求額	66,100						1,642
本年度当初査定額	66,100						1,642

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 市民に安全な水を安定的に供給するため、印旛郡市広域市町村圏事務組合が所掌する印旛広域水道用水供給事業に出資を行います。</p>	<p>(事業の目的) 佐倉市で利用する上水道水源を確保し、市民に安定した水の供給を図ります。</p>	<p>(事業の効果) 印旛広域水道用水供給事業により、上水道の水源確保及び長期安定供給化を図ることができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・事業を取り巻く状況が国政の動向により大きく変動する可能性があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・水源開発に係る事業の進捗状況によって、毎年度支出額が変動します。</p>	<p>(見積についての特記事項) ・本経費については、総務省の繰出基準に基づいて支出するものです。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
18	299	447	△148
23	67,443	56,520	10,923

節	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	23	01	03	02	01	00	印旛広域水道用水供給事業出資債	66,100	66,100	55,200	10,900
差引一般財源								1,642	1,642	1,767	△125

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	5. 農林水産業費	大事業	3. 農地基本台帳電子化推進事業
項	1. 農業費	中事業	
目	1. 農業委員会費	担当所属	農業委員会事務局

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		地域資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	総合計	
臨時	単独	計画	660	0	660	実施計画	第3章	1,320	
							基本施策2	660	
							施策1	660	
							競争力のある農林水産業を推進します	0	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		660
本年度当初査定額		660

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							660
本年度当初査定額							660

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) システムにより農地の状況等を調査・管理します。</p>	<p>(事業の目的) 農地基本台帳システムの導入により、農家の調査に係る負担軽減が図られるとともに、農家の経営状況と農地の状況を把握することで関係機関と連携した耕作者への適切な支援が可能となり、農家の安定した経営並び農地の利用集積等による有効利用に寄与します。</p>	<p>(事業の効果) 農地基本台帳システムにより、農家の経営状況や農地の状況を把握するとともに、農地法に伴う処理や農業者年金、相続税・贈与税猶予、生産緑地等を一元的に管理することで農地の状況把握、農業者への支援等が、効率よく行う事が出来ます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 国の施策が、頻繁に変更されるので、その度にシステムの見直しが必要となります。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	660	660	0

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源										
						差引一般財源	660	660	660	0

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	5. 農林水産業費	大事業	6. 佐倉草ぶえの丘整備事業
項	1. 農業費	中事業	
目	3. 農業振興費	担当所属	農政課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		地域資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	総合計	12,332	
臨時	単独	計画	1,874	8,576	3,009	実施計画	基本施策2 農業振興	令和7年度	11,852	
							施策2	美しく活力のある農村社会にします	令和8年度	240
									令和9年度	240

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		10,450
本年度当初査定額	10,300	12,349

財源内訳	地方債					一般財源
本年度当初要求額	0					10,450
本年度当初査定額	10,300					2,049

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・ 佐倉草ぶえの丘の施設整備、修繕</p>	<p>(事業の目的) 農林水産資源の多目的利用を推進し、地域産業の振興を図るとともに、体験及び学習を通じて市民の健全な心身の育成に資することを目的とします。</p>	<p>(事業の効果) 佐倉草ぶえの丘の円滑な管理運営、施設の改修等を行い、農業体験や自然観察など市民の憩いの場として提供し、都市と農村の交流を図ることができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・ 昭和54年度の開園から30年以上が経過し、施設の老朽化が進んでいることから、維持管理経費の負担が増大しています。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	82	374	△292
12	12,267	0	12,267

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
特定財源	20	01	01	01	05	00	ふるさと事業基金繰入金	0	0	922	△922
	差引一般財源							10,450	12,349	952	11,397

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	5. 農林水産業費	大事業	7. 担い手強化事業
項	1. 農業費	中事業	
目	3. 農業振興費	担当所属	農政課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第3章	地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	総合計	135,174	
臨時	単独	計画	30,648	6,564	25,013		実施計画	基本施策2	農業振興	令和7年度	47,458
										令和8年度	43,858
										令和9年度	43,858
							施策1	競争力のある農林水産業を推進します			

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	27,448	37,212
本年度当初査定額	27,448	37,212

財源内訳	県支出金						一般財源
本年度当初要求額	27,448						9,764
本年度当初査定額	27,448						9,764

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・農業者の経営計画作成を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業者の安定経営に向けて支援します。 ・新規就農を支援します。 ・担い手の生産体制強化を支援します。 	<p>(事業の目的) ・農業における担い手を育成し、持続的な農業を目指します。</p>	<p>(事業の効果) ・農業経営が安定化することで、持続可能な生産体制が図られます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) 事業要件への適合性や営農状況から事業対象として予算要求する内容を精査した。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
18	37,212	30,648	6,564

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
		17	02	04	01	04	00	農業次世代人材投資資金	5,475	5,475	8,100	△2,625
		17	02	04	01	07	00	経営所得安定対策等推進事業費交付金	1,812	1,812	1,837	△25
		17	02	04	01	14	00	就農準備資金・経営開始資金	15,375	15,375	14,250	1,125
		17	02	04	01	16	00	「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業補	4,786	4,786	0	4,786
差引一般財源								9,764	9,764	6,461	3,303	

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	5. 農林水産業費	大事業	8. 地域資源推進事業
項	1. 農業費	中事業	
目	3. 農業振興費	担当所属	農政課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計	
臨時	単独	計画	57,274	△6,870	55,808	実施計画	第3章	地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	182,007
							基本施策2	農業振興	60,669
							施策1	競争力のある農林水産業を推進します	60,669

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	12,904	50,404
本年度当初査定額	12,904	50,404

財源内訳	県支出金						一般財源
本年度当初要求額	12,904						37,500
本年度当初査定額	12,904						37,500

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・水田作物の生産を需要に応じた生産へ支援します。 ・農産物等の付加価値化や新たな品種導入を支援します。</p>	<p>(事業の目的) 農産物の需要に応じた生産を行い、農産物等の安定供給を目指します。 また、農産物の付加価値を高め、農業収入の増加を目指します。</p>	<p>(事業の効果) 農産物等の需要に応じた生産が行われることにより、農産物等の価格の安定が図られ、農業者の安定した経営が実施されます。 また、農業収入の増加に伴い、農業者の生産意欲が高まり、農業の活性化が期待されます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) 水田作物における更なる推進を図るため、生産者が取組みやすい環境の整備を行うため取組面積の積算を精査した。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
18	50,404	57,274	△6,870

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	17	02	04	01	03	00	飼料用米等拡大支援事業補助金	7,632	7,632	7,632	0
	17	02	04	01	09	00	担い手水田利活用高度化対策事業補助金	5,272	5,272	5,272	0
差引一般財源								37,500	37,500	44,370	△6,870

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	5. 農林水産業費	大事業	9. 生産性向上事業
項	1. 農業費	中事業	
目	3. 農業振興費	担当所属	農政課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	単独	計画	19,277	1,096	4,896	実施計画	第3章	地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	総合計	66,366
							基本施策2	農業振興	令和7年度	22,122
							施策1	競争力のある農林水産業を推進します	令和8年度	22,122
									令和9年度	22,122

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	20,035	20,373
本年度当初査定額	19,854	20,154

財源内訳	県支出金							一般財源
本年度当初要求額	20,035							338
本年度当初査定額	19,854							300

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・地域の担い手へ農地を集約します。 ・スマート農業や大型機械化に対応する農地の改良を支援します。</p>	<p>(事業の目的) 農地の生産性を高めると共に生産活動の継続性が高めるため、担い手へ農地の集約やスマート農業が実施できるような農地の改良を目指します。</p>	<p>(事業の効果) 生産性の高い農地に整備される。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) 担い手への農地の集約を進める地域での話し合いを推進し、地域集積協力金や経営転換協力金の増加が見込まれる。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	1,763	2,337	△574
08	156	33	123
18	18,235	15,510	2,725

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	17	02	04	01	08	00	農地集積・集約化対策事業補助金	17,935	17,935	9,465	8,470
	17	03	02	01	01	00	千葉県農地中間管理事業業務委託金	2,100	1,919	3,767	△1,848
差引一般財源								338	300	6,045	△5,745

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	5. 農林水産業費	大事業	10. 農業環境保全事業
項	1. 農業費	中事業	
目	3. 農業振興費	担当所属	農政課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	単独	計画	16,522	17,014	11,530	実施計画	第3章	地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	総合計	122,443
							基本施策2	農業振興	令和7年度	40,811
							施策2	美しく活力のある農村社会にします	令和8年度	40,821
									令和9年度	40,811

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	4,148	33,536
本年度当初査定額	15,242	32,776

財源内訳	県支出金	繰入金	諸収入				一般財源
本年度当初要求額	4,148	0	0				29,388
本年度当初査定額	13,686	56	1,500				17,534

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・園芸用廃プラスチックの適正処理を支援します。 ・環境にやさしい農業を支援します。 ・病害虫や野生鳥獣による農作物への被害対策を行います。</p>	<p>(事業の目的) 農業環境の保全などにより、持続性のある農業を目指します。</p>	<p>(事業の効果) 園芸用廃プラスチックの適正処理が図られます。 有機農業など環境負担を減らした農業が推進されます。 病害虫や野生鳥獣から農作物が守られます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) イノシシの生息域の拡大に伴う、農作物被害対策事業費を国、県の補助事業が活用できる事業内容としております。 ジャンボタニシの定着が確認された事からその防除対策として、新規に予算措置を行うものです。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	5,536	3,336	2,200
07	56	38	18
08	554	320	234
10	1,777	287	1,490
11	145	0	145
12	1,681	1,042	639
18	23,027	11,499	11,528

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
							17	02	04	01	01
	17	02	04	01	02	00	環境保全型農業直接支払交付金	2,448	2,448	2,448	0
	17	02	04	01	06	00	野生獣管理事業補助金	0	660	660	0
	17	02	04	01	12	00	狩猟免許取得促進事業補助金	0	151	101	50
	17	02	04	01	13	00	鳥獣被害防止総合対策交付金	0	10,227	3,000	7,227
	17	02	04	01	98	00	千葉県みどりの食料システム戦略（有機農業産地	1,500	0	0	0
	20	01	01	01	05	00	ふるさと事業基金繰入金	0	56	38	18
差引一般財源								29,388	19,034	10,075	8,959

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	5. 農林水産業費	大事業	11. 農業災害支援対策事業
項	1. 農業費	中事業	
目	3. 農業振興費	担当所属	農政課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計	
臨時	単独	通常	19	△7	26	実施計画	第90章	計画外事業	15
							基本施策1	計画外事業	11
							施策1	計画外事業	4
								令和7年度	11
								令和8年度	4
								令和9年度	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	7	12
本年度当初査定額	6	12

財源内訳	県支出金						一般財源
本年度当初要求額	7						5
本年度当初査定額	6						6

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 農業災害対策資金利子補給金 農業災害対策資金債務保証料補助金</p>	<p>(事業の目的) 金利負担軽減を図ることにより、令和元年9月9日の台風15号、令和元年10月12日から13日の台風19号及び令和元年10月25日の大雨による災害により被害を受けた農業者の経営の安定又は施設の復旧を目的とする。</p>	<p>(事業の効果) 令和元年9月9日の台風15号、令和元年10月12日から13日の台風19号及び令和元年10月25日の大雨による災害(以下「元年台風15号・19号及び10月25日の大雨災害」という。)により被害を受けた農業者の経営の安定又は施設の復旧が図られる。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) 借入資金の計画的な返済と経営の再建についての状況を確認して積算をした。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
18	12	19	△7

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
特定財源	17	02	04	01	10	00	農業災害対策利子補給費補助金	5	5	9	△4
	17	02	04	01	11	00	農業災害対策資金債務保証料補助金	2	1	2	△1
差引一般財源							5	6	8	△2	

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	5. 農林水産業費	大事業	2. 畜産総合対策事業
項	1. 農業費	中事業	
目	4. 畜産業費	担当所属	農政課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	単独	計画	1,600	0	1,600	実施計画	第3章	地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	総合計	6,600
							基本施策2	農業振興	令和7年度	2,200
									令和8年度	2,200
									令和9年度	2,200
						施策1	競争力のある農林水産業を推進します			

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		1,600
本年度当初査定額		1,600

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								1,600
本年度当初査定額								1,600

<事業に関する説明>

(事業の概要) 畜産経営強化対策事業 ①ヘルパー利用促進 (補助率1/3以内) ②生産施設・機械整備 (補助率1/3以内)	(事業の目的) 酪農ヘルパーの利用促進や、機械等導入による家畜排せ つ物の適切な処理、労働の省力化を図ります。	(事業の効果) 機械等の導入等助成により、地域社会と調和のとれた健 全かつ効率的な畜産経営の促進を図ります。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
18	1,600	1,600	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	1,600	1,600	1,600

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	5. 農林水産業費	大事業	4. 多面的機能保全対策事業
項	1. 農業費	中事業	
目	5. 農地費	担当所属	農政課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	補助	計画	51,810	△1,937	42,411	実施計画	第3章	地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	総合計	151,019
							基本施策2	農業振興	令和7年度	49,873
							施策2	美しく活力のある農村社会にします	令和8年度	50,573
									令和9年度	50,573

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	37,553	49,873
本年度当初査定額	37,753	50,073

財源内訳	県支出金						一般財源
本年度当初要求額	37,553						12,320
本年度当初査定額	37,753						12,320

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・多面的機能支払交付金（農地維持活動、資源向上活動（長寿命化活動を除く）、資源向上活動（長寿命化活動））</p>	<p>(事業の目的) 農業者を含む地域住民が共同による農地・農業用水等の資源の保全管理と農村環境の保全向上に取り組むことを目的としています。</p>	<p>(事業の効果) 農業者を含む地域住民が一体となった取り組みにより農村環境・景観の維持保全が図られます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 資源向上活動（長寿命化）に係る交付金が、交付上限額の6～7割りしか国及び県から交付決定されず、各活動組織の予定していた活動ができなくなっています。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	800	1,155	△355
18	49,273	50,655	△1,382

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	17	02	04	01	05	00	多面的機能支払交付金	37,553	37,753	39,146	△1,393
	差引一般財源							12,320	12,320	12,664	△344

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	5. 農林水産業費	大事業	6. 農業生産基盤整備事業
項	1. 農業費	中事業	
目	5. 農地費	担当所属	農政課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第3章	地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	総合計	109,690	
臨時	単独	計画	37,335	2,661	17,343		実施計画	基本施策2	農業振興	令和7年度	39,996
								施策1	競争力のある農林水産業を推進します	令和8年度	43,184
										令和9年度	26,510

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	9,095	39,996
本年度当初査定額	9,095	39,996

財源内訳	県支出金							一般財源
本年度当初要求額	9,095							30,901
本年度当初査定額	9,095							30,901

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・ 農業生産基盤の整備・改修事業に対する負担金交付</p>	<p>(事業の目的) ・ 耕地の区画形質の改善、用排水路及び農道の整備、換地による耕地の集団化、揚排水機場の整備等を総合的に実施します。</p>	<p>(事業の効果) ・ 高生産性農業の実現及び農業資源の保全が図られます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積りに関する特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	9,095	0	9,095
18	30,901	37,335	△6,434

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
							17	02	04	01	15
差引一般財源								30,901	30,901	29,085	1,816

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	5. 農林水産業費	大事業	8. 農業集落排水事業特別会計への繰出経費 (臨時)
項	1. 農業費	中事業	
目	5. 農地費	担当所属	農政課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	単独	計画	15,709	36,963	11,311	実施計画	第90章	計画外事業	総合計	59,116
							基本施策1	計画外事業	令和7年度	52,672
							施策1	計画外事業	令和8年度	5,375
									令和9年度	1,069

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		52,672
本年度当初査定額		6,803

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								52,672
本年度当初査定額								6,803

<事業に関する説明>

(事業の概要) 農業集落排水事業特別会計への繰出経費(臨時)	(事業の目的) 農業用排水の水質保全、農業用排水施設の機能維持並びに農村生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全に努めます。	(事業の効果) 農業用排水の水質保全、農業用排水施設の機能維持並びに農村生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全を図ることができます。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
27	6,803	15,709	△8,906

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源											
							差引一般財源	52,672	6,803	15,709	△8,906

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	5. 農林水産業費	大事業	9. 田んぼダム普及事業
項	1. 農業費	中事業	
目	5. 農地費	担当所属	農政課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	地域資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	総合計	18,978
臨時	単独	計画	0	6,326	0	実施計画	第3章	令和7年度	6,326
							基本施策2		令和8年度
							施策2	令和9年度	6,326
							美しく活力のある農村社会にします		

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		6,326
本年度当初査定額	1,219	1,219

財源内訳	繰入金						一般財源
本年度当初要求額	0						6,326
本年度当初査定額	1,219						0

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 「落水柵」「調整板」の材料支給し、田んぼダムの取組を支援します。</p>	<p>(事業の目的) 印旛沼流域の田んぼで「田んぼダム」が取り組まれることにより、大雨時に雨水が田んぼに貯留され、流出を制限することで河川に流れ込む水量を抑制させることを目的とします。</p>	<p>(事業の効果) 田んぼダムの取組により、雨水が田んぼに貯留され、水路等への流出量が抑制されることにより、浸水被害が抑制・軽減されます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	219	0	219
18	1,000	0	1,000

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源										
	差引一般財源							6,326	1,219	0

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	5. 農林水産業費	大事業	2. 森林整備事業
項	2. 林業費	中事業	
目	1. 林業振興費	担当所属	農政課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第3章	地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	総合計	129,225	
臨時	単独	計画	43,151	△658	30,298		実施計画	基本施策2	農業振興	令和7年度	43,075
								施策2	美しく活力のある農村社会にします	令和8年度	43,075
										令和9年度	43,075

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	19,635	42,493
本年度当初査定額	19,635	44,204

財源内訳	財産収入	繰入金					一般財源
本年度当初要求額	82	19,553					22,858
本年度当初査定額	82	19,553					24,569

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・ 森林環境譲与税が配分されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 森林環境譲与税基金の利子が発生します。 ・ 森林管理に必要な森林クラウド年間利用料等の負担があります。 ・ 市内の森林整備委託を行います。 ・ 千葉県森林経営管理協議会への会費があります。 	<p>(事業の目的) ・ 適切な森林整備等を進めていきます。</p>	<p>(事業の効果) ・ 適切な森林整備を進めることにより地球温暖化防止に繋がります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 県と連携しそれぞれの役割を担いながら、適切と考えられる森林整備について慎重に判断していく必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 森林環境譲与税の使途目的に基づいた整備事業を実施します。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	19,437	20,000	△563
13	88	84	4
18	28	110	△82
24	24,651	22,957	1,694

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
		18	01	02	01	15	00	森林環境譲与税基金利子	82	82	99
	20	01	01	01	08	00	森林環境譲与税基金繰入金	19,553	19,553	20,194	△641
差引一般財源								22,858	24,569	22,858	1,711

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	6. 商工費	大事業	2. 中小企業代位弁済損失補償事業
項	1. 商工費	中事業	
目	2. 商工振興費	担当所属	商工振興課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	単独	計画	800	0	374	実施計画	第3章	地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	総合計	2,400
							基本施策1	商工業振興	令和7年度	800
							施策1	企業の競争力向上に向けた取組を支援します	令和8年度	800
									令和9年度	800

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		800
本年度当初査定額		600

財源内訳									一般財源
本年度当初要求額									800
本年度当初査定額									600

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・代位弁済が実行される際の損失補てん。</p>	<p>(事業の目的) ・中小企業信用保険法及び千葉県信用保証協会の信用保証に基づき、金融機関を通じて中小企業に融資する事業資金の融通を円滑にし、市内中小企業の振興を図ることを目的とします。</p>	<p>(事業の効果) ・佐倉市中小企業資金融資制度を通じた低利融資と併せて、その運用を担保することで、中小企業の資金調達の安定化を図ります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 予算執行が突発的で予見できないこと。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
21	600	800	△200

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	特定財源										
							差引一般財源	800	600	800	△200

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	6. 商工費	大事業	4. 産業振興ビジョン推進事業
項	1. 商工費	中事業	
目	2. 商工振興費	担当所属	商工振興課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	地域資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	総合計	623	
臨時	単独	計画	104	311	47	実施計画	第3章	令和7年度	415	
							基本施策1	商工業振興	令和8年度	104
							施策1	企業の競争力向上に向けた取組を支援します	令和9年度	104

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		415
本年度当初査定額		312

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	415
本年度当初査定額	312

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 産業振興推進会議の開催(年4回) 中間年度見直し(R8~R13)の検討</p>	<p>(事業の目的) ・産業振興ビジョンの着実な進行を確保します。</p>	<p>(事業の効果) ・産業振興ビジョンを着実に進行することで、市の重点 施策である産業振興を推進します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 中間年度の見直しにあたり、時勢に合った内容に 更新する必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 見直しに際して会議が必要なため年1回開催から 、4回開催に見直します。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	276	92	184
08	36	12	24

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源										
	差引一般財源							415	312	104

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	6. 商工費	大事業	6. 企業誘致事業
項	1. 商工費	中事業	
目	2. 商工振興費	担当所属	商工振興課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計	
臨時	単独	計画	119,760	△58,890	231,510	実施計画	第3章	地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産業・観光・文化）	157,376
							基本施策1	商工業振興	60,871
							施策2	企業誘致を進めるとともに、創業及び事業承継を推進します	51,797
								令和9年度	44,708

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	5,053	60,870
本年度当初査定額	5,069	60,803

財源内訳	県支出金	諸収入					一般財源
本年度当初要求額	2,053	3,000					55,817
本年度当初査定額	2,069	3,000					55,734

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・企業誘致促進助成金を交付します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再投資促進助成金を交付します。 ・地元雇用促進奨励金を交付します。 ・産業用地可能性調査を行います。 ・佐倉第三工業団地案内標識点検業務を行います。 	<p>(事業の目的) ・優良企業の立地を促進し、市内産業の振興を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・市内に進出する事業所を増加させます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内で操業する事業者が、より条件のよい他自治体へ転出することを抑制します。
<p>(事業実施上の問題点) 新規の産業用地がなく、新設企業へのアプローチができない状態です。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・産業用地確保のため、産業用地可能性調査を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市が保有する第三工業団地案内標識が国道51号沿いにあるため、設置更新(5年ごと)にあたって必要な標識点検のための費用を加えました。 	<p>(見積についての特記事項) 産業用地可能性調査については、新規事業のため、事前に見積を徴取のうえ積算しました。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	8,014	0	8,014
18	52,789	119,760	△66,971

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	17	02	08	01	01	00	千葉県立地企業補助金	2,053	2,069	0	2,069
	22	05	04	01	10	06	産業用地整備促進伴走支援事業負担金	3,000	3,000	0	3,000
	差引一般財源							55,817	55,734	119,760	△64,026

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	6. 商工費	大事業	7. 市内商工業啓発事業
項	1. 商工費	中事業	
目	2. 商工振興費	担当所属	商工振興課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計	
臨時	単独	計画	4,327	532	3,927	実施計画	第3章	地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産業・観光・文化）	14,577
							基本施策1	商工業振興	4,859
							施策1	企業の競争力向上に向けた取組を支援します	4,859

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		4,859
本年度当初査定額		4,327

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							4,859
本年度当初査定額							4,327

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・佐倉・産業大博覧会の開催(会場設営、広告宣伝など)</p>	<p>(事業の目的) 市内産業に関する啓発事業等を通じて、生産者・商工業者と消費者との交流や、市民への市内産業に対する意識の啓発を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・多くの市民に『佐倉・産業大博覧会』に来場していただき、市内産業に対する関心を高めます。 ・より多くの生産者・事業者に参加していただき、消費者や事業者同士の交流を推進します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・限られた予算で実施するため、財源の確保が課題となっています。 ・入場料の徴収による財源確保は、天候に左右される懸念があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 物価高騰等に伴う財源不足を補うため、入場料を値上げしています。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	4,327	4,327	0

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	特定財源										
							差引一般財源	4,859	4,327	4,327	0

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	6. 商工費	大事業	8. 街中にぎわい推進事業
項	1. 商工費	中事業	
目	2. 商工振興費	担当所属	商工振興課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		地域資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	総合計	54,000	
臨時	単独	計画	14,700	3,300	12,875	実施計画	第3章	令和7年度	18,000	
							基本施策1	商工業振興	令和8年度	18,000
							施策1	企業の競争力向上に向けた取組を支援します	令和9年度	18,000

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		18,000
本年度当初査定額		15,400

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							18,000
本年度当初査定額							15,400

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 1. 商店会等が行う各種事業に係る費用の一部を補助。 2. 市内の空家・空き店舗を活用して事業を開始する者に対し、費用の一部を補助。</p>	<p>(事業の目的) 商店会活動を支援し、商店街来街者数を増加させます。</p>	<p>(事業の効果) 商店会活動を支援することで、魅力ある商業地を形成します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 街路灯維持整備事業補助金の対象としている各商店会で支払う電気料金が、昨今の電気料高騰によりさらなる負担を強いられています。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・街中にぎわい推進事業補助金、商店街空き店舗等出店促進補助金については、申請状況に基づいた内容としています。 ・街路灯等維持整備事業補助金については、電気料金の高騰を見込んだ要求としています。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
18	15,400	14,700	700

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源											
							差引一般財源	18,000	15,400	14,700	700

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	6. 商工費	大事業	9. 佐倉市スマートオフィスプレイス管理運営事業
項	1. 商工費	中事業	
目	2. 商工振興費	担当所属	商工振興課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	単独	計画	10,685	△1,922	12,585	実施計画	第3章	地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	総合計	34,627
							基本施策1	商工業振興	令和7年度	8,763
							施策2	企業誘致を進めるとともに、創業及び事業承継を推 進します	令和8年度	12,675
									令和9年度	13,189

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		8,763
本年度当初査定額		8,763

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							8,763
本年度当初査定額							8,763

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・長期継続契約による賃借料 ・指定管理者委託料 ・施設、備品等修繕料</p>	<p>(事業の目的) ・佐倉市版総合戦略「産業経済の活性化を図り、佐倉に安定したしごとをつくります」という基本目標に資する重点施策「③起業の促進」を推進します。 ・平成31年4月の働き方改革関連法施行に併せ、「多様な働き方」が可能な場を本市が先導的に整備します。</p>	<p>(事業の効果) ・政府の推奨する「働き方改革」の推進に資するテレワークが可能な施設を市内に整備すれば、利用者のワークライフバランスの向上が図れるだけでなく、昼間人口の増加（まちのにぎわい創出）にも寄与します。 ・公共でシェアオフィスを整備し、割安な利用料金で提供することによって、先端産業等の研究や若い世代の起業チャレンジを促し、スタートアップ企業の誘致等を促進することが、将来的な市内産業活性化につな</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・設置目的の一つとしている起業者の育成及び支援をさらに推進していく必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	100	100	0
12	107	2,029	△1,922
13	8,556	8,556	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	6. 商工費	大事業	10. 創業支援事業
項	1. 商工費	中事業	
目	2. 商工振興費	担当所属	商工振興課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第3章	地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	総合計	330	
臨時	単独	計画	110	0	10		実施計画	基本施策1	商工業振興	令和7年度	110
								施策2	企業誘致を進めるとともに、創業及び事業承継を推 進します	令和8年度	110
										令和9年度	110

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		110
本年度当初査定額		110

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	110
本年度当初査定額	110

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・ 佐倉起業塾（入門編）等を開催します。</p>	<p>(事業の目的) ・ 市内における起業の機運を高めることで、新企業の創設を促進し、もって本市の産業振興を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・ 市内における起業件数を増加させます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 事業の成果が出るまで時間がかかるため、追跡調査にも限界があり、事業の効果測定が困難です。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	100	100	0
10	10	10	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	差引一般財源								110	110	110

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	6. 商工費	大事業	3. 観光イベント事業
項	1. 商工費	中事業	
目	3. 観光費	担当所属	佐倉の魅力推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第3章	地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	総合計	189,432
臨時	補助	計画	68,604	△5,476	55,023	実施計画	基本施策3	観光振興	令和7年度	63,144
							施策1	観光客の来訪や消費を喚起する取組を推進します	令和8年度	63,144
									令和9年度	63,144

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	9,411	63,128
本年度当初査定額	18,977	57,045

財源内訳	財産収入	寄附金	繰入金				一般財源
本年度当初要求額	1	0	9,410				53,717
本年度当初査定額	1	1,000	17,976				38,068

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・市民花火大会、チューリップフェスタなどのイベントの開催	(事業の目的) ・イベントの実施により、交流人口の増加を図ります。	(事業の効果) ・交流人口の増加により、観光消費額の増大など、地域の産業振興を図ります。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	31,486	29,152	2,334
18	25,558	39,451	△13,893
24	1	1	0

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
特定財源	18	01	02	01	13	00	佐倉市民花火大会基金利子	1	1	1	0
	19	01	02	03	01	00	ふるさとまちづくり応援寄附金	0	1,000	2,000	△1,000
	20	01	01	01	07	00	佐倉市民花火大会基金繰入金	9,410	17,976	9,597	8,379
差引一般財源							53,717	38,068	57,006	△18,938	

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	6. 商工費	大事業	6. 観光情報発信事業
項	1. 商工費	中事業	
目	3. 観光費	担当所属	佐倉の魅力推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	単独	計画	4,888	△3,144	1,698	実施計画	第3章	地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産業・観光・文化）	総合計	5,232
							基本施策3	観光振興	令和7年度	1,744
							施策2	商品造成や営業活動の強化、情報発信の充実を図ります	令和8年度	1,744
									令和9年度	1,744

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		1,744
本年度当初査定額		1,402

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								1,744
本年度当初査定額								1,402

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・観光パンフレット・チラシの製作、増刷等 ・市内13か所に設置してあるWi-Fiの維持管理 ・メディアを活用した情報発信	(事業の目的) ・様々なツールを利用しながら、佐倉の魅力を情報発信し、交流人口の増加を図ります。	(事業の効果) ・情報発信により、交流人口の増加が見込まれ、市内産業の活性化が図られます。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見直しについての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	200	300	△100
12	1,202	3,384	△2,182

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	1,744	1,402	4,888

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	6. 商工費	大事業	7. 観光資源創出事業
項	1. 商工費	中事業	
目	3. 観光費	担当所属	佐倉の魅力推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計		
臨時	単独	計画	6,542	3,696	5,237	実施計画	第3章	地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	令和7年度	10,238
							基本施策3	観光振興	令和8年度	7,038
							施策1	観光客の来訪や消費を喚起する取組を推進します	令和9年度	7,038

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	1,670	10,238
本年度当初査定額	839	5,786

財源内訳	諸収入						一般財源
本年度当初要求額	1,670						8,568
本年度当初査定額	839						4,947

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・印旛沼周辺地域における観光・学習船の運行 ・一里塚の管理 等	(事業の目的) ・新たな観光資源の整備・活用により、新しい交流人口 を創出します。	(事業の効果) ・新しい交流人口の創出により、交流人口の増加と観光 消費額の増加を図ります。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点) ・観光船の大規模修繕を行います。	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	5,073	6,038	△965
13	713	504	209

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	22	05	04	01	50	25	舟運事業乗船料	1,670	839	1,800	△961
差引一般財源								8,568	4,947	4,742	205

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	6. 商工費	大事業	8. 飯野台観光振興施設管理運営事業
項	1. 商工費	中事業	
目	3. 観光費	担当所属	佐倉の魅力推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	地域資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	総合計	金額
臨時	単独	計画	25,762	2,615	22,293	実施計画	第3章	令和7年度	82,544
							基本施策3	令和8年度	39,905
							施策1	令和9年度	39,639
							観光振興		3,000
							観光客の来訪や消費を喚起する取組を推進します		

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	11,433	28,377
本年度当初査定額	11,483	24,761

財源内訳	使用料及び手数料	諸収入						一般財源
本年度当初要求額	11,314	119						16,944
本年度当初査定額	11,364	119						13,278

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・施設の管理、景観の整備を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オートキャンプ場、テニスコートの貸出しを行います。 ・来場者へのサービス提供を行います。 ・市民観光農園の管理を行います。 ・指定管理者の選定を行います。 	<p>(事業の目的) ・印旛沼周辺地域の活性化推進プランに基づき、農業体験や余暇活動を楽しむ機会の提供等による施設の魅力向上により、来場者の満足度の向上や、印旛沼周辺地域の活性化を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・来場者の満足度の向上等により、交流人口の増加が期待されます。</p>
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	10,650	11,200	△550
03	4,278	3,968	310
04	2,043	1,904	139
08	642	756	△114
10	2,351	2,827	△476
11	136	151	△15
12	4,442	4,739	△297
13	19	17	2

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
		15	01	05	01	01	00	テニスコート使用料	3,110	3,110	3,110
	15	01	05	01	02	00	オートキャンプ場使用料	8,075	8,075	9,839	△1,764
	15	01	05	01	03	00	商工観光施設占用使用料	29	29	110	△81
	15	01	05	01	04	00	農園使用料	100	150	122	28
	22	05	04	01	50	27	コインシャワー料	90	90	90	0
	22	05	04	01	50	39	物品等販売手数料	29	29	29	0

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	6. 商工費	大事業	8. 飯野台観光振興施設管理運営事業
項	1. 商工費	中事業	
目	3. 観光費	担当所属	佐倉の魅力推進課

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
15	100	100	0
17	100	100	0

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
差引一般財源							16,944	13,278	12,462	816

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	6. 商工費	大事業	9. マイクロツーリズム推進事業
項	1. 商工費	中事業	
目	3. 観光費	担当所属	佐倉の魅力推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		地域資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	総合計		
臨時	補助	計画	3,312	7	3,080	実施計画	第3章	9,957		
							基本施策3	3,319	令和7年度	3,319
							施策1	3,319	令和8年度	3,319
							観光客の来訪や消費を喚起する取組を推進します	3,319	令和9年度	3,319

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		3,319
本年度当初査定額		3,474

財源内訳	(歳入)	(歳出)										
本年度当初要求額												3,319
本年度当初査定額												3,474

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・白井観光案内所の運営</p>	<p>(事業の目的) ・新型コロナウイルス感染症の拡大により減少した観光客数の増加を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・観光客に対する新型コロナウイルス感染症対策を、より万全なものにすることができます。 ・佐倉市の観光地としての知名度が向上します。 ・人気が高まっているマイクロツーリズムを推進することで、更なる観光客の誘致が期待できます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	3,474	3,312	162

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	特定財源						差引一般財源	3,319	3,474	3,312	162

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	6. 商工費	大事業	10. 観光拠点整備事業
項	1. 商工費	中事業	
目	3. 観光費	担当所属	佐倉の魅力推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第3章	地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	総合計	82,254
臨時	単独	計画	62,854	13,480	0	実施計画	基本施策3	観光振興	令和7年度	76,334
							施策1	観光客の来訪や消費を喚起する取組を推進します	令和8年度	5,120
									令和9年度	800

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	60,354	76,334
本年度当初査定額	54,000	56,941

財源内訳	国庫支出金	地方債					一般財源
本年度当初要求額	0	60,354					15,980
本年度当初査定額	5,900	48,100					2,941

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・旧平井家住宅整備工事(耐震工事・工事監理等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千葉うみさとライン協議会による水辺環境整備 ・城下町エリア社会実験 ・ふるさと広場水上デッキ整備工事(詳細設計) ・うみさとテラスの設置 	<p>(事業の目的) ・低い地域経済循環率を改善するため、歴史的な観光資源を有する城下町地区周辺及び自然を有する印旛沼周辺に集客・消費の核とする観光拠点を整備します。</p>	<p>(事業の効果) ・交流人口の増加と観光消費額の増加を図ります。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・旧平井家住宅の民間活用を推進するための必要な耐震工事等について計上しています。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	7,565	29,607	△22,042
14	35,376	29,447	5,929
18	14,000	3,800	10,200

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
特定財源	23	01	05	01	01	00	旧平井家住宅耐震等工事事業債	60,354	41,700	19,300	22,400
	23	01	05	01	98	00	旧今井家住宅耐震等工事事業債	0	0	33,300	△33,300
差引一般財源							15,980	15,241	10,254	4,987	

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	6. 商工費	大事業	3. 特定求職者雇用促進事業
項	1. 商工費	中事業	
目	4. 職業費	担当所属	商工振興課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	単独	計画	1,160	1,065	920	実施計画	第3章	地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	総合計	6,675
							基本施策1	商工業振興	令和7年度	2,225
							施策3	多様な人材の就業を支援します	令和8年度	2,225
									令和9年度	2,225

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		2,225
本年度当初査定額		2,225

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	2,225
本年度当初査定額	2,225

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・ 障害者雇用促進奨励金の交付、周知。	(事業の目的) ・ 障害者の雇用機会の拡大を図ります。	(事業の効果) ・ 企業における障害者の雇用者数を増加させます。
(事業実施上の問題点) ハローワークを通じて障害者を雇用した事業者を対象としているため、事業主に対する制度周知をさらに努めていく必要があります。	(前年度からの見直し点)	(見積りに関する特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
18	2,225	1,160	1,065

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源											
							差引一般財源	2,225	2,225	1,160	1,065

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	5. 交通安全施設整備事業
項	1. 土木管理費	中事業	
目	1. 土木総務費	担当所属	道路維持課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	187,449
臨時	単独	計画	53,223	11,968	51,000		基本施策3	道路環境	令和7年度	65,191
									令和8年度	74,290
							施策2	安全・安心な道路環境を保全します	令和9年度	47,968

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		65,191
本年度当初査定額	49,409	64,843

財源内訳	繰入金							一般財源
本年度当初要求額	0							65,191
本年度当初査定額	49,409							15,434

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・街路灯、カーブミラー、区画線設置 市内全域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学路土木部点検箇所整備 (佐倉東小、志津小) ・市内幹線道路区画線修繕 L=33,000m ・交通管理システム移行業務 	<p>(事業の目的) ・車両、歩行者等の通行の安全を確保するため、安全施設等を整備し交通安全の促進を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・道路の安全を確保することにより、交通事故の防止を図るとともに、市民生活の安全性をより向上させます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 老朽化による安全施設の補修箇所が増加しており、通学路をはじめ、安全施設整備に関する要望が非常に増加しており、整備が追い付かない状況です。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 交通管理システムの既存システム保守期限切れにより新システムへのデータ移行が必要となります。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	3,476	0	3,476
14	61,367	53,223	8,144

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	65,191	64,843	53,223

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	4. 既存建築物耐震改修等支援事業
項	1. 土木管理費	中事業	
目	2. 建築管理費	担当所属	建築指導課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	39,752	
臨時	補助	計画	12,554	830	6,780		実施計画	基本施策6 消防・防災	令和7年度	13,384
									令和8年度	13,184
									令和9年度	13,184
							施策4 災害に備えた体制を整備します			

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	8,650	13,384
本年度当初査定額	8,650	13,384

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市支出金	道庁支出金	国庫等	国庫等	国庫等	国庫等	一般財源
本年度当初要求額	6,192	2,458							4,734
本年度当初査定額	6,192	2,458							4,734

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・木造住宅耐震診断、木造住宅補強改造工事並びにそれに伴うリフォーム、高齢者世帯等を対象とした耐震シェルターの設置並びにそれに伴うリフォーム、分譲マンションの耐震診断費用の一部補助を行います。</p> <p>・対象地区内のかさ上げ工事費用の一部補助を行います。</p> <p>・危険コンクリートブロック塀等の除却、フェンス等の設置及び緑化工事費用の一部補助を行います。</p>	<p>(事業の目的) ・戸建木造住宅の耐震診断を行い、必要に応じて耐震補強工事を行うための経費の負担を軽減し、地震による被害の低減を目指します。</p> <p>・かさ上げ工事等に係る経費の負担を軽減し、大雨などによる冠水被害の低減を目指します。</p> <p>・通学路や避難路に面している危険コンクリートブロック塀等を除却のうえ緑化等を図ることにより、災害時の倒壊被害を未然に防止します。</p>	<p>(事業の効果) ・戸建木造住宅の耐震化や、浸水被害が想定される地域の住宅のかさ上げ工事等を行うことにより、市民が安心して日常生活を営むことが出来ます。</p> <p>・危険コンクリートブロック塀等を除却することにより、地震時における倒壊による事故等の二次災害を防止、避難路の確保及び消防車、救急車等の緊急車両の通行を確保し、市民の生命、財産の安全を確保できます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 特にありません。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 耐震相談会の相談員への謝礼金に交付金を活用します。また、謝礼金額の増額を行います。</p>	<p>(見積についての特記事項) 特にありません。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	100	50	50
18	13,284	12,504	780

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								16	02	04	02
17	02	05	01	01	00	住宅・建築物耐震関連事業補助金	2,458	2,458	2,238	220	
差引一般財源								4,734	4,734	4,564	170

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	5. 建築行政適正化推進事業
項	1. 土木管理費	中事業	
目	2. 建築管理費	担当所属	建築指導課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	17,994
臨時	単独	計画	7,667	△2,101	693	実施計画	基本施策2	住宅・住環境	令和7年度	5,566
							施策2	適正な建築行政を推進します	令和8年度	1,991
									令和9年度	10,437

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		5,566
本年度当初査定額		3,916

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	5,566
本年度当初査定額	3,916

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・指定道路管理システム更新作業(市道データ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システム保守(指定道路管理システム) ・指定道路管理システムのシステム移行 	<p>(事業の目的) ・既存建築物、建築基準法上の道路情報の提供について、窓口サービスの迅速化を図ります。最終的には調査者が自ら検索出来るようにすることを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築確認申請に関する電子情報のやりとりへの対応を図ります。 ・電子データを継続的に利用できるよう対応を図ります。 	<p>(事業の効果) ・既存建築物、道路情報の検索性の向上により窓口での対応時間の短縮を図り、窓口サービスの向上と業務の効率化を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物情報の地図データ化により、関係課と情報共有が図ることが出来ます。また、既存建築物対策を効率的に実施することが可能になります。 ・建築行政の基礎的データが利用できなくなることによる業務不全・非
<p>(事業実施上の問題点) 特にありません。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 特にありません。</p>	<p>(見積についての特記事項) 特にありません。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	3,916	5,621	△1,705

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源										
	差引一般財源							5,566	3,916	7,667

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	2. 道路改修事業
項	2. 道路橋梁費	中事業	
目	2. 道路維持費	担当所属	道路維持課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	381,875	
臨時	補助	計画	153,114	100,907	39,219		実施計画	基本施策3	道路環境	令和7年度	254,021
										令和8年度	84,381
									施策2	安全・安心な道路環境を保全します	令和9年度

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	204,700	254,021
本年度当初査定額	164,910	201,543

財源内訳	国庫支出金	地方債				一般財源
本年度当初要求額	75,500	129,200				49,321
本年度当初査定額	54,510	110,400				36,633

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・FWD調査委託 L=2,235m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トンネル補修設計 N=1箇所 ・道路改修延長 L=1,660m <p>大佐倉 I-21、下勝田 I-31、宮本 I-35、新臼井田 I-9ほか</p>	<p>(事業の目的) ・市道は交通量の増加に伴い、道路の破損が進行することにより、通行の安全が損なわれるなどの問題が生じるため、計画的に改修整備を進めます。</p>	<p>(事業の効果) ・交通の安全確保のほか、災害防止や生活環境の確保等の効果に寄与します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 車両の大型化や交通量の増加などにより、道路の損傷が増え、また、交付額が年々減っていることから、補修対応が追い付いていない状況にあります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 令和5年度に実施したトンネル点検結果より修繕が必要と判定されたことを受け、補修設計を行う必要があります。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	12,759	60,417	△47,658
14	188,784	92,697	96,087

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
		16	02	04	01	01	00	防災・安全社会資本整備交付金	71,630	50,640	57,755	△7,115
		16	02	04	01	03	00	道路メンテナンス事業費補助金	3,870	3,870	0	3,870
		23	01	06	01	02	00	道路改修事業債	129,200	110,400	32,100	78,300
差引一般財源								49,321	36,633	63,259	△26,626	

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	2. 幹線道路整備事業
項	2. 道路橋梁費	中事業	
目	3. 道路新設改良費	担当所属	道路建設課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		総合計	1,013,827
臨時	補助	計画	194,291	72,478	39,580	実施計画	第2章	1,013,827
							基本施策3	266,769
							施策1	462,609
							人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	
							道路環境	
							快適な道路の整備を推進します	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	14,832	266,769
本年度当初査定額	19,400	136,965

財源内訳	国庫支出金	地方債				一般財源
本年度当初要求額	7,301	7,531				251,937
本年度当初査定額	8,400	11,000				117,565

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・飯野Ⅱ-31号線：用地取得、樹木伐採</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下勝田Ⅰ-31号線：詳細設計 ・城内町Ⅱ-14号線：土留工事 ・寒風Ⅰ-31号線：埋蔵文化財整理報告書 ・上志津原交差点：工事負担金、用地取得、補償補てん ・神門八街バイパス：負担金 ・臼井田Ⅰ-42号線：詳細設計 	<p>(事業の目的) ・現状の道路網を踏まえ、アクセス性の向上や渋滞解消などに対応するため、幹線道路の車道拡幅整備や歩道整備を行い、市民生活の安心、安全、快適性の向上を図るとともに、観光人口の増加を目指し、国道県道や都市計画道路を軸とした道路網の構築に努めます。</p>	<p>(事業の効果) ・歩道整備や道路拡幅により道路利用者の安全性や快適性の向上が図られるとともに、幹線道路網の整備により交通渋滞の緩和や交通事故削減が図られます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アクセス性が向上することで、地域間交流の拡大や市内観光施設への来客数の増加が見込まれ、地域経済の活性化が図られます。
<p>(事業実施上の問題点) ・歩道が未整備の幹線道路において、用地買収を行い歩道整備等道路改良を計画通り実施することは、厳しい財政状況のなか困難な状況です。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・国費を活用し整備を続けている路線について、引き続き事業を進め早期効果発現に努めます。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
08	20	20	0
10	331	350	△19
11	4,587	9,535	△4,948
12	102,664	125,990	△23,326
16	17,163	38,658	△21,495
18	2,000	1,000	1,000
21	10,200	18,738	△8,538

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	16	02	04	01	02	00	社会資本整備総合交付金	2,500	5,000	21,047	△16,047
	16	02	04	01	04	00	都市構造再編集中支援事業補助金	4,801	3,400	0	3,400
	23	01	06	01	03	00	幹線道路整備事業債	2,250	4,500	18,900	△14,400
	23	01	06	01	08	00	臼井田Ⅰ-42号線道路整備事業債	5,281	6,500	4,100	2,400
差引一般財源								251,937	117,565	150,244	△32,679

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	3. 生活道路整備事業
項	2. 道路橋梁費	中事業	
目	3. 道路新設改良費	担当所属	道路維持課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	1,460,188	
臨時	単独	計画	257,352	292,137	178,483		基本施策3	施策1	道路環境	令和7年度	549,489
										令和8年度	455,033
										令和9年度	455,666

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	128,331	549,489
本年度当初査定額	409,631	489,367

財源内訳	分担金及び負担金	繰入金	地方債					一般財源
本年度当初要求額	63,031	0	65,300					421,158
本年度当初査定額	63,031	21,100	325,500					79,736

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・工事 宮前I-22号線、宮ノ台2-800号線、八幡台3-150号線、中志津II-25号線、中志津I-11号線、岩富6-36号線、中志津2-928号線、江原台3-36号線ほか ・委託 JR佐倉駅自由通路、側溝汚泥運搬処分、飯田I-21号線支障木伐採、大作街路樹伐採業務委託</p>	<p>(事業の目的) ・老朽化や破損の著しい道路等の改修整備を計画的に実施し、安心、安全、快適性の向上を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・道路改修等により通行機能の確保と、市民生活の安全性や快適性の向上が図られます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 老朽化や損傷が著しい施設が増加しており、改修に要する費用が増大しています。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 道路の要望が多く、経常費で対応が困難であるために計上するものがあります。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	70,057	23,148	46,909
14	419,310	229,038	190,272

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
		14	01	03	01	01	00	舗装復旧負担金	63,031	63,031	20,000	43,031
		23	01	06	01	10	00	生活道路整備事業債	43,300	322,100	0	322,100
		23	01	06	01	11	00	JR佐倉駅自由通路改修事業債	22,000	3,400	0	3,400
差引一般財源								421,158	100,836	237,352	△136,516	

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	1. 勝田川（上志津原地区）改修事業
項	2. 道路橋梁費	中事業	
目	4. 河川費	担当所属	治水課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		総合計		
臨時	単独	計画	10,427	△1,019	2,245	実施計画	第2章	20,084	
							人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	令和7年度	9,408
							基本施策6	令和8年度	4,554
							施策4	令和9年度	6,122
							災害に備えた体制を整備します		

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	9,400	9,408
本年度当初査定額	9,400	9,408

財源内訳	地方債					一般財源
本年度当初要求額	9,400					8
本年度当初査定額	9,400					8

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・河川改修事業負担金（佐倉市負担割合4.9%）</p>	<p>(事業の目的) ・勝田川流域の浸水被害を軽減、防止します。</p>	<p>(事業の効果) ・宇那谷橋付近の道路冠水、流域の住宅、水田への浸水被害が軽減し、住宅や作物への被害も少なくなります。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) 勝田川改修協議会（千葉市、八千代市、四街道市、佐倉市）で事業内容は承認されているため、前年度繰越分を除く負担金を計上します。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
18	9,408	10,427	△1,019

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
23	01	06	01	06	00	勝田川改修事業債	9,400	9,400	10,400	△1,000
差引一般財源							8	8	27	△19

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	2. 河川関連施設改修事業
項	2. 道路橋梁費	中事業	
目	4. 河川費	担当所属	治水課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	539,538
臨時	単独	計画	38,934	84,612	12,087		基本施策6	消防・防災	令和7年度	123,546
									令和8年度	247,530
									令和9年度	168,462
						施策4	災害に備えた体制を整備します			

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	105,500	123,546
本年度当初査定額	105,500	106,787

財源内訳	地方債						一般財源
本年度当初要求額	105,500						18,046
本年度当初査定額	105,500						1,287

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 旅費：工場検査旅費 委託：調査(明神台調整池斜面) 堆積土砂調査・撤去（第2ユーカリが丘調整池） 設計（上小竹川予備・詳細） 工事：調整池（中志津北部調整池ポンプ） 準用河川（中志津北部調整池、佐倉川フェンス） 補助：雨水貯留浸透施設設置補助金</p>	<p>(事業の目的) ・治水機能を確保または強化することで、浸水被害を軽減、防止します。 ・破損、老朽化したフェンス等を補修、改修して、安全を維持します。</p>	<p>(事業の効果) ・道路冠水、宅地への浸水、田畑への溢水が軽減し、住宅や作物への被害も少なくなります。 ・関係者以外の不用意な調整池等への進入や転落事故がなくなります。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積りに関する特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
08	92	92	0
12	92,280	31,928	60,352
14	13,947	6,446	7,501
18	468	468	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
		23	01	06	01	05	00	中志津北部調整池排水ポンプ場施設改修事業債	13,900	13,900	6,400	7,500
		23	01	06	01	07	00	上小竹川改修事業債	63,000	63,000	27,000	36,000
		23	01	06	01	09	00	調整池施設改修事業債	28,600	28,600	0	28,600
差引一般財源								18,046	1,287	5,534	△4,247	

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	4. 急傾斜地崩壊対策事業
項	2. 道路橋梁費	中事業	
目	4. 河川費	担当所属	治水課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	14,168
臨時	単独	計画	8,000	0	0		基本施策6	消防・防災	令和7年度	8,000
							施策4	災害に備えた体制を整備します	令和8年度	6,168
									令和9年度	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	8,000	8,000
本年度当初査定額	8,000	8,000

財源内訳	地方債						一般財源
本年度当初要求額	8,000						0
本年度当初査定額	8,000						0

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・急傾斜地崩壊防止対策事業負担金(千葉県への負担金))	(事業の目的) ・対策工事により急傾斜地のがけ崩れを防ぎ、市民の生命をがけ崩れから守ります。	(事業の効果) ・対策により安全度が上がり、居住する住民の命が守られ、安心安全に寄与します。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
18	8,000	8,000	0

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	23	01	06	01	04	00	緊急急傾斜地崩壊対策事業債	8,000	8,000	8,000	0
	差引一般財源							0	0	0	0

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	1. 橋梁維持事業
項	2. 道路橋梁費	中事業	
目	5. 橋梁維持費	担当所属	道路建設課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	702,329	
臨時	補助	計画	224,273	22,046	92,150		実施計画	基本施策3	道路環境	令和7年度	249,789
										令和8年度	211,560
									施策2	安全・安心な道路環境を保全します	令和9年度

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	147,075	246,319
本年度当初査定額	110,350	171,684

財源内訳	国庫支出金	地方債	一般財源
本年度当初要求額	92,400	54,675	99,244
本年度当初査定額	59,950	50,400	61,334

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・橋梁点検：25橋</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計委託：1橋(判定Ⅲ) ・資材価格調査 ・補修工事：5橋(判定Ⅲが1橋と判定Ⅱが4橋) 	<p>(事業の目的) ・橋梁の適切な維持管理と合わせ、点検等の調査、維持、改修工事等を実施し、安全で安心して利用できることを目的とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・橋梁長寿命化修繕計画により、計画的な補修工事を実施することにより、事業費を平準化しながら健全な管理を行います。 ・鉄道、高速道路、国道などに架かる橋については、落橋防止や剥落防止等の補強工事を実施し、交通機関等への被害防止や、災害時などの緊 	<p>(事業の効果) ・橋梁長寿命化修繕計画により、計画的な維持管理をすることで、事業費の削減とともに橋の延命措置ができます。また、計画的な補修工事を実施することにより、安全性が計れ、安心して通行ができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄道、高速道路等に架かる橋の剥落防止工事を実施することにより、緊急輸送道路としての機能確保に寄与します。
<p>(事業実施上の問題点) ・高速道路や鉄道軌道を跨ぐ橋梁については、工事や点検を先方に委託していますが、年間に受託できる件数に限りがあり予定通り進まない状況があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・橋梁については、道路メンテナンス事業として個別補助金の交付率が他事業と比較して高い状況にあるため、引き続き国費を活用しながら橋梁長寿命化計画に基づき事業を進めていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低濃度PCBが含まれている橋梁については、令和8年度までに塗替え工事を実施し処分します。 	<p>(見積りに関する特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	75,244	16,350	58,894
14	96,430	206,560	△110,130
18	10	1,363	△1,353

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
							14	01	03	01	97
14	01	03	01	98	00	橋梁工事負担金	0	0	3,780	△3,780	
16	02	04	01	03	00	道路メンテナンス事業費補助金	92,400	59,950	96,980	△37,030	
23	01	06	01	01	00	橋梁維持事業債	54,675	50,400	67,500	△17,100	
23	01	06	01	97	00	原太橋事業債	0	0	700	△700	
差引一般財源								99,244	61,334	54,148	7,186

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	5. 景観推進事業
項	3. 都市計画費	中事業	
目	1. 都市計画総務費	担当所属	都市計画課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	単独	計画	2,888	1,920	618	実施計画	第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	7,009
							基本施策1	都市計画・公共交通	令和7年度	4,808
							施策3	景観形成による愛着と誇りを持てるまちづくりを推進します	令和8年度	1,410
									令和9年度	791

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		4,808
本年度当初査定額		2,870

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	4,808
本年度当初査定額	2,870

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・景観審議会開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・景観法に基づく届出対象行為の事前協議 ・屋外広告物設置許可済ステッカー印刷 ・歩行者系サイン盤面更新 ・景観の啓発 ・車両系サイン修繕 	<p>(事業の目的) ・歴史・自然・文化から育まれた景観を活かし、身近な景観や生活環境を向上させ、地域の魅力を実感できる景観を形成することで、郷土愛の醸成や、にぎわいの創出、地域活力の向上を目指します。</p>	<p>(事業の効果) ・地域の特性を活かした景観形成を図ることにより、住みやすい・住み続けたい住環境の創出や地域の活性化につながります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民の方や来訪者の方が、地域の魅力を感じることで、誇りや愛着が持てるまちとなります。
<p>(事業実施上の問題点) ・景観計画の推進や制度運用には、住民・事業者の理解が不可欠であることから、周知方法等が重要となります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 令和6年度に実施した車両系サイン安全点検において、8基中2基に腐食の進行が見られ、早急な対策が必要であることから必要性の検討を行い、撤去する方針としました。</p>	<p>(見積についての特記事項) 駅前等に設置されている歩行者系誘導サインが、設置後年数を経ていることから、表示板面の劣化が進行しています。計画的に修繕を進めていきます。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	572	572	0
08	132	132	0
10	2,166	405	1,761

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	特定財源										
							差引一般財源	4,808	2,870	2,888	△18

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	6. 都市計画推進事業
項	3. 都市計画費	中事業	
目	1. 都市計画総務費	担当所属	都市計画課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計	
臨時	単独	計画	7,013	△4,602	2,596	実施計画	第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	15,004
							基本施策1	都市計画・公共交通	2,411
							施策1	都市と農村が共生するまちづくりを計画的に推進します	10,174
								令和9年度	2,419

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		2,411
本年度当初査定額		2,411

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	2,411
本年度当初査定額	2,411

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・GISシステム更新 都市計画GISを更新し、地図情報の活用を図る。 ・GISデータ修正業務 都市計画GISで使用する都市計画地図情報を都市計画決定に基づきデータ修正を行う</p>	<p>(事業の目的) ・社会情勢や土地利用の現況等を踏まえ、地域の実態に根差した都市計画の立案を通じて、計画的なまちづくりの実現を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・計画的で住みやすいまちづくりの実現を図ります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 都市マスタープランや立地適正化計画等は、社会構造や各種法令、上位計画等の変化に合わせて策定後も定期的に見直しを進めていく必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	2,411	1,619	792

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源										
	差引一般財源							2,411	2,411	7,013

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	7. 宅地耐震化推進事業
項	3. 都市計画費	中事業	
目	1. 都市計画総務費	担当所属	市街地整備課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	補助	計画	22,726	△2,905	18,194	実施計画	第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	43,052
							基本施策6	消防・防災	令和7年度	19,821
							施策4	災害に備えた体制を整備します	令和8年度	0
									令和9年度	23,231

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	6,603	19,821
本年度当初査定額	6,603	19,821

財源内訳	国庫支出金						一般財源
本年度当初要求額	6,603						13,218
本年度当初査定額	6,603						13,218

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・大規模盛土造成地について、変動予測調査に係る第二次スクリーニングの地盤調査を実施し、地盤の状況を把握します。</p>	<p>(事業の目的) ・大規模盛土造成地について、安全性を把握するため、変動予測調査を実施し、必要箇所に対策工事を行うことで、大地震時等における被害の防止や軽減を図り、市民の安全を確保します。</p>	<p>(事業の効果) ・市民の安全を確保します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 第二次スクリーニングの地盤調査では、民有地もあるため、土地所有者の協力が必要になります。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積りに関する特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
08	10	0	10
12	19,811	22,726	△2,915

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
特定財源	16	02	04	03	01	00	防災・安全社会資本整備交付金	6,603	6,603	8,521	△1,918
	差引一般財源							13,218	13,218	14,205	△987

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	2. 3・4・5井野・酒々井線外1路線道路改良事業
項	3. 都市計画費	中事業	
目	3. 街路事業費	担当所属	道路建設課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基 盤・住環境）	総合計	761,824
臨時	補助	計画	30,880	90,339	990		基本施策3	道路環境	令和7年度	121,219
							施策1	快適な道路の整備を推進します	令和8年度	380,914
									令和9年度	259,691

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	95,260	121,219
本年度当初査定額	95,200	111,156

財源内訳	地方債	国債	地方債	国債	地方債	国債	一般財源
本年度当初要求額	95,260						25,959
本年度当初査定額	95,200						15,956

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・委託料：草刈業務、用地測量、物件調査、橋梁詳細設計 ・役務費：不動産鑑定評価</p>	<p>(事業の目的) ・市内を東西方向に通る本路線の整備により、円滑な交通処理、良好な市街地環境の形成、災害時の防災性の向上を図り、併せて佐倉市の東西方向の幹線道路である国道296号の慢性的交通渋滞の解消を図ります。 ・取得済用地の適正な管理を行い、害虫の発生抑制や不審者対策などの近隣住生活環境の保全に努めます。</p>	<p>(事業の効果) ・佐倉市と八千代市を結ぶ幹線道路として、社会経済活動の促進及び交通アクセスの充実、国道296号の交通渋滞の解消につながります。 ・災害発生時には、緊急輸送路（国道16号）と市内を結ぶ重要な幹線道路の一つとなります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・用地未買収箇所があります。 ・接続先となる八千代市都市計画道路の進捗と、足並みをそろえる必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・早期開通を目指し、橋梁の構造を見直します。</p>	<p>(見積りに関する特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
08	6	0	6
11	5,063	0	5,063
12	106,087	30,880	75,207

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
		23	01	06	01	96	00	井野・酒々井線外1路線道路改良事業債	95,260	0	0
差引一般財源								25,959	111,156	30,880	80,276

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	2. 下水道事業会計への繰出経費 (臨時)
項	3. 都市計画費	中事業	
目	4. 下水道費	担当所属	土木管理課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計		
臨時	単独	通常	202,137	△100,957	69,464	実施計画	第90章	計画外事業	321,009	
									令和7年度	101,180
							基本施策1	計画外事業	令和8年度	116,462
						施策1	計画外事業	令和9年度	103,367	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		101,180
本年度当初査定額		101,180

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							101,180
本年度当初査定額							101,180

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・下水道事業会計への繰出金 (臨時分)	(事業の目的) ・下水道事業のうち、公費で負担すべき経費を適正に繰出すことで、下水道事業の経営の健全化を促進し、経営基盤を強化します。	(事業の効果) ・下水道事業の財源を確保し、経営基盤を強化することで、市民の生活環境の保全または改善を図ります。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項) 令和3年度から繰出制度変更により、経常経費であった雨水に係る減価償却費及び企業債利息を臨時経費として計上し、汚水分負担金及び汚水分出資金は経常経費に移動しました。

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
18	97,560	186,906	△89,346
23	3,620	15,231	△11,611

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
							差引一般財源	101,180	101,180	202,137	△100,957

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	1. 都市排水施設改修事業
項	3. 都市計画費	中事業	
目	5. 都市排水費	担当所属	治水課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	267,985
臨時	単独	計画	151,526	△44,252	69,406	実施計画	基本施策5	上下水道	令和7年度	112,274
							施策2	雨水排水施設を適正に管理し浸水被害の軽減に努めます	令和8年度	55,783
									令和9年度	99,928

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	105,600	107,274
本年度当初査定額	106,600	107,274

財源内訳	地方債						一般財源
本年度当初要求額	105,600						1,674
本年度当初査定額	106,600						674

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 旅費：工場検査旅費 委託：操作盤設計(竜灯仮設) 工事：ポンプ交換工事(錦木町2丁目、警察署脇) 操作盤交換工事(錦木町2丁目、警察署脇) ゲート改修工事(高崎川南公園前) 都市排水整備工事(表町4丁目) 補助金：止水板設置補助金</p>	<p>(事業の目的) ・河川や下水道雨水幹線への市街地内水の排除を確保し、浸水被害を防止、軽減します。 ・ポンプ施設の更新、改修により、常にポンプ施設が適正に稼働するようにします。新しい監視装置により、施設異常などを早期発見します。 ・都市下水路の老朽化したフェンス等を適切に維持します。</p>	<p>(事業の効果) ・常にポンプ施設を良好な状態に維持することで、近隣住民の安心安全に寄与します。 ・都市下水路の近隣住民や歩行者の転落事故等がなくなります。</p>
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
08	92	276	△184
12	1,000	0	1,000
14	105,682	150,250	△44,568
18	500	1,000	△500

節	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	23	01	06	02	03	00	高崎川右左岸ポンプ場施設改修事業債	96,300	97,300	130,300	△33,000
	23	01	06	02	06	00	高崎川周辺災害防止対策事業債	9,300	9,300	19,800	△10,500
差引一般財源								1,674	674	1,426	△752

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	3. 佐倉里山自然公園整備事業
項	3. 都市計画費	中事業	
目	6. 公園費	担当所属	公園緑地課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	人となりが調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	金額	
臨時	単独	計画	98,486	20,436	10,572	実施計画	第2章	公園・緑地整備	令和7年度	118,984
							基本施策4		令和8年度	97,569
							施策2	みどりを活用し、持続可能で豊かな暮らしを実現します	令和9年度	105,369

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	80,230	118,922
本年度当初査定額	89,085	104,389

財源内訳	使用料及び手数料	繰入金	一般財源
本年度当初要求額	184	80,046	38,692
本年度当初査定額	184	88,901	15,304

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・委託 : 景観保全・除草業務委託 除草 A=16.7ha*1回、A=0.5ha*2回 園路環境整備 枯木伐採50本、約300m 用地測量費 : A= 48,107㎡</p> <p>・土地鑑定手数料 : A= 52,632㎡</p> <p>・用地購入費 : A= 26,392㎡</p> <p>・負担金 : 土地改良区賦課金</p> <p>・里山大学運営等業務委託</p>	<p>(事業の目的) 「佐倉里山自然公園整備基本構想」に基づき、市民意見を反映しつつ、里山・谷津の景観を保全・再生することで、身近な自然環境にふれ合う機会や、自然から学ぶ機会の創出を図ります。また、里山自然環境を適切に維持保全することで、都市と農村との交流を図り、身近なふるさと文化の継承を図ります。</p>	<p>(事業の効果) 谷津田と斜面林が一体として残された里山自然環境を保全することで、手繰川・上手繰川の自然環境を借景として、身近な市民の憩いの場を創出することができます。また、保全のための方策として、市民の理解と協力を得ながら公園化を図り、望ましい維持管理を行いながら次世代に貴重な資産として里山自然環境を継承することが可能となります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 市有地と民有地が混在しており、まとまった整備が困難な状況です。</p> <p>公園予定地について、地域や民間団体の協力を得ながら管理を行っていますが、面積が広大なため十分な管理が行き届かない状況です。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	50	0	50
11	484	500	△16
12	18,387	29,353	△10,966
14	8,855	0	8,855
16	75,440	66,950	8,490
17	990	1,500	△510
18	183	183	0

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
特定財源	15	01	06	07	01	00	土地使用料	184	184	184	0
	20	01	01	01	06	00	みどりのまちづくり基金繰入金	75,440	84,295	72,703	11,592
	20	01	01	01	08	00	森林環境譲与税基金繰入金	4,606	4,606	2,950	1,656
差引一般財源							38,692	15,304	22,649	△7,345	

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	4. 公園整備事業
項	3. 都市計画費	中事業	
目	6. 公園費	担当所属	公園緑地課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	907,365
臨時	単独	計画	61,812	374,309	35,747	実施計画	基本施策4	公園・緑地整備	令和7年度	436,121
							施策1	みどりの適正な量の確保とみどりの質の向上を目指します	令和8年度	212,643
									令和9年度	258,601

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	369,150	436,121
本年度当初査定額	245,870	275,122

財源内訳	国庫支出金	繰入金	地方債				一般財源
本年度当初要求額	41,450	9,000	318,700				66,971
本年度当初査定額	9,470	9,000	227,400				29,252

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 委託：公園内安全確保（樹種転換）事業 公園危険木伐採等業務委託 公園等照明設備ほか3施設LED化ESCO事業（LED交換、維持管理業務） 公園再配置方針検討業務委託 七井戸公園ポンプ交換業務委託</p> <p>工事：遊具改修工事（複合・小型等）</p> <p>備品：公園清掃貸出用具購入</p>	<p>(事業の目的) ・公園利用者のニーズに対応したサービス（スポーツ・余暇活動拠点、都市防災拠点、地域振興拠点等）を提供します。</p> <p>・安心して安全に利用できる快適な公園施設を提供します。</p>	<p>(事業の効果) 公園は、良好な都市環境を形成するのみならず、子供から高齢者までの幅広い年齢層の自然とのふれあい、レクリエーション活動、健康運動、文化活動等多様な活動の拠点となっています。整備によって、身近な憩いの場として人びとが集い、安心して多様な活動を行うことのできる場の創出と保持が可能となります。</p>
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	210,012	28,484	181,528
14	65,060	33,258	31,802
17	50	70	△20

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	16	02	04	03	01	00	防災・安全社会資本整備交付金	41,450	9,470	10,960	△1,490
	20	01	01	01	06	00	みどりのまちづくり基金繰入金	9,000	9,000	28,484	△19,484
	23	01	06	02	01	00	公園整備事業債	318,700	46,500	9,800	36,700
差引一般財源								66,971	210,152	12,568	197,584

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	5. ふるさと広場拡張整備事業
項	3. 都市計画費	中事業	
目	6. 公園費	担当所属	公園緑地課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	941,623
臨時	補助	計画	350,801	142,100	5,109	実施計画	基本施策4	公園・緑地整備	令和7年度	514,148
							施策2	みどりを活用し、持続可能で豊かな暮らしを実現します	令和8年度	252,928
									令和9年度	174,547

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	428,488	492,901
本年度当初査定額	399,500	424,958

財源内訳	国庫支出金	地方債						一般財源
本年度当初要求額	204,188	224,300						64,413
本年度当初査定額	177,800	221,700						25,458

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 公園基本設計、公園用地取得、駐車場実施設計、駐車場盛土工事、Park-PFI事業者選定</p>	<p>(事業の目的) チューリップフェスタに代表される花の時期に集客が集中するふるさと広場について、通年で観光客を誘致することのできる施設として拡張整備を行い、印旛沼周辺の観光拠点とすることで、その他の沼周辺施設や城下町地区への誘客に結び付けることのできる、集客・消費の核を作ります。</p>	<p>(事業の効果) 公園利用者数及び交流人口の増加と観光消費額の増加を図ります。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
08	355	0	355
10	172	305	△133
11	80	176	△96
12	52,546	0	52,546
13	22	0	22
14	19,195	0	19,195
16	352,588	350,320	2,268

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	16	02	04	03	02	00	都市構造再編集中支援事業補助金	204,188	177,800	157,644	20,156
	23	01	06	02	05	00	ふるさと広場拡張整備事業債（都市構造再編集中	224,300	221,700	173,400	48,300
差引一般財源								64,413	25,458	19,757	5,701

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	6. 岩名運動公園拡張整備事業
項	3. 都市計画費	中事業	
目	6. 公園費	担当所属	公園緑地課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計	
臨時	補助	計画	795,839	△519,918	86,358	実施計画	第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	711,975
							基本施策4	公園・緑地整備	275,921
							施策2	みどりを活用し、持続可能で豊かな暮らしを実現します	198,553
								令和9年度	237,501

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	181,060	275,921
本年度当初査定額	157,420	240,413

財源内訳	国庫支出金	地方債						一般財源
本年度当初要求額	95,460	85,600						94,861
本年度当初査定額	83,020	74,400						82,993

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 委託：園路改修設計 テニスコート照明施設設計業務委託 トイレ改修設計業務委託 岩名運動公園球技場更衣室エアコン設置業務委託 工事：長嶋茂雄記念岩名球場防球ネット設置工事 園路改修工事 高圧受変電設備等更新工事 (キュービクル)</p>	<p>(事業の目的) ・市民が気軽に運動に親しむことのできる場、スポーツを通じた交流の場を整備することにより、誰もが生涯にわたって体を動かす楽しみを感じることのできる環境の形成を目指します。 ・施設が不足している現状を改善し、スポーツを通じた地域コミュニティの形成や世代間交流が促進される場の創出を目指します。</p>	<p>(事業の効果) ・誰もがいつでも安心して利用できる施設の整備を通じ、多様化する市民の需要を満たしつつ、健康づくりや青少年の心身育成に資する場、市民生活に潤いや安らぎをもたらす身近な憩いの場の創出が図られます。 ・近隣市町村団体等との交流大会を開催できる規模の施設を整備することで、スポーツを通じた市民交流が促進される場の創出が図られます。</p>
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	33,011	4,642	28,369
14	205,752	791,197	△585,445
17	1,650	0	1,650

節	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	16	02	04	03	01	00	防災・安全社会資本整備交付金	51,330	51,330	246,500	△195,170
	16	02	04	03	03	00	社会資本整備総合交付金	44,130	31,690	62,174	△30,484
	23	01	06	02	02	00	岩名運動公園拡張整備事業債	85,600	74,400	277,600	△203,200
差引一般財源								94,861	82,993	209,565	△126,572

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	7. 佐倉城址公園整備事業
項	3. 都市計画費	中事業	
目	6. 公園費	担当所属	公園緑地課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	122,224
臨時	補助	計画	0	59,267	0		基本施策4	公園・緑地整備	令和7年度	59,267
							施策2	みどりを活用し、持続可能で豊かな暮らしを実現します	令和8年度	46,342
									令和9年度	16,615

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	32,451	59,267
本年度当初査定額	32,420	58,337

財源内訳	国庫支出金	地方債						一般財源
本年度当初要求額	4,120	28,331						26,816
本年度当初査定額	4,120	28,300						25,917

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 工事：休養施設設置工事 大手門跡広場トイレ設置工事 委託：菖蒲田管理業務委託 佐倉城址公園危険木伐採等業務委託（樹種転換・植え替え） 佐倉城址公園鳥類対策業務委託 佐倉城址公園特定外来生物（植物）駆除対策業務委託 佐倉城址公園牡丹管理業務委託</p>	<p>(事業の目的) ・来園者の安全性を確保します。 ・当時の佐倉城の様子を彷彿できるよう修景します。</p>	<p>(事業の効果) 来園者の満足度、来園者数の増加が図れます。 防災活動拠点として、周辺の公共施設と連携が取れます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見直しについての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
11	159	0	159
12	21,370	0	21,370
13	396	0	396
14	36,412	0	36,412

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
		16	02	04	03	03	00	社会資本整備総合交付金	4,120	4,120	0
	23	01	06	02	07	00	佐倉城址公園整備事業債	28,331	28,300	0	28,300
差引一般財源								26,816	25,917	0	25,917

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大	事業 4. 緑地整備事業
項	3. 都市計画費	中	事業
目	7. 緑化事業費	担当所属	公園緑地課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	601,865
臨時	補助	計画	175,458	48,957	10,334	実施計画	基本施策4	公園・緑地整備	令和7年度	228,415
							施策1	みどりの適正な量の確保とみどりの質の向上を目指します	令和8年度	243,639
									令和9年度	129,811

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	155,130	224,415
本年度当初査定額	159,130	228,415

財源内訳	国庫支出金	繰入金	地方債					一般財源
本年度当初要求額	72,230	6,000	76,900					69,285
本年度当初査定額	72,230	6,000	80,900					69,285

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 委託：緑地危険木剪定等業務委託 樹木チップ化業務委託（危険木剪定追加分） さくら庭園樹木維持管理業務委託（マツ等） さくら庭園マツ樹木診断業務委託 工事：千成緑地法面対策工事 春路緑地法面対策工事 鍋木緑地法面対策工事</p>	<p>(事業の目的) ・都市に残された貴重な緑の空間を保全することで、市民が身近に緑に親しむ貴重な空間として活用するとともに、オープンスペースとしての機能保全を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・緑の空間は、潤いある景観を形成するとともに、気候の調整機能、延焼防止等による防災機能、多様な生物を育む場としての機能など、多様な役割を担っています。さらには四季の変化を通じて市民の心に安らぎを与え、市民のふるさと意識の醸成にもつながるなど、市民生活に豊かな彩りを与える存在でもあります。 ・緑地の保全を図ることにより、これらの多様な効果を市民が享受することができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 緑地の樹木が老木化、高木化しており、落葉等の苦情が増えている他、落ち枝等による家屋被害が発生しています。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	35,920	15,441	20,479
14	192,495	160,017	32,478

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	16	02	04	03	01	00	防災・安全社会資本整備交付金	61,760	61,760	56,000	5,760
	16	02	04	03	03	00	社会資本整備総合交付金	10,470	10,470	0	10,470
	20	01	01	01	06	00	みどりのまちづくり基金繰入金	6,000	6,000	15,441	△9,441
	23	01	06	02	04	00	緑地整備事業債	76,900	80,900	50,400	30,500
差引一般財源								69,285	69,285	53,617	15,668

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	3. 住生活基本計画推進事業
項	4. 住宅費	中事業	
目	1. 住宅費	担当所属	住宅課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	473,031
臨時	補助	計画	143,153	△2,776	79,655		基本施策2	住宅・住環境	令和7年度	157,677
									令和8年度	157,677
							施策1	良好な住生活の確保及び向上に努めます	令和9年度	157,677

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	57,884	140,377
本年度当初査定額	57,884	140,377

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市支出金	特別徴収金	特別徴収金	特別徴収金	特別徴収金	特別徴収金	一般財源
本年度当初要求額	52,209	5,675							82,493
本年度当初査定額	52,209	5,675							82,493

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・住生活基本計画推進検討会及び空家等対策協議会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相続財産清算制度等の申請 ・空き家バンクの運営 ・中古住宅リフォームの支援 ・近居・同居住替の支援 ・戸建て賃貸住宅の家賃支援 	<p>(事業の目的) ・定住人口の維持・増加や地域の活性化を推進し、また、市内の空き家の利活用を促進させ、さらには、住宅確保要配慮者への対策などにより、住まいの安定確保や住環境の向上を目指します。</p>	<p>(事業の効果) ・佐倉市住生活基本計画の各施策が推進されることで、市民が互いに地域で支えあい、安全・安心に暮らすことができる良好な住生活の実現が図れます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・少子高齢化による人口減少に伴い増加することが予想される空き家への対応や、定住人口の維持増加に効果的に資する各種補助事業の制度設計が課題です。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・空家対策と若者世帯の定住を図るための補助制度を追加します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定空家等の除却を促進を図るための補助制度を創設します。 	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	293	367	△74
11	3,018	2,020	998
13	66	66	0
14	2,100	0	2,100
18	134,900	140,700	△5,800

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
							16	02	04	02	01
16	02	04	02	03	00	空き家対策総合支援事業補助金	8,559	8,559	0	8,559	
17	02	05	01	02	00	地域少子化対策重点推進補助金	4,400	4,400	4,400	0	
17	02	05	01	03	00	千葉県空き家等対策推進事業補助金	1,275	1,275	0	1,275	
22	05	04	01	50	14	返還金	0	0	2,020	△2,020	
差引一般財源								82,493	82,493	88,133	△5,640

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	97. 市営住宅修繕事業
項	4. 住宅費	中事業	
目	1. 住宅費	担当所属	住宅課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	総合計	19,426	
臨時	単独	計画	0	10,208	0	第2章 基本施策2 施策1	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境） 住宅・住環境 良好な住生活の確保及び向上に努めます	令和7年度 令和8年度 令和9年度	10,208 9,218 0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		10,208
本年度当初査定額		

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	10,208
本年度当初査定額	0

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 退去に伴う住宅内部改修工事（市営藤沢住宅、堀之内住宅）</p>	<p>(事業の目的) ・入居者の安全性、快適性の確保を行います。 ・市営住宅の長寿命化により、将来的な維持管理費の縮減を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・入居者の安全性・快適性が確保でき、また市営住宅の長寿命化とともにライフサイクルコストが縮減され、さらに効率的な維持管理が行えます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積りに関する特記事項) 改修工事は令和7、8年度の2か年にかけて実施しますが、設計業務はコスト面を考慮し令和7年度に実施します。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源										
差引一般財源							10,208	0	0	0

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	8. 消防費	大事業	3. 救命救急処置事業
項	1. 消防費	中事業	
目	1. 消防総務費	担当所属	危機管理課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	18,275
臨時	単独	計画	5,567	430	5,112	実施計画	基本施策6	消防・防災	令和7年度	5,997
							施策2	消防体制の整備を図ります	令和8年度	6,139
									令和9年度	6,139

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		5,997
本年度当初査定額	5,698	5,891

財源内訳	繰入金						一般財源
本年度当初要求額	0						5,997
本年度当初査定額	5,698						193

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・佐倉市公共施設内に90台設置したAEDの機器賃借料の支払いをするとともに、消防団員を対象とした普通救命講習会を開催し、消防団員の救命技能向上を図ります。</p> <p>・貸出用AEDを3台配備し、市民主催等行事用にAEDを貸出します。</p> <p>・貸出用AED(トレーニング機)を1台配備し、市民主催の救命講習会等のためにAED(トレーニング機)を貸出します。</p>	<p>(事業の目的) ・公共施設へのAEDの設置と市民主催行事へのAEDの貸出しを実施することで救命救急体制の充実を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・公共施設にAEDを設置するとともに、市民主催行事にAEDの貸出しを実施することにより、緊急時に必要な救命措置を執行できる体制が構築できます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) 令和7年度の入札（佐倉市役所外5施設分及びトレーニング用自動体外式除細動器（AED）の賃貸借）により、経費変更。</p>	<p>(見積についての特記事項) 事務効率及び費用対効果の向上の観点から最終的（令和10年12月1日より）に1本の契約で実施します。※令和3年度に4本の契約を3本に統合。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	69	69	0
13	5,629	5,498	131
17	193	0	193

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	5,997	5,891	5,567

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	8. 消防費	大事業	2. 消防団活動支援事業
項	1. 消防費	中事業	
目	2. 非常備消防費	担当所属	危機管理課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基 盤・住環境）	総合計	
臨時	補助	計画	13,650	△1,148	28,158	実施計画	基本施策6 消防・防災	令和7年度	12,506
							施策1 地域における消防力の充実を図ります	令和8年度	14,929
								令和9年度	10,536

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	488	12,502
本年度当初査定額	1,694	10,962

財源内訳	国庫支出金	県支出金						一般財源
本年度当初要求額	0	488						12,014
本年度当初査定額	1,184	510						9,268

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・各種消防団事業(出初式、火災予防運動、実戦訓練等)を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新入団員への被服を貸与します。 ・各種団体(千葉県消防協会等)へ負担金を支出し、団体主催の研修会へ消防団を派遣します。 <p>※印旛支部操法大会が隔年開催となり、開催がない年</p>	<p>(事業の目的) ・消防団活動への支援を実施することで地域の消防力向上を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・消防体制の充実を図ります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 消防団員の減少に対する効果的な施策が求められています。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 今年度は、市の消防操法大会の開催(隔年)の年となります。</p>	<p>(見積についての特記事項) 消防団出動報酬の事務効率化及びペーパーレス化として、消防団管理システム利用料及び保守管理業務委託を令和6年度より新規予算化しています。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	179	461	△282
08	445	325	120
09	150	150	0
10	333	702	△369
11	10	10	0
12	935	1,874	△939
13	473	664	△191
17	4,565	4,443	122

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	16	02	06	01	01	00	消防団設備整備費補助金	0	1,184	1,092	92
	17	02	06	01	01	00	消防施設強化事業補助金	0	22	56	△34
	17	02	06	01	02	00	石油貯蔵施設立地対策等交付金	488	488	488	0

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	8. 消防費	大事業	2. 消防団活動支援事業
項	1. 消防費	中事業	
目	2. 非常備消防費	担当所属	危機管理課

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
18	3,872	5,021	△1,149

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度	本年度	前年度	増減額
							要求額	査定額	予算額	
特定財源										
差引一般財源							12,014	9,268	12,014	△2,746

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	8. 消防費	大事業	3. 消防団施設等維持整備事業
項	1. 消防費	中事業	
目	2. 非常備消防費	担当所属	危機管理課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	339,151	
臨時	単独	計画	112,252	△28,382	86,277		実施計画	基本施策6	消防・防災	令和7年度	114,000
								施策1	地域における消防力の充実を図ります	令和8年度	112,185
										令和9年度	112,966

本年度事業費	(歳入)	(歳出)	財源内訳	国庫支出金	県支出金	財産収入	諸収入	地方債	一般財源
本年度当初要求額	55,657	83,870	本年度当初要求額	4,749	2,287	20	1	48,600	28,213
本年度当初査定額	48,973	77,119	本年度当初査定額	3,984	2,764	24	1	42,200	28,146

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・消防機庫の建替え、修繕及び維持管理を行います。 ・消防車両の更新及び維持管理を行います。</p>	<p>(事業の目的) ・老朽化した消防機庫、消防車両、資機材等の買替えや維持管理をすることで円滑な消防団活動ができる体制を整備します。</p>	<p>(事業の効果) ・消防団の持つ消防力が発揮できるとともに更新による資機材の性能向上により、消防力の強化が図れます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 老朽化した機庫が多く、修繕を必要とする箇所が増加してきています。 団員装備品が老朽化し、更新を必要としています。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 事業を精査し、事業効果の優先度の観点から見直しを図りました。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額	特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額				
10	9,352	8,292	1,060		特定財源	16	02	06	01	01	00	消防団設備整備費補助金	4,749	3,984	3,985	△1			
11	1,630	1,378	252			17	02	06	01	01	00	消防施設強化事業補助金	2,287	2,764	5,456	△2,692			
12	3,843	2,920	923			18	02	02	01	01	00	不用物品売払収入	20	24	0	24			
13	569	1,050	△481			22	05	04	01	50	05	損害保険金	1	1	1	0			
14	37,209	64,354	△27,145			23	01	07	01	01	00	消防施設整備事業債	48,600	42,200	75,300	△33,100			
17	23,277	33,332	△10,055			差引一般財源											28,213	28,146	27,510
18	55	55	0																
26	1,184	871	313																

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	8. 消防費	大事業	1. 消防施設整備事業
項	1. 消防費	中事業	
目	3. 消防施設費	担当所属	危機管理課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	総合計	107,258
臨時	単独	計画	20,966	10,940	16,495		基本施策6	消防・防災	令和7年度	31,906
									令和8年度	39,076
							施策2	消防体制の整備を図ります	令和9年度	36,276

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		31,906
本年度当初査定額		12,949

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	31,906
本年度当初査定額	12,949

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・消火栓の更新、修繕を行います。 ・防火水槽の新設、修繕を行います。	(事業の目的) ・消防施設の整備を行い消防力の向上に努めます。	(事業の効果) ・地域の消防力の向上が図れます。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点) 消火栓の更新に係る負担金について過去3年間の決算額の平均値で計上しました。	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	6	6	0
10	2,447	1,661	786
12	610	110	500
14	2,600	2,600	0
15	286	143	143
18	7,000	16,446	△9,446

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	31,906	12,949	20,966

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	2. 社会人活用推進事業
項	1. 教育総務費	中事業	
目	3. 教育研究指導費	担当所属	指導課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	総合計	2,250
臨時	単独	計画	750	0	750	実施計画	基本施策1	学校教育	令和7年度	750
									令和8年度	750
							施策2	豊かな人間性を育む教育に取り組みます	令和9年度	750

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		750
本年度当初査定額		750

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								750
本年度当初査定額								750

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 地域の社会人を講師とした授業を各学校で実施します。</p>	<p>(事業の目的) 社会人との交流を深め、心豊かな児童生徒の育成や地域に開かれた学校作りを推進します。</p>	<p>(事業の効果) 米作りや野菜作りなどの体験学習を行ったり、地域の文化に触れたり、戦争体験を聞いたりするなど、貴重な学習活動を推進することができるとともに、地域の教育力を向上させることができます。さらに部活動指導などを通して生徒の技能を高めることができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・社会人講師派遣の単価が低く、一人一回1,114円となっています。実際には、交通費としても、材料費としても不足している実態があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項) ・児童生徒に充実した教育活動を実施するために、予算内で多くの講師に、多くの回数を指導していただけるように、単価を低く抑えています。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	750	750	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	750	750	750

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	4. 学校図書館活性化事業
項	1. 教育総務費	中事業	
目	3. 教育研究指導費	担当所属	教育センター

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	単独	計画	17,884	4,060	12,684	実施計画	第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	総合計	70,237
							基本施策2	教育環境	令和7年度	21,946
							施策1	良好な学習環境を整備します	令和8年度	24,159
									令和9年度	24,132

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		21,944
本年度当初査定額		19,230

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								21,944
本年度当初査定額								19,230

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・各学校に学校図書館司書を適正に配置します</p>	<p>(事業の目的) ・学校図書館を活性化し、子どもたちが読書の楽しさを知り、学校図書館の活用率と読書量を増やすために当事業を実施します。</p>	<p>(事業の効果) ・学校図書館司書を配置することで、専門的な知識に基づいた児童・生徒への支援が行われ、図書の貸出冊数が増加します。 ・図書館の蔵書の整理、整備をはじめとする図書館環境を整えることで読書環境も充実し、授業等の利用頻度が高まります。 ・学校図書館司書の1.3校に1人の配置を実現することで、学校図書館の利活用が高まり、児童生徒の図書の利用及び読書量が増加します。</p>
<p>(事業実施上の課題点) ・学校図書館司書は1人当たり2、3校を担当し、週1～2回の配置となるため、業務量が多く、学校の要望に応えきれない現状があります。 ・学校図書館担当教員との打ち合わせの時間が確保しにくい現状があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 出張費について、会議の開催地を検討する等見直しを図りました。</p>	<p>(見積についての特記事項) ・学校図書館を活性化し、効果的な支援を充実させるために、学校図書館司書の勤務日数を確保することが必要です。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	13,338	12,636	702
03	5,318	4,681	637
08	420	413	7
10	154	154	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	21,944	19,230	17,884

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	6. 教科書指導書購入事業
項	1. 教育総務費	中事業	
目	3. 教育研究指導費	担当所属	学務課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計	
臨時	単独	計画	60,854	△6,570	1,560	実施計画	第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	85,159
							基本施策1	学校教育	令和7年度 65,847
							施策1	学力向上・学習内容の充実に取り組みます	令和8年度 9,656 令和9年度 9,656

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		54,284
本年度当初査定額		54,284

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							54,284
本年度当初査定額							54,284

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 令和7年度に中学校の教科書が改訂されることに伴い、中学校教師用教科書及び指導書を購入します。 小学校の学級増分及び少人数指導分の教師用教科書を購入します。 児童生徒の学びの充実や障害等による学習上の困難の低減に資するよう、教師用デジタル教科書(教材)を購入します。</p>	<p>(事業の目的) 小中学校で、授業を実施できるように教師用の教科書及び指導書を用意します。</p>	<p>(事業の効果) ・教師用教科書を使用して、各小中学校で授業を実施します。 ・指導書を活用して教材研究を行い、授業内容を充実させ、学習を効果的に展開することができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 2,000万円を超える財産の取得が予定されており、議会の承認が必要となります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 中学校の教科書改訂に伴い、教師用教科書・指導書(デジタル含む)の経費を計上しました。</p>	<p>(見積についての特記事項) 教科書・指導書は定価となっています。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	54,284	60,854	△6,570

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	54,284	54,284	60,854

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	10. 英語・外国語活動推進事業
項	1. 教育総務費	中事業	
目	3. 教育研究指導費	担当所属	指導課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計	
臨時	単独	計画	119,968	999	98,177	実施計画	第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	120,967
							基本施策1	学校教育	120,967
							施策1	学力向上・学習内容の充実に取り組みます	0
								令和7年度	120,967
								令和8年度	0
								令和9年度	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		120,967
本年度当初査定額		120,615

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							120,967
本年度当初査定額							120,615

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・ALTを任用し、小中学校へ派遣します。 ・小学校の教員の英語の指導力の向上を目指した研修を行います。</p>	<p>(事業の目的) ・国際化の進展により、国際理解教育・英語教育の重要性が増している中、英語指導助手を授業などで活用することにより、より実践的なコミュニケーション能力を育成するとともに、国際理解を深めます。 ・日本人教諭の指導力と語学力を磨くための講師としての役割も果たします。</p>	<p>(事業の効果) ・中学校での外国語科の習熟度別・課題別学習の推進が図られます。 ・小学校での外国語活動、国際理解教育の推進、コミュニケーション能力の育成が図られます。 ・小中学校の教員の英語の指導力が向上します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 5・6年生は外国語の授業となり、小学校の先生方にとっては大きな負担となっています。また、中学校では英語を使って授業を行わなくてはならず、ALTの存在価値は高くなっています。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・期末勤勉手当の算出が変更されています。</p>	<p>(見積についての特記事項) ・各小中学校からの要望も大きく、増員の配置が求められています。 ・今後、優秀なALTを採用することが大きな課題となっています。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	67,318	67,318	0
03	30,522	29,854	668
04	20,897	20,566	331
08	1,878	2,230	△352

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源											
							差引一般財源	120,967	120,615	119,968	647

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	11. 特別支援教育推進事業
項	1. 教育総務費	中事業	
目	3. 教育研究指導費	担当所属	教育センター

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	総合計	615,324
臨時	単独	計画	180,239	30,263	129,161	実施計画	基本施策2	教育環境	令和7年度	210,502
							施策1	良好な学習環境を整備します	令和8年度	202,484
									令和9年度	202,338

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		210,502
本年度当初査定額	3,301	198,480

財源内訳	国庫支出金					一般財源
本年度当初要求額	0					210,502
本年度当初査定額	3,301					195,179

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・佐倉市教育支援委員会を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育支援員及び看護師を適正に配置します。 ・特別支援教育研修会を開催します。 	<p>(事業の目的) ・教育支援委員会において、発達に課題のある幼児児童生徒について適切な就学先や支援内容を検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達に課題のある幼児児童生徒への適切な支援を行うことで、主体的な学習の実現を図ります。 ・医療的ケア児に対して、必要な医療的ケアを実施する看護師を配置することで、安全な学校生活の実現を図ります。 	<p>(事業の効果) ・教育支援委員会において、発達に課題のある幼児児童生徒について、医師等から専門的な意見を聴取することにより、一人一人の教育的ニーズに応じた支援を適切に行うことができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別な教育的支援が必要な幼児児童生徒が在籍する学校(園)に特別支援教育支援員を配置することで、充実した学習・生活の支援ができ、よりよい学校運営につながります。 ・医療的ケア児支援法に基づき、医療的ケア児が在籍する学校に看護師
<p>(事業実施上の問題点) ・発達に課題を持つ子どもが通常の学級にも多く在籍しており、個々の子どもの実態に応じた対応が求められています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児児童生徒の実態の多様性が広がっています。 ・園・学校からの特別支援教育支援員の配置の要望に対し、雇用人数が不足しています。 	<p>(前年度からの見直し点) ・支援を必要とする幼児児童生徒の増加にあたり、特別支援教育支援員の増員が必要と判断し、増額要求としています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療的ケアを必要とする児童への対応のため、看護師の増員が必要と判断し、雇用のための予算要求をしています。 	<p>(見積についての特記事項) ・各学校の特別支援教育対象の幼児児童生徒数は増加傾向にあります。そのため、多くの学校に特別支援教育支援員を適正配置することが必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医ケア児とその家族への支援のため、看護師の雇用は必須です。

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	52,673	52,621	52
02	62,453	55,688	6,765
03	51,987	47,863	4,124
04	23,400	21,344	2,056
07	180	180	0
08	1,997	2,135	△138
10	223	208	15
11	35	35	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	16	02	05	05	01	00	教育支援体制整備事業費補助金	0	3,301	3,369	△68

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	11. 特別支援教育推進事業
項	1. 教育総務費	中事業	
目	3. 教育研究指導費	担当所属	教育センター

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	5,532	0	5,532

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
差引一般財源							210,502	195,179	176,870	18,309

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	12. 日本語適応指導事業
項	1. 教育総務費	中事業	
目	3. 教育研究指導費	担当所属	指導課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計	
臨時	単独	計画	6,550	0	4,600	実施計画	第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	19,650
							基本施策1	学校教育	令和7年度 6,550
							施策1	学力向上・学習内容の充実に取り組みます	令和8年度 6,550 令和9年度 6,550

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		6,550
本年度当初査定額		6,550

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							6,550
本年度当初査定額							6,550

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・帰国子女や外国人児童生徒の指導方法充実のため、学校に外国語の話せる日本語適応指導員を派遣します。</p>	<p>(事業の目的) ・日本語指導が必要な児童生徒等の増加等を踏まえ、これらの児童生徒に対し適応指導・日本語指導を行うとともに、関係機関と連携し、受入体制を整備するなど、学校全体できめ細かな対応を図ることが重要です。本事業では、日本語指導が必要な児童生徒の学校生活への適応を図るとともに、外国における生活経験を生かしながら適切な指導を行うとともに、日本語の習得や教科指導、不適応の問題などに対応することを目的とします。</p>	<p>(事業の効果) ・学習指導・生活指導の円滑化が図られるとともに、教育相談の効果が向上します。 ・日本語を理解できない保護者の学校理解にも役立ちます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・毎年、多くの外国人子女が編入しており、日本語指導を必要とする児童生徒は増加傾向にあります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・昨年度と同等</p>	<p>(見積についての特記事項) ・今後の外国製児童生徒の増加について注視し、日本語適応指導員の必要派遣回数を検討していきます。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	6,550	6,550	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	6,550	6,550	6,550

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	14. 少人数指導支援推進事業
項	1. 教育総務費	中事業	
目	3. 教育研究指導費	担当所属	学務課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計		
臨時	単独	計画	17,958	11,241	10,801	実施計画	第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	令和7年度	87,597
							基本施策2	教育環境	令和8年度	29,199
							施策1	良好な学習環境を整備します	令和9年度	29,199

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		29,199
本年度当初査定額		19,646

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							29,199
本年度当初査定額							19,646

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・8名の教員を臨時的に任用し、8校の小・中学校に配置します。</p> <p>・学校では、算数・数学をはじめとした教科の授業において、少人数指導及びチームティーチングを実施して、子どもの学習定着度に応じた個別の指導支援を行います。</p> <p>・また、通常学級に在籍しているが特別な支援を要する児童生徒の学習支援をきめ細やかに行う。</p>	<p>(事業の目的) 児童・生徒数が多い学級を数多く抱える学校に、少人数学習支援教員を配置することにより、少人数指導またはチームティーチングを展開し、児童生徒個々への学習支援を通じて学習の課題を克服させ、一人一人の学力の向上を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・学習の習熟度に応じて、個別の指導や支援を受けられるので、効果的、効率的に学習内容を理解し、定着させることができます。</p> <p>・児童・生徒個々の学習の課題を見極め、課題を克服するよう重点的な支援を受けられるので、学習への苦手意識が薄れ、学習意欲を高められます。そのことにより、自己肯定感が高まり、学力不振による不登校児童生徒を救うことができる。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 特になし</p>	<p>(前年度からの見直し点) 前年度と比較して2名増加としました。</p>	<p>(見積についての特記事項) 特になし</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
02	10,934	10,032	902
03	5,860	5,326	534
04	2,848	2,596	252
08	4	4	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
							差引一般財源	29,199	19,646	17,958	1,688

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	17. インクルーシブ教育システム推進事業
項	1. 教育総務費	中事業	
目	3. 教育研究指導費	担当所属	教育センター

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	単独	計画	2,525	1,360	2,170	実施計画	第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	総合計	11,916
							基本施策2	教育環境	令和7年度	3,972
							施策1	良好な学習環境を整備します	令和8年度	3,972
									令和9年度	3,972

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		3,885
本年度当初査定額		2,528

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	3,885
本年度当初査定額	2,528

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・ことば等の発達に課題のある児童への理解を深めるとともに、合理的配慮に基づく適切な支援の充実を図ります。</p> <p>・地域資源の組み合わせ(スクールクラスター)を活用し、発達に課題のある幼児児童生徒への支援について関係機関が連携し、継続的に支援をすることのできる体制づくりを行います。</p>	<p>(事業の目的) ・ことば等の発達に課題のある児童の教育的ニーズを正しく理解し、あらゆる場で合理的配慮に基づく適切な支援が受けられるようにします。</p> <p>・障害の有無にかかわらず、発達に課題のある幼児児童生徒について、地域の関係機関が連携して支援にあたることのできる体制を構築します。</p>	<p>(事業の効果) ・ことば等の発達に課題のある児童への教育的効果を高めることができます。</p> <p>・発達に課題のある幼児児童生徒の育ちを支える関係機関が連携し、一貫した教育が早期から展開されることにより、一人一人の確かな成長を支えることができます。</p> <p>・学校支援コーディネーターを増員することにより、ことば等の発達に課題のある児童の教育的ニーズを正しく理解し、あらゆる場で合理的配</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・関係機関が連携し、障害のある子供への適切な合理的配慮を提供するためには、校内体制の整備をし、教職員の十分な理解が必要です。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・ことば等の発達に課題のある児童が増加により、ことばの支援に係る学校支援コーディネーターを1名増員しました。</p>	<p>(見直しについての特記事項) ・専門性の高い講師を招聘し、ことば等の発達に課題のある児童生徒への合理的配慮や関係機関との連携に関する教職員の専門性の向上を図ります。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	2,321	2,321	0
07	10	10	0
08	186	186	0
10	11	8	3

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	3,885	2,528	2,525

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	18. 部活動地域指導事業
項	1. 教育総務費	中事業	
目	3. 教育研究指導費	担当所属	指導課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	総合計	0
臨時	単独	計画	33,160	0	1,502	実施計画	基本施策2	教育環境	令和7年度	0
							施策2	地域に開かれた学校運営を行います	令和8年度	0
									令和9年度	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		33,160
本年度当初査定額	32,800	33,160

財源内訳	県支出金						一般財源
本年度当初要求額	0						33,160
本年度当初査定額	32,800						360

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 部活動地域指導事業を市内1校、1部活以上で実施します。</p>	<p>(事業の目的) ・部活動地域指導を通じて、生徒が生涯にわたり、スポーツや文化に親しむ資質・能力を育みます。 ・地域に移行することにより、心豊かな児童生徒の育成や地域に開かれた学校作りを推進します。</p>	<p>(事業の効果) ・各種活動において、より専門的な知識・技能を有する指導者から指導を受けることができ、より運動や文化的活動に触れることの喜びを感じることができます。 ・地域と学校とが連携することで、教職員の負担を軽減させることや、地域の教育力の向上にもつながります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 大会参加にあたり、各競技専門部の理解を得ることが難しい側面があります。 また、令和8年度の自走化(受益者負担)に向けた流れと枠組みを作っていくことが課題です。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・クラブ数は変更ありませんが、佐倉市を6地区に分け、一部統合させることを考えています。統合した場合は新たにクラブを新設し、市内11クラブを維持します。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	160	160	0
10	200	0	200
12	32,800	33,000	△200

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源											
	差引一般財源							33,160	33,160	33,160	0

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	19. 幼保小架け橋プログラム推進事業
項	1. 教育総務費	中事業	
目	3. 教育研究指導費	担当所属	指導課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	総合計	1,805
臨時	単独	計画	0	91	0	実施計画	基本施策1	学校教育	令和7年度	561
							施策1	学力向上・学習内容の充実に取り組みます	令和8年度	622
									令和9年度	622

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		91
本年度当初査定額	83	83

財源内訳	繰入金							一般財源
本年度当初要求額	0							91
本年度当初査定額	83							0

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・全小学校にアンケートを実施し、幼保小連携の実態を把握します。</p> <p>・幼保小連携協定を締結している小学校と幼稚園等に、架け橋プログラムにつながるカリキュラムの作成を依頼します。</p>	<p>(事業の目的) ・幼保小の教員が発達段階に応じた取組や課題を共有し、より効果的で一貫した指導・支援が展開されることを目指します。</p> <p>・幼保小の架け橋プログラムを活用し、小学校での学びや生活の基盤を育みます。</p> <p>・教職員や子供同士で交流をし、場所が変わっても子供が安心して過ごすことができるような環境を整えます。</p>	<p>(事業の効果) ・幼保小の連携により、幼稚園等から小学校への円滑な接続ができます。</p> <p>・幼保小の架け橋プログラムによって、教職員に対し、より効果的で共通した支援策を提示することができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・協議会の開催</p> <p>・研修会の開催</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	83	0	83

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
							差引一般財源	91	83	0	83

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	20. 多様な学びの教育相談事業
項	1. 教育総務費	中事業	
目	3. 教育研究指導費	担当所属	教育センター

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	総合計	70,121
臨時	単独	計画	0	24,435	0	第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	令和7年度	24,435
						基本施策1 学校教育	令和8年度	22,843
						施策2 豊かな人間性を育む教育に取り組みます	令和9年度	22,843

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		24,435
本年度当初査定額	778	19,129

財源内訳	繰入金	一般財源
本年度当初要求額	0	24,435
本年度当初査定額	778	18,351

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・市内全中学校に校内教育支援センターを設置します。 ・教育支援センター「ルームさくら白井教室」を設置します。</p>	<p>(事業の目的) 多様な学びの教育相談事業は、さまざまな事情で学校に登校できなくなった児童生徒に居場所を提供し、学習支援や集団活動、相談などを行うことで生活のリズムを取り戻し、社会的自立を目指すことを目的としています。</p>	<p>(事業の効果) 不登校児童生徒の集団生活への適応、情緒の安定、基礎学力の補充、基本的生活習慣の改善等のための相談・指導を行うことにより、社会的自立を目指します。不登校児童の学習環境を改善し、成長をサポートします。</p>
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	12,814	0	12,814
03	4,700	0	4,700
08	837	0	837
10	30	0	30
11	69	0	69
14	609	0	609
17	70	0	70

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
							差引一般財源	24,435	19,129	0	19,129

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	3. 学習状況調査事業
項	1. 教育総務費	中事業	
目	4. 教育センター費	担当所属	教育センター

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計	
臨時	単独	計画	666	△6	697	実施計画	第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	1,980
							基本施策1	学校教育	660
							施策1	学力向上・学習内容の充実に取り組みます	660

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		660
本年度当初査定額		660

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							660
本年度当初査定額							660

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・学習状況調査作成委員会を年間3回開催し、調査問題を作成します。 ・市内小中学校に通う小学1年生から中学2年生の児童生徒に調査を行います。 ・調査結果を集計・分析して、報告書を作成し、各小中学校に配付します。</p>	<p>(事業の目的) ・市内小中学校に通う児童生徒の国語、算数・数学、理科、英語の基礎的な学力の一部と、国語、算数・数学の知識及び技能を活用する力について現状を把握し、授業改善を図り、学力の向上をめざします。</p>	<p>(事業の効果) ・調査結果及びその分析をセンター報告会、報告書、校内研修会等を通じて学校にフィードバックすることにより、学習指導の改善に寄与できます。さらに、基礎学力向上のために、補習用プリントを作成し、各小中学校で補習や家庭学習の教材として活用することができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・各校の取組により、基礎学力は定着してきています。基礎的な内容を活用する力に課題が見られるので、活用力の育成を目指し、指導内容や指導方法等の工夫改善について模索していきます。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・調査を一部タブレットで行うことにより、令和6年度は昨年度より、減額して要求します。</p>	<p>(見直しについての特記事項) ・佐倉の教育施策の重点項目に「確かな学力の向上」を挙げているため、必要となる基礎学力及び知識・技能を活用する力を向上させる取組を充実させます。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	260	260	0
10	385	391	△6
13	15	15	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	660	660	666

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	4. 道徳教育推進事業
項	1. 教育総務費	中事業	
目	4. 教育センター費	担当所属	教育センター

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	総合計	1,455
臨時	単独	計画	20	1,279	0	実施計画	基本施策1	学校教育	令和7年度	1,299
									令和8年度	78
							施策2	豊かな人間性を育む教育に取り組みます	令和9年度	78

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	1,269	1,299
本年度当初査定額		5

財源内訳	繰入金					一般財源
本年度当初要求額	1,269					30
本年度当初査定額	0					5

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・「佐倉学道徳副読本」試作版及び佐倉学道徳教材の活用状況を調査・分析します。</p> <p>・これまでに開発した佐倉学道徳教材及び指導案を学習指導要領に合致した内容となるよう改善を図り、各小中学校に配信していきます。</p> <p>・佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」を学習指導要領に合致した内容となるよう改訂し、製本し各小中学校へ配付します。</p>	<p>(事業の目的) ・市内小中学生の道徳意識の現状と課題を踏まえ、佐倉市ゆかりの先人や佐倉を素材とした教材を作成し、活用を推進することで、子どもたちが豊かな心を育み、人間としての生き方の自覚を深め、心の教育の充実が図られるようにします。</p>	<p>(事業の効果) ・充実した道徳教育を継続して行うことで、市内小中学校に通う児童生徒に豊かな心が育まれます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」が平成22年に作成され10年が経ちます。学習指導要領も改訂され、道徳が教科化されました。佐倉学道徳副読本も指導要領に合致したものに改訂する必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・令和4年度に配付した佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」をもとにした授業実践を行います。また、「活用の手引き」が完成したため、作成委員会の開催はなく、減額となりました。</p>	<p>(見積についての特記事項)。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	5	20	△15

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
特定財源	20	01	01	01	05	00	ふるさと事業基金繰入金	1,269	0	0	0
	差引一般財源							30	5	20	△15

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	5. 小学校水泳指導委託事業
項	2. 小学校費	中事業	
目	1. 学校管理費	担当所属	指導課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計	
臨時	単独	計画	21,460	21,695	11,117	実施計画	第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	193,910
							基本施策2	教育環境	43,155
							施策1	良好な学習環境を整備します	64,445
								令和9年度	86,310

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		43,155
本年度当初査定額		33,381

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							43,155
本年度当初査定額							33,381

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) プール施設を持たない小学校および老朽化における自校での水泳授業の実施が不可能、あるいは困難な小学校における水泳指導業務委託を行います。</p>	<p>(事業の目的) プール施設を持たない学校における水泳指導および老朽化における自校での水泳授業の実施に問題のある小学校を委託することにより、教育課程の円滑な実施を図ります。最終的には小学校全校において水泳指導を民間に委託し、市内すべての小学生が質の高い水泳指導を受けることができる体制を目指します。</p>	<p>(事業の効果) 安全で専門的な水泳授業の実施により、小学校学習指導要領での水泳学習のねらいが達成できるとともに、水泳指導の充実を図ることができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・校外のプール施設で水泳指導を実施するため、移動に時間がかかります。 ・委託先の人的・物的環境が指導内容に大きく影響します。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・委託による授業を受けられる児童数を増やして要求しています。</p>	<p>(見積についての特記事項) ・プール施設の使用料、コーチの指導料、バスでの運搬料等含めた実施となります。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	33,381	21,460	11,921

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	特定財源						差引一般財源	43,155	33,381	21,460	11,921

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	4. 小学校情報機器整備事業
項	2. 小学校費	中事業	
目	2. 教育振興費	担当所属	学務課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	総合計	1,393,498
臨時	単独	計画	231,745	115,845	199,249	実施計画	基本施策2	教育環境	令和7年度	380,945
							施策1	良好な学習環境を整備します	令和8年度	505,425
									令和9年度	507,128

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		347,590
本年度当初査定額		292,192

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	347,590
本年度当初査定額	292,192

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・小学校で使用するパソコン機器等(サーバー、パソコン、電子黒板、プリンター、スイッチングハブ、無線LANアクセスポイント、ソフトウェア)を導入し、コンピューター利用教育が実施できる環境を構築します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコン関係の消耗品等を購入します。 ・文科省策定のガイドラインに基づくセキュリティ強化対応 ・GIGAスクール構想に基づくICTを活用した学習環境の実現 	<p>(事業の目的) コンピュータ等の情報機器を活用した校務環境、学習環境の整備・充実を図り、小学校における情報教育の推進を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・コンピュータ等の情報機器を利用した教育を行うことで、児童が情報社会における基本的な考え方を身につけることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員が情報機器を利用することにより、情報共有や情報管理がしやすくなり、効率的に校務を行うことができます。
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) 賃貸借期間満了に伴い、情報機器等の更新に必要な経費を計上しました。</p> <p>GIGAスクール構想に基づくタブレット端末等の更新に必要な経費を計上しました。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	5,296	5,991	△695
11	7,816	2,233	5,583
12	11,728	19,500	△7,772
13	267,352	204,021	63,331

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
特定財源	23	01	08	01	91	00	小学校体育館無線LAN設置整備事業債	0	0	19,500	△19,500
	差引一般財源							347,590	292,192	212,245	79,947

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	5. 小規模特認校学習支援事業
項	2. 小学校費	中事業	
目	2. 教育振興費	担当所属	学務課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	単独	計画	9,261	653	7,520	実施計画	第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	総合計	30,033
							基本施策2	教育環境	令和7年度	10,005
							施策1	良好な学習環境を整備します	令和8年度	10,114
									令和9年度	9,914

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	180	9,914
本年度当初査定額	180	10,005

財源内訳	繰入金							一般財源
本年度当初要求額	180							9,734
本年度当初査定額	180							9,825

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 弥富小学校・和田小学校に学校支援補助教員を配置します。 また、小規模特認校制度の周知・広報と転入生の募集活動を行います。</p>	<p>(事業の目的) ・市内全域から児童を受け入れることにより、一学年一学級を維持します。 ・少人数によるきめ細かな指導を行います。</p>	<p>(事業の効果) 自然に恵まれた豊かな環境の中で、少人数によるきめ細かい指導及び地域と連携した教育活動を推進し、一人一人の児童に確かな学力と豊かな心を育てます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 弥富小学校及び和田小学校の通学区内の児童数が減少傾向にあるため、小規模特認校の啓発を行い、児童数の確保に努めなければなりません。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ポスター作製費用を計上しませんでした。(2年使用するため)</p>	<p>(見積についての特記事項) 特になし</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
02	5,467	5,016	451
03	2,931	2,664	267
04	1,425	1,299	126
07	180	180	0
08	2	2	0

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	20	01	01	01	01	00	学校教育振興基金繰入金	180	180	180	0
差引一般財源								9,734	9,825	9,081	744

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	6. 小学校図書館図書整備事業
項	2. 小学校費	中事業	
目	2. 教育振興費	担当所属	学務課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	単独	計画	6,794	2,706	7,651	実施計画	第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	総合計	28,518
							基本施策2	教育環境	令和7年度	9,506
							施策1	良好な学習環境を整備します	令和8年度	9,506
									令和9年度	9,506

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		9,500
本年度当初査定額		6,769

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								9,500
本年度当初査定額								6,769

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・課題図書等の新規購入や除籍分の補充を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本十進分類法に基づく背ラベルの貼り付けを行うことで目的の本を探しやすくします。 ・必要に応じて使えなくなった図書の除籍を行います。 ・各学校の学校図書館へ新聞を配備します。 	<p>(事業の目的) 子どもの読書活動、学習活動を支える学校図書館の機能を向上させることにより、情報や知識を活用して様々な問題に積極的に対応していく力をつけるための、学びの環境の充実を図ります。</p>	<p>(事業の効果) 小学校の図書館を整備し、児童が自ら進んで読書や情報収集を行う環境を整えることにより、子どもたちの豊かな心を育てるとともに、これからの社会で必要とされる、知識を取捨選択し活用する力を育てます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 老朽化した図書を継続的に更新していく必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 文部科学省の定める学校図書館図書標準及び令和5年度学級数により、必要となる図書購入冊数を精査しました。第6次学校図書館整備等5か年計画に基づき、新聞配備数を2紙としました。</p>	<p>(見積についての特記事項) 特になし</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	618	552	66
17	6,151	6,242	△91

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	9,500	6,769	6,794

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	1. 小学校施設改築・改造事業
項	2. 小学校費	中事業	
目	3. 学校建設費	担当所属	教育総務課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	補助	計画	313,469	155,812	132,298	実施計画	第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	総合計	1,408,901
							基本施策2	教育環境	令和7年度	472,515
							施策1	良好な学習環境を整備します	令和8年度	256,727
									令和9年度	679,659

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	321,367	469,281
本年度当初査定額	14,400	390,800

財源内訳	国庫支出金	地方債					一般財源
本年度当初要求額	42,567	278,800					147,914
本年度当初査定額	0	14,400					376,400

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・校舎の賃貸借を行います。(井野小、青菅小、寺崎小)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した施設設備の更新を行います。 ・老朽化した外壁の改修を行います。 ・空調設備の増設を行います。 ・普通教室へ整備した空調設備の維持管理を行います。 ・老朽化したトイレの全面改修を行います。(白銀小外3校) ・校舎及び体育館のLED照明の維持管理を行います。 	<p>(事業の目的) ・教育施設の安全性が向上します。また、避難場所としてより安全に使用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要な教室数を確保します。 	<p>(事業の効果) ・安全・安心な教育環境を確保することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要な教室数を確保することにより、円滑な学校運営を図ることができます。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見直しについての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	180	281	△101
10	275,884	28,780	247,104
12	46,235	241,458	△195,223
13	38,154	28,451	9,703
14	19,205	3,357	15,848
16	11,142	11,142	0

節	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	16	02	05	01	98	00	学校施設環境改善交付金	42,567	0	0	0
	23	01	08	01	01	00	染井野小学校貯水槽改良事業債	14,400	14,400	0	14,400
	23	01	08	01	92	00	小学校照明設備LED化ESCO事業債	0	0	165,200	△165,200
	23	01	08	01	93	00	小学校トイレ改良事業債(校舎分)	139,200	0	0	0
	23	01	08	01	94	00	小学校トイレ改良事業債(屋内運動場分)	34,600	0	0	0
	23	01	08	01	98	00	雨漏り防止整備事業債	90,600	0	0	0
差引一般財源								147,914	376,400	148,269	228,131

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	98. 小学校体育施設整備事業
項	2. 小学校費	中事業	
目	3. 学校建設費	担当所属	教育総務課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	総合計	121,382
臨時	補助	計画	0	51,073	0	実施計画	基本施策2	教育環境	令和7年度	51,073
							施策1	良好な学習環境を整備します	令和8年度	0
									令和9年度	70,309

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	39,971	51,073
本年度当初査定額		

財源内訳	国庫支出金	地方債					一般財源
本年度当初要求額	16,171	23,800					11,102
本年度当初査定額	0	0					0

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・間野台小学校運動場の表層を改良し良好な状態にします。</p>	<p>(事業の目的) ・教育環境に適した、かつ、周辺環境へ配慮した運動場とするため、表層の改良等を行うことで、教育環境の向上と周辺環境への影響の低減を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構造…平滑で適度な弾力性、適度の保水性と良好な排水性を確保します。 ・表層の材質…けがの防止、ほこり発生防止に配慮します。 	<p>(事業の効果) ・教育環境に適した構造及び仕様の運動場とすることで、運動使用時の子どもたちの安全性が向上します。また、周辺環境への影響が低減されます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
特定財源	16	02	05	01	98	00	学校施設環境改善交付金	16,171	0	0	0
	23	01	08	01	97	00	間野台小学校運動場改良事業債	23,800	0	0	0
差引一般財源							11,102	0	0	0	

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	4. 中学校情報機器整備事業
項	3. 中学校費	中事業	
目	2. 教育振興費	担当所属	学務課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	内容	総合計	金額	
臨時	単独	計画	115,121	65,748	102,953	実施計画	第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	総合計	753,457	
							基本施策2	教育環境	令和7年度	201,168
							施策1	良好な学習環境を整備します	令和8年度	275,435
								令和9年度	276,854	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		180,869
本年度当初査定額		153,529

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	180,869
本年度当初査定額	153,529

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・中学校で使用するパソコン機器等(サーバー、パソコン、電子黒板、プリンター、スイッチングハブ、無線LANアクセスポイント、ソフトウェア)を導入し、コンピューター利用教育が実施できる環境を構築します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコン関係の消耗品等を購入します。 ・文科省策定のガイドラインに基づくセキュリティ強化対応 ・GIGAスクール構想に基づくICTを活用した学習環境の実現 	<p>(事業の目的) コンピュータ等の情報機器を活用した校務環境、学習環境の整備・充実を図り、中学校における情報教育の推進を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・コンピュータ等の情報機器を利用した教育を行うことで、生徒が情報社会における基本的な考え方を身につけることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員が情報機器を利用することにより、情報共有や情報管理がしやすくなり、効率的に校務を行うことができます。
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) 賃貸借期間満了に伴い、情報機器等の更新に必要な経費を計上しました。</p> <p>GIGAスクール構想に基づくタブレット端末等の更新に必要な経費を計上しました。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	2,971	3,403	△432
11	3,936	1,144	2,792
12	5,026	7,500	△2,474
13	141,596	103,074	38,522

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
23	01	08	02	94	00	中学校体育館無線LAN設置整備事業債	0	0	7,500	△7,500
差引一般財源							180,869	153,529	107,621	45,908

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	1. 中学校施設改築・改造事業
項	3. 中学校費	中事業	
目	3. 学校建設費	担当所属	教育総務課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	補助	計画	185,375	205,643	50,093	実施計画	第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	総合計	1,756,959
							基本施策2	教育環境	令和7年度	391,018
							施策1	良好な学習環境を整備します	令和8年度	1,115,645
									令和9年度	250,296

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	291,832	391,018
本年度当初査定額	51,600	211,617

財源内訳	国庫支出金	地方債					一般財源
本年度当初要求額	47,132	244,700					99,186
本年度当初査定額	0	51,600					160,017

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・普通教室へ整備した空調設備の維持管理を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した床の改修を行います。 ・老朽化した施設設備の更新を行います。 ・老朽化したトイレの全面改修を行います。(佐倉中外2校) ・校舎及び体育館のLED照明の維持管理を行います。 ・長寿命化計画の改定を行います。 	<p>(事業の目的) ・教育施設の安全性が向上します。また、避難場所としてより安全に使用できます。</p>	<p>(事業の効果) ・安全・安心な教育環境を確保することができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積りに関する特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	121,497	8,425	113,072
12	24,096	141,172	△117,076
13	2,586	2,586	0
14	57,973	27,727	30,246
16	5,465	5,465	0

節	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	16	02	05	02	98	00	学校施設環境改善交付金	47,132	0	0	0
	23	01	08	02	01	00	中学校トイレ改良事業債 (屋内運動場分)	51,500	33,000	0	33,000
	23	01	08	02	02	00	根郷中学校貯水槽改良事業債	18,600	18,600	0	18,600
	23	01	08	02	93	00	臼井西中学校貯水槽改良事業債	0	0	20,700	△20,700
	23	01	08	02	95	00	中学校照明設備LED化ESCO事業債	0	0	90,900	△90,900
	23	01	08	02	96	00	中学校トイレ改良事業債 (校舎分)	174,600	0	0	0
差引一般財源								99,186	160,017	73,775	86,242

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	6. 幼稚園施設改修事業
項	4. 幼稚園費	中事業	
目	1. 幼稚園費	担当所属	教育総務課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計		
臨時	単独	計画	314	0	489	実施計画	第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	令和7年度	314
							基本施策2	教育環境	令和8年度	0
							施策1	良好な学習環境を整備します	令和9年度	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		314
本年度当初査定額		314

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								314
本年度当初査定額								314

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・保育室へ整備した空調設備の維持管理を行います。	(事業の目的) ・幼稚園施設の適切な維持管理及び更新を行います。	(事業の効果) ・幼稚園施設の適切な維持管理及び更新により、快適で安心・安全な教育環境の確保が図られます。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	231	231	0
16	83	83	0

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源											
							差引一般財源	314	314	314	0

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	10. 社会教育施設改築・改造事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	1. 社会教育総務費	担当所属	社会教育課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計	
臨時	単独	計画	2,660	14,233	3	実施計画	第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	16,902
							基本施策3	生涯学習	16,894
							施策2	生涯学習の環境を整備します	4
								令和7年度	16,894
								令和8年度	4
								令和9年度	4

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		16,893
本年度当初査定額	12,600	13,355

財源内訳	地方債							一般財源
本年度当初要求額	0							16,893
本年度当初査定額	12,600							755

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・佐倉図書館等新町活性化複合施設敷地賃貸借</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧市史編さん室用地測量業務委託 ・中央公民館屋上防水シート更新工事 ・志津公民館水道メーター交換工事 	<p>(事業の目的) ・市民の社会教育の拠点である公民館及び図書館について、利用者の安全を確保し、安心して施設利用ができることを目指します。</p>	<p>(事業の効果) ・利用者が安心して利用することができる生涯学習活動の場を提供することができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
13	4	4	0
14	13,351	0	13,351

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	16,893	13,355	2,660

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	11. 地域連携事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	1. 社会教育総務費	担当所属	社会教育課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	総合計	99,345
臨時	補助	計画	0	33,115	0	実施計画	基本施策3	生涯学習	令和7年度	33,115
							施策1	市民の生涯学習を推進します	令和8年度	33,115
									令和9年度	33,115

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	4,637	33,115
本年度当初査定額	8,328	31,977

財源内訳	県支出金	繰入金				一般財源
本年度当初要求額	4,637	0				28,478
本年度当初査定額	6,408	1,920				23,649

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・佐倉市内の県立高等学校等と様々な連携事業を行います。 ・千葉県の方針に基づき、「コミュニティスクール」「地域学校協働活動」を推進していきます。</p>	<p>(事業の目的) ・若い世代がより地域に愛着を持ち、希望を持てるまちづくりや地域活性化につなげます。 ・若い世代が豊かな学習により自己を高め、その学びを社会に活かせる体制を構築します。 ・市内の県立高等学校との連携体制を構築し、若い世代のアイデアを積極的に取り入れた連携事業を実施できる体制を構築します。 ・学校、地域、家庭が連携し、子どもを育てる体制を構築します。</p>	<p>(事業の効果) ・地域活性化、佐倉の魅力発信及び若い世代が希望を持てるまちづくりにつながります。また高校生の活動が継続されることで、若い世代の豊かな学びや活躍の機会が創られます。 ・保護者や地域住民が協働し、子どもを育てる体制を構築します。</p>
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	2,990	0	2,990
10	1,085	0	1,085
12	27,157	0	27,157
13	745	0	745

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
特定財源	17	02	07	02	03	00	学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金	4,637	6,408	0	6,408
	差引一般財源							28,478	25,569	0	25,569

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	12. 国際理解促進事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	1. 社会教育総務費	担当所属	文化課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	総合計	780	
臨時	単独	計画	0	260	0	第5章 基本施策2 施策2	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営) 平和・国際化 多文化が共生できる地域づくりを推進します	令和7年度 令和8年度 令和9年度	260 260 260

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		260
本年度当初査定額		170

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								260
本年度当初査定額								170

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・佐倉日蘭協会の活動支援 ・佐倉日蘭協会助成補助金の交付	(事業の目的) ・佐倉日蘭協会を支援することにより、市民による国際交流の推進を目的としています。 ・オランダや蘭学に関する各種事業により、佐倉とゆかりのあるオランダについての市民の関心や理解を深めることを目的としています。 ・佐倉・オランダ児童交流等により、市民や子どもたちが直接オランダの人々と触れ合うことを目的としています。	(事業の効果) ・市民による交流を推進することにより、行政にはできないきめ細かい対応や、人と人の深いつながりが生まれます。 ・オランダや日蘭交流の歴史をひとつの例として理解を深めることにより、佐倉ならではの方法で、国際化を推進する環境をつくります。 ・オランダの人々と直接交流する体験により、市民や子どもたちのコミュニケーション力や異文化理解、多様性を受け入れる力が育ちます。
(事業実施上の問題点) ・佐倉・オランダ児童交流事業は、海外情勢や物価等の変動に左右されることが多く、確実かつ詳細な見通しを立てることが難しい状況です。	(前年度からの見直し点) ・佐倉・オランダ児童交流事業は、海外情勢等の影響を考慮し、実施を見送ることが決定したため、佐倉日蘭協会が一般市民対象に行う事業に対して補助金の要求を行います。	(見積についての特記事項) ・従来の実績に加え、物価上昇分などを考慮した積算を行いました。

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
18	170	0	170

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
							差引一般財源	260	170	0	170

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	8. 井野長割遺跡保存整備事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	2. 文化財保護費	担当所属	文化課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		総合計		
臨時	単独	計画	2,298	2,036	1,546	実施計画	第3章	20,982	
							地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	令和7年度	4,336
							基本施策4	令和8年度	12,310
							施策1	令和9年度	4,336
							文化財の保存・活用を推進します		

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	1,266	4,334
本年度当初査定額	1,266	4,334

財源内訳	国庫支出金					一般財源
本年度当初要求額	1,266					3,068
本年度当初査定額	1,266					3,068

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・ 樹木伐採、除草等整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校・公民館等講師派遣 ・ 見学会 ・ 史跡範囲の部分公開 ・ 指定20周年記念事業（パネル展・講演会・ワークショップ等） ・ 説明板・表示等設置 	<p>(事業の目的) ・ 指定史跡井野長割遺跡の維持管理を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 整備検討委員会で史跡の保存整備について検討します。 ・ 普及事業により、佐倉の歴史に興味を持つ動機を作ります。 	<p>(事業の効果) ・ 国指定史跡が、適正に保存されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国民共有の財産である史跡の適正な管理・整備が実施されます。 ・ 佐倉の歴史に慣れ親しんでもらうことで郷土愛の醸成を図ります。
<p>(事業実施上の問題点) ・ 史跡指定後20年が経過し、一般公開を進める必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 隣接する住宅地及び国道へ樹木が伸びており、安全上の配慮が必要です。 	<p>(前年度からの見直し点) 国指定20周年にあたり記念事業を開催します。</p>	<p>(見積についての特記事項) ・ 台風等の災害に対応するため、樹木の剪定・伐採の経費を計上しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和7年度の一部供用開始の準備のため、危険木・支障木の伐採の経費を計上しています。

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	149	72	77
10	591	50	541
12	3,594	2,176	1,418

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	16	02	05	04	03	00	国宝重要文化財等（地域の特色ある埋蔵文化財活	1,266	1,266	0	1,266
差引一般財源								3,068	3,068	2,298	770

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	10. 日本遺産活用推進事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	2. 文化財保護費	担当所属	文化課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		地域資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	総合計	
臨時	単独	計画	24,539	△5,365	2,440	実施計画	第3章	62,337	62,337
							基本施策4	24,874	24,874
							施策1	26,278	26,278
								11,185	11,185

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	13,221	19,174
本年度当初査定額	14,177	16,949

財源内訳	国庫支出金	県支出金	繰入金	諸収入			一般財源
本年度当初要求額	2,202	1,100	9,394	525			5,953
本年度当初査定額	2,202	1,100	10,350	525			2,772

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・佐倉・長崎関連企画展示(調査・準備・出品交渉)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・城下町佐倉の祭礼に係る用具の整備・修復を通じた地域の活性化 ・日本遺産構成文化財の修復・活用 ・関連文化財の把握調査 ・日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会へ参加 ・日本遺産フェスティバルに参加 ・マップ・リーフレット・冊子等の印刷・配付・頒布 	<p>(事業の目的) ・日本遺産のブランド力を高め、北総四都市の歴史・文化資産を活用することで、地域を活性化すると同時に、城下町佐倉をよく知り愛着を持つ人の増加を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・「城下町佐倉」のイメージの向上につながります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人観光客をはじめとする交流人口の増加に寄与します。 ・「佐倉を訪れたい、住みたい、住んでいてよかった。」と感じる人々の増加につながります。
<p>(事業実施上の問題点) 令和4年には文化庁による認定継続審査が行われました。有識者委員会による審査の結果、これまでの取り組みが評価され同年7月に「認定継続」となりました。今後も市独自の取り組みと県と四市、さらに民間団体・企業等との協力連携が求められています。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・令和8年度の佐倉・長崎関連企画展示の実施に向けた経費を計上しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度に文化財施設保存整備事業を当該事業に統合しました。 ・新たな文化財の魅力の掘り起こしのため関連文化財の把握調査を推し進めます。 	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	30	320	△290
08	452	37	415
10	6,593	2,985	3,608
11	45	60	△15
12	1,047	620	427
18	8,782	20,517	△11,735

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
							16	02	05	04	02
17	02	07	02	04	00	文化財保存事業補助金(史跡等・登録記念物・歴	1,100	1,100	0	1,100	
20	01	01	01	03	00	文化振興積立基金繰入金	9,394	9,394	13,899	△4,505	
20	01	01	01	05	00	ふるさと事業基金繰入金	0	956	8,007	△7,051	
22	05	04	01	07	00	書籍等売払収入	525	525	2,250	△1,725	
差引一般財源								5,953	2,772	383	2,389

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	11. 文化財保存整備事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	2. 文化財保護費	担当所属	文化課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計	
臨時	単独	計画	591	1,634	0	実施計画	第3章	地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	5,546
							基本施策4	文化・芸術振興	2,225
							施策1	文化財の保存・活用を推進します	1,038
								令和9年度	2,283

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	153	2,225
本年度当初査定額	153	489

財源内訳	繰入金							一般財源
本年度当初要求額	153							2,072
本年度当初査定額	153							336

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・指定・登録文化財等の保存・整備・活用に対する補助 ・指定文化財・市民文化資産の看板作成 ・市内歴史的建造物、美術工芸品調査</p>	<p>(事業の目的) ・指定・登録文化財の所有者・管理者の負担を軽減し、 文化財を適切に保存・整備します。 ・文化財の確実な継承のため、文化財の把握調査を進め、指定・登録に つなげます。 ・佐倉学(学校教育・社会教育)の支援を行います。 ・文化財を活用した交流人口の増加を図ります。 ・文化財見学者の利便性を向上させます。</p>	<p>(事業の効果) ・佐倉の文化財を良好な状態で、後世に継承していきま す。 ・文化財を見学する際の利便性が向上します。 ・佐倉学の学習支援の一助となります。 ・佐倉の歴史文化についてより効果的に伝えることができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・指定・登録文化財の現況をよく把握しながら、 計画的に保存整備を進める必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・歴史的建造物保全整備事業を本事業に統合しま した。 ・文化財の調査に関する費用、文化財所有者への補助金を計上していま す。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	231	0	231
10	50	0	50
12	55	591	△536
18	153	0	153

	款	項	目	節	細 節	細 々 節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	20	01	01	01	03	00	文化振興積立基金繰入金	153	153	591	△438
	差引一般財源							2,072	336	0	336

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	12. 市内遺跡整理事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	2. 文化財保護費	担当所属	文化課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		総合計		
臨時	単独	計画	9,817	427	7,705	実施計画	第3章	24,335	
							地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	令和7年度	10,244
							基本施策4	令和8年度	5,885
							施策1	令和9年度	8,206
							文化財の保存・活用を推進します		

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		10,244
本年度当初査定額		10,244

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	10,244
本年度当初査定額	10,244

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・市内遺跡(生谷松山遺跡) 整理業務委託(令和7年度)として、5か年計画3年目の整理作業を行う。</p>	<p>(事業の目的) ・記録保存の発掘調査の成果を公表することにより、文化財保護思想の高まりと地域の歴史の発展に寄与することができます。 ※文化庁では発掘調査報告書の刊行までを埋蔵文化財の発掘調査と定義しています。</p>	<p>(事業の効果) ・発掘調査報告書を市内外図書館・大学・研究機関・博物館等で公開・活用します。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項) ・5か年計画の3年目です。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	10,244	9,695	549

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源										
	差引一般財源							10,244	10,244	9,817

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	15. 白井公民館施設改修事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	3. 公民館費	担当所属	白井公民館

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	総合計	41,382
臨時	単独	計画	13,794	0	13,794		基本施策3	生涯学習	令和7年度	13,794
									令和8年度	13,794
									令和9年度	13,794
						施策2	生涯学習の環境を整備します			

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		13,794
本年度当初査定額		13,794

財源内訳	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118	119	120	121	122	123	124	125	126	127	128	129	130	131	132	133	134	135	136	137	138	139	140	141	142	143	144	145	146	147	148	149	150	151	152	153	154	155	156	157	158	159	160	161	162	163	164	165	166	167	168	169	170	171	172	173	174	175	176	177	178	179	180	181	182	183	184	185	186	187	188	189	190	191	192	193	194	195	196	197	198	199	200	201	202	203	204	205	206	207	208	209	210	211	212	213	214	215	216	217	218	219	220	221	222	223	224	225	226	227	228	229	230	231	232	233	234	235	236	237	238	239	240	241	242	243	244	245	246	247	248	249	250	251	252	253	254	255	256	257	258	259	260	261	262	263	264	265	266	267	268	269	270	271	272	273	274	275	276	277	278	279	280	281	282	283	284	285	286	287	288	289	290	291	292	293	294	295	296	297	298	299	300	301	302	303	304	305	306	307	308	309	310	311	312	313	314	315	316	317	318	319	320	321	322	323	324	325	326	327	328	329	330	331	332	333	334	335	336	337	338	339	340	341	342	343	344	345	346	347	348	349	350	351	352	353	354	355	356	357	358	359	360	361	362	363	364	365	366	367	368	369	370	371	372	373	374	375	376	377	378	379	380	381	382	383	384	385	386	387	388	389	390	391	392	393	394	395	396	397	398	399	400	401	402	403	404	405	406	407	408	409	410	411	412	413	414	415	416	417	418	419	420	421	422	423	424	425	426	427	428	429	430	431	432	433	434	435	436	437	438	439	440	441	442	443	444	445	446	447	448	449	450	451	452	453	454	455	456	457	458	459	460	461	462	463	464	465	466	467	468	469	470	471	472	473	474	475	476	477	478	479	480	481	482	483	484	485	486	487	488	489	490	491	492	493	494	495	496	497	498	499	500	501	502	503	504	505	506	507	508	509	510	511	512	513	514	515	516	517	518	519	520	521	522	523	524	525	526	527	528	529	530	531	532	533	534	535	536	537	538	539	540	541	542	543	544	545	546	547	548	549	550	551	552	553	554	555	556	557	558	559	560	561	562	563	564	565	566	567	568	569	570	571	572	573	574	575	576	577	578	579	580	581	582	583	584	585	586	587	588	589	590	591	592	593	594	595	596	597	598	599	600	601	602	603	604	605	606	607	608	609	610	611	612	613	614	615	616	617	618	619	620	621	622	623	624	625	626	627	628	629	630	631	632	633	634	635	636	637	638	639	640	641	642	643	644	645	646	647	648	649	650	651	652	653	654	655	656	657	658	659	660	661	662	663	664	665	666	667	668	669	670	671	672	673	674	675	676	677	678	679	680	681	682	683	684	685	686	687	688	689	690	691	692	693	694	695	696	697	698	699	700	701	702	703	704	705	
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	--

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	8. 図書館機器等整備事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	4. 図書館費	担当所属	社会教育課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	単独	計画	74,316	924	74,316	実施計画	第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	総合計	225,720
							基本施策3	生涯学習	令和7年度	75,240
							施策2	生涯学習の環境を整備します	令和8年度	75,240
									令和9年度	75,240

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		75,240
本年度当初査定額		74,316

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								75,240
本年度当初査定額								74,316

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・図書館システムの貸借及び機器保守委託を行います。 ・RFIDタグを購入します。	(事業の目的) ・貸出・返却・蔵書管理等の基幹業務を円滑に行います。	(事業の効果) ・利用者自身が自動貸出機、返却機、予約受取棚を利用することにより、カウンター業務全般に対する業務量の削減を目指します。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見直しについての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	2,904	2,904	0
13	71,412	71,412	0

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源											
							差引一般財源	75,240	74,316	74,316	0

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	9. 佐倉南図書館改修事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	4. 図書館費	担当所属	佐倉南図書館

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	単独	計画	12,292	0	12,292	実施計画	第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	総合計	155,129
							基本施策3	生涯学習	令和7年度	12,292
							施策2	生涯学習の環境を整備します	令和8年度	43,015
									令和9年度	99,822

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		12,292
本年度当初査定額		12,292

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	12,292
本年度当初査定額	12,292

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・空調機器等についてESCO事業による保守管理事業を実施します。	(事業の目的) ・空調機器等についてはESCO事業による管理を行います。	(事業の効果) ・利用者が、安心・安全かつ快適な環境で利用できます。
(事業実施上の問題点) 開館後、20年を経過し、館内設備の老朽化が進む中で、計画的に改修を行っていく必要があります。	(前年度からの見直し点) ESCO事業について、令和3年度から維持管理のサービスを開始しています。	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	12,292	12,292	0

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源											
							差引一般財源	12,292	12,292	12,292	0

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	5. 市民音楽ホール施設整備事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	5. 音楽ホール費	担当所属	市民音楽ホール

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計	
臨時	単独	計画	7,247	3,962	8,250	実施計画	第3章	地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	746,563
							基本施策4	文化・芸術振興	14,293
							施策2	芸術文化の普及を推進します	656,260
								令和9年度	76,010

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		11,209
本年度当初査定額		1,650

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							11,209
本年度当初査定額							1,650

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・耐用年数経過に伴う非常照明・制御用蓄電池及び非常用発電機始動用蓄電池の更新を行います。</p> <p>・老朽化に伴う返しスピーカーの更新を行います。</p>	<p>(事業の目的) ・将来にわたり芸術文化活動環境を市民に提供していきます。</p> <p>・改修工事を実施するなどにより、安全で快適な施設環境を市民に提供します。</p>	<p>(事業の効果) ・良好な施設環境を提供することにより、市民の芸術文化活動が活性化されます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・貸館における有料公演等の開催中に施設・設備のトラブルが発生した場合、利用者(主催者)から損害賠償等を求められる可能性もあることから、予防的に整備・修繕等を行い、施設・設備の機能を維持していく必要があります。</p> <p>・高圧受電設備の不具合により、館内や周辺住宅への電気設備への供給</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	1,650	0	1,650

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	20	01	01	01	05	00	ふるさと事業基金繰入金	0	0	7,247	△7,247
	差引一般財源							11,209	1,650	0	1,650

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	6. 市民音楽ホール管理運営事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	5. 音楽ホール費	担当所属	市民音楽ホール

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	地域資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	総合計	18,246	
臨時	補助	計画	0	6,082	0	実施計画	第3章	令和7年度	6,082	
							基本施策4	文化・芸術振興	令和8年度	6,082
							施策2	芸術文化の普及を推進します	令和9年度	6,082

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		6,082
本年度当初査定額		2,953

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	6,082
本年度当初査定額	2,953

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・舞台オペレーター業務委託を実施します。</p>	<p>(事業の目的) ・増加し続ける利用需要に対し、専門知識を持った人材によって、長期的に、安全かつ確実に運営されなければなりません。 ・人口減少による労働力不足が深刻になる中、官民が連携して相互の特徴を生かした運営としていくことが求められています。</p>	<p>(事業の効果) ・増加し続ける利用需要に対して、安定的で確実な運営が確保できます。 ・市職員における労働力不足に対応することができます。 ・民間の強みを生かした効率的な運営が期待できます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積りに関する特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	2,953	0	2,953

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
							差引一般財源	6,082	2,953	0	2,953

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	6. 美術館企画展事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	6. 美術館費	担当所属	美術館

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	地域資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	総合計	97,563	
臨時	単独	計画	29,191	0	27,208	実施計画	第3章	令和7年度	37,461	
							基本施策4	文化・芸術振興	令和8年度	30,051
							施策2	芸術文化の普及を推進します	令和9年度	30,051

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	10,457	29,191
本年度当初査定額	9,434	24,254

財源内訳	使用料及び手数料	諸収入	一般財源
本年度当初要求額	9,813	644	18,734
本年度当初査定額	8,790	644	14,820

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・企画展を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・①この史代展（現代日本を代表する漫画家を紹介します。） ・②広野多珂子展（仮）（市内在住の絵本作家の原画展を開催します。） ・③宮内優里展（仮）（市内にスタジオを構える音楽家を手掛かりに、新しい美術館体験を提供します。） ・④次年度以降の企画展の調査・準備をします。 	<p>(事業の目的) ・市民の美術に関する知識及び教養の向上を図り、芸術文化の振興に寄与します。</p>	<p>(事業の効果) ・幅広い分野の展覧会を開催し、来館者の増加を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な芸術文化に触れることで、個性ある創造的な人づくり・まちづくりに貢献します。
<p>(事業実施上の問題点) 企画展は、計画・準備に2年以上かかり、さらに巡回展では、複数の美術館との連携が不可欠です。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ①佐倉図書館の隣接施設として人気漫画家、市内在住の絵本作家の作品展等を開催し、地域活性化に寄与します。②ネーミングライツを導入したことから、ネーミングライツパートナーにとっても価値のある事業展開を行います。</p>	<p>(見積についての特記事項) ①展覧会企画等では契約相手が特定されます。②一般書籍として発行される巡回企画展の図録は、ショップの委託販売を基本とし、購入数を大幅に見直しました。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	7,074	6,639	435
07	438	500	△62
08	482	724	△242
10	3,366	3,509	△143
11	888	1,108	△220
12	12,006	15,831	△3,825

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
特定財源	15	01	08	04	14	00	美術館観覧料	9,813	8,790	4,874	3,916
	22	05	04	01	07	00	書籍等売払収入	644	644	810	△166
差引一般財源							18,734	14,820	23,507	△8,687	

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	8. 美術館施設改修事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	6. 美術館費	担当所属	美術館

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		地域資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	総合計		
臨時	単独	計画	27,918	△4,155	19,690	実施計画	第3章	82,506		
							基本施策4	23,763	令和7年度	23,763
							施策2	42,240	令和8年度	42,240
							文化・芸術振興	16,503	令和9年度	16,503
							芸術文化の普及を推進します			

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		23,763
本年度当初査定額		23,763

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	23,763
本年度当初査定額	23,763

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・空調設備改修のESCO事業によるサービス委託をします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トップライトシーリング工事をを行います。 ・空調設備修繕工事をを行います。 ・電話交換機を更新します。 	<p>(事業の目的) ESCO事業による空調設備の管理を行うとともに、開館から四半世紀を経て老朽化した施設の管理修繕を適切に行います。</p>	<p>(事業の効果) 美術館施設の恒常的な施設機能を維持し、美術館利用者が年間を通して快適に施設を利用できるようになります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ①1994年開館の施設のため、経年劣化による不具合箇所が増えています。</p> <p>②蛍光灯の製造中止が迫っており、全館のLED照明への転換を計画的に進める必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ①空調設備の運用改善により、エネルギーコストの削減を進めています。</p> <p>②雨漏り修繕としてトップライトシーリング工事を行ないます。</p> <p>③経年劣化が激しい差圧発信器の修繕工事を行ないます。</p>	<p>(見積についての特記事項) ESCO事業は、平成28年7月20日～令和9年3月31日の債務負担行為に基づく契約です。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	4,073	0	4,073
12	19,690	27,918	△8,228

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	23,763	23,763	27,918

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	7. 指導者育成・支援事業
項	6. 保健体育費	中事業	
目	1. 保健体育総務費	担当所属	生涯スポーツ課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			総合計	
臨時	単独	計画	2,228	△276	1,310	実施計画	第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	6,751
							基本施策5	スポーツ振興	1,952
							施策1	スポーツを楽しむ機会を提供します	2,847
								令和9年度	1,952

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		1,952
本年度当初査定額		1,949

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							1,952
本年度当初査定額							1,949

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・スポーツ推進委員の育成や支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員主管によるスポーツイベントや教室を実施します。 ・スポーツ指導者を地域や団体のスポーツ活動の場に派遣します。 	<p>(事業の目的) ・スポーツボランティア及び指導者を育成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民のスポーツ活動を推進します。 ・育成された指導者が、幅広い年齢層の方に生涯スポーツ普及の支援を行います。 	<p>(事業の効果) ・スポーツを行う市民が増加します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民のスポーツ技能向上につながります。 ・ニュースポーツの紹介によりスポーツの選択肢が広がります。 ・市民の体力づくりが図られます。 ・健康な市民が増加し、医療費の削減が期待できます。
<p>(事業実施上の問題点) スポーツ推進委員の確保に苦慮をしている現状があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項) スポーツ推進委員による事業は、幅広い世代の参加が可能であり、子育て世代も多く参加をしています。推進委員の活動を通じて、様々なスポーツを市民に紹介していくことは、スポーツ実施率向上に効果的であると考えます。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	1,701	1,701	0
08	118	118	0
18	130	133	△3

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	1,952	1,949	2,228

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	10. 郡・県民スポーツ大会事業
項	6. 保健体育費	中事業	
目	1. 保健体育総務費	担当所属	生涯スポーツ課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	単独	計画	2,204	6	262	実施計画	第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	総合計	5,271
							基本施策5	スポーツ振興	令和7年度	2,211
							施策1	スポーツを楽しむ機会を提供します	令和8年度	2,643
									令和9年度	417

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		2,210
本年度当初査定額		2,201

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	2,210
本年度当初査定額	2,201

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・印旛郡市民スポーツ大会に選手を派遣するとともに、傷害保険加入等の選手への支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・印旛郡市民スポーツ大会2競技(競技未定)を当市で開催します。 ・千葉県民スポーツ大会のレスリング競技を当市で開催します。 	<p>(事業の目的) ・市民の体力や競技力の向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的にスポーツをする市民を増加させます。 	<p>(事業の効果) ・市民の体力や競技力向上につながります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「スポーツ立県ちば」の実現につながります。 ・国民スポーツ大会で活躍するような選手の輩出が期待できます。
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項) 参加選手への支援を行うことで、より一層のスポーツ振興を図ることができます。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	2,037	2,061	△24
11	93	73	20
18	71	70	1

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源											
							差引一般財源	2,210	2,201	2,204	△3

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	11. スポーツ啓発事業
項	6. 保健体育費	中事業	
目	1. 保健体育総務費	担当所属	生涯スポーツ課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		総合計			
臨時	単独	計画	6,762	375	5,900	実施計画	第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	令和7年度	21,411
							基本施策5	スポーツ振興	令和8年度	7,137
							施策1	スポーツを楽しむ機会を提供します	令和9年度	7,137

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		7,137
本年度当初査定額		6,391

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	7,137
本年度当初査定額	6,391

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・長嶋茂雄少年野球教室を実施します。 ・イースタンリーグ公式戦を実施します。 ・イースタンリーグ実行委員会に補助金を交付します。 ・国際大会等の事前キャンプを市内スポーツ施設に誘致します。</p>	<p>(事業の目的) ・市内少年野球の競技力向上につながります。 ・市民のスポーツへの関心を高めます。 ・市民がスポーツに触れられる機会を提供します。 ・小中学生や市民に一流のアスリートと交流する機会、練習を見学する機会を提供します。</p>	<p>(事業の効果) ・スポーツをする市民が増加します。 ・スポーツを観る市民、支える市民が増加します。 ・スポーツ競技力の向上につながります。 ・特色ある事業として当市の魅力が高まります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・イースタンリーグ公式戦は、チケット売上のほか、協賛金が主な収入源となることから、継続をしていくことで地域に根付いた事業となることを目指し、持続的に協賛収入を確保できる環境を整える必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見直しについての特記事項) ・市民がスポーツに関わる機会を多く提供し、関心を高めていくとともに、競技人口の拡大、競技力の向上につながる事業であると考えています。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	3,453	3,453	0
08	40	40	0
10	398	360	38
12	500	900	△400
18	2,000	2,000	0

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源											
							差引一般財源	7,137	6,391	6,762	△371

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	2. スポーツ施設整備事業
項	6. 保健体育費	中事業	
目	2. 体育施設費	担当所属	生涯スポーツ課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	総合計	1,660,070
臨時	単独	計画	38,404	△32,334	3,031		基本施策5	スポーツ振興	令和7年度	667,670
							施策2	スポーツ施設を提供します	令和8年度	992,400
									令和9年度	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		6,070
本年度当初査定額		2,961

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	6,070
本年度当初査定額	2,961

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・佐倉市民体育館受変電設備コンデンサー更新工事(PCB含有検査) ・青少年体育館樹木剪定委託 ・岩名運動公園プール用掃除機購入 ・西志津スポーツ等多目的施設用地乗用草刈機、集草機購入	(事業の目的) ・市民が安全に利用できる施設を目指します。 ・市民が快適にスポーツを行える施設にします。	(事業の効果) ・スポーツを行う市民が増加します。 ・健康な市民の増加につながります。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見直しについての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	1,428	0	1,428
12	1,000	37,649	△36,649
17	533	632	△99

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
		20	01	01	01	98	00	スポーツ振興基金繰入金	0	0	632	△632
		23	01	08	98	98	00	佐倉市民体育館改修事業債	0	0	33,300	△33,300
差引一般財源								6,070	2,961	4,472	△1,511	

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	3. 第3子以降学校給食費補助事業
項	6. 保健体育費	中事業	
目	3. 学校給食費	担当所属	指導課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	補助	計画	73,832	△2,079	65,215	実施計画	第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	総合計	152,042
							基本施策2	教育環境	令和7年度	76,956
							施策1	良好な学習環境を整備します	令和8年度	75,086
									令和9年度	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	35,876	71,753
本年度当初査定額	77,396	77,396

財源内訳	県支出金	繰入金						一般財源
本年度当初要求額	35,876	0						35,877
本年度当初査定額	38,698	38,698						0

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・第3子以降の児童生徒の学校給食費について、4月から3月分の11月分を補助する。	(事業の目的) ・第3子以降学校給食費補助金を交付し、佐倉市立小学校及び中学校に在籍している多子世帯の保護者の経済的負担の軽減を図ります。	(事業の効果) ・多子世帯の経済的負担の軽減を図ることができます。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
18	77,396	73,832	3,564

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	17	02	07	03	01	00	公立学校給食費無償化支援事業補助金	35,876	38,698	36,916	1,782
	差引一般財源							35,877	38,698	36,916	1,782

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	4. 小学校給食施設整備事業
項	6. 保健体育費	中事業	
目	3. 学校給食費	担当所属	指導課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	単独	計画	12,504	11,313	13,808	実施計画	第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	総合計	77,347
							基本施策2	教育環境	令和7年度	23,817
							施策1	良好な学習環境を整備します	令和8年度	29,561
									令和9年度	23,969

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		23,817
本年度当初査定額	9,715	9,715

財源内訳	寄附金						一般財源
本年度当初要求額	0						23,817
本年度当初査定額	9,715						0

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・老朽化している小学校の給食設備の更新を行います。</p>	<p>(事業の目的) ・給食施設設備の改修、更新等を行うことにより、給食調理を効率的かつ衛生的に行うことができる給食室環境を整備することを目的とします。</p>	<p>(事業の効果) ・衛生的、機能的な給食施設設備を実現することにより、調理作業の安全性向上や効率化等が図られ、安全・安心な学校給食を提供することができ、円滑な学校給食運営及びアレルギーをもつ児童への対応や食育の充実を図ることができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 段階的な備品購入が行われておらず、各校の備品の老朽化が一斉に進んでいる状況です。 備品故障に伴う緊急的な対応が必要となり、給食が提供できない事態が発生することが懸念されます。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 更新対象備品について、現状での不具合状況を加味して、見直しを行いました。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	500	2,400	△1,900
17	9,215	10,104	△889

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	19	01	02	01	01	00	ふるさとまちづくり応援寄附金	0	0	3,500	△3,500
	差引一般財源							23,817	9,715	9,004	711

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	5. 中学校給食施設整備事業
項	6. 保健体育費	中事業	
目	3. 学校給食費	担当所属	指導課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	単独	計画	11,491	7,722	17,884	実施計画	第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	総合計	91,511
							基本施策2	教育環境	令和7年度	19,213
							施策1	良好な学習環境を整備します	令和8年度	28,119
									令和9年度	44,179

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		19,213
本年度当初査定額	11,737	11,737

財源内訳	寄附金						一般財源
本年度当初要求額	0						19,213
本年度当初査定額	11,737						0

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・老朽化した中学校の給食設備の更新を行います。</p>	<p>(事業の目的) ・給食施設設備の改修、更新等を行うことにより、給食調理を迅速かつ衛生的に行うことができる給食室環境を整備することを目的とします。</p>	<p>(事業の効果) ・衛生的、機能的な給食施設設備を実現することにより、調理作業の安全性向上や効率化等が図られ、安全・安心な学校給食を提供することができ、円滑な学校給食運営及びアレルギーをもつ生徒への対応や食育の充実を図ることができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 段階的な備品購入が行われておらず、各校の備品の老朽化が一斉に進んでいる状況です。 備品故障に伴う緊急的な対応が必要となり、給食が提供できない事態が発生することが懸念されます。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 更新対象備品について、現状での不具合状況を加味して、見直しを行いました。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	500	500	0
17	11,237	10,991	246

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	19	01	02	01	01	00	ふるさとまちづくり応援寄附金	0	0	3,500	△3,500
	差引一般財源							19,213	11,737	7,991	3,746

令和7年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	6. 学校給食食材支援事業
項	6. 保健体育費	中事業	
目	3. 学校給食費	担当所属	指導課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額					
臨時	単独	計画	68,641	22,412	0	実施計画	第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	総合計	261,568
							基本施策2	教育環境	令和7年度	91,053
							施策1	良好な学習環境を整備します	令和8年度	83,130
									令和9年度	87,385

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		91,053
本年度当初査定額	91,053	91,053

財源内訳	繰入金						一般財源
本年度当初要求額	0						91,053
本年度当初査定額	91,053						0

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・学校給食で使用する食材のうち、主食である米及びパンの公費調達を小中学校34校で実施します。</p>	<p>(事業の目的) ・給食食材の一部を、市の予算により購入することで、給食費会計の負担を軽減するとともに、公共調達を制度化することで、市内農家が安心して生産に取り組める体制を構築します。</p>	<p>(事業の効果) ・給食食材費が高騰する中、給食費の値上げをせずに、これまで通りの給食を安定して提供することができます。 ・市内生産農家が安定して食材生産に取り組むことができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 学校給食米については、年間購入見込額が2,000万円を超えるため、議会の議決が必要。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 学校給食米の購入について、今後、1月～12月の契約への移行のため、令和7年度当初は4月～12月契約を一旦締結し、令和8年1月から12月までの契約を締結する。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	91,053	68,641	22,412

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	20	01	01	01	05	00	ふるさと事業基金繰入金	0	91,053	15,000	76,053
								差引一般財源	91,053	0	53,641